別紙様式2

実施計画(中止・変更)申請書

2022 年 4月 7日提出

伊勢赤十字病院

倫理委員会委員長 殿

申請者 森 達哉

所 属 循環器内科

職名医師

※ <u>受付番号</u> 王 30-92 (查4)

所属長の印



EII

1 課題名 下腿限局型深部静脈血栓症に対するリバーロキサバンの有用 性の検討 一探索的多施設無作為化非盲検比較試験

-				
1	2 主任医療行為者名	所属	職名	
	笠井 篤信	循環器内科	哥長	
	3 分担医療行為者名	所属	職名	
	森 達哉	循環器内科	医師	

4 (1) 医療行為の中止又は変更の内容 別紙参照

(2) 医療行為の中止又は変更の理由 別紙参照

整理番号 \$2018-001 西暦 2022年 3月 28日

審査結果通知書

研究責任 (代表) 医師 三重大学医学部附属病院 循環器内科 助教 荻原 義人 殿

> 認定臨床研究審查委員会 三重大学医学部附属病院 臨床研究審查委員会 委員長 担当地方厚生局:東海北陸厚生局

審査依頼のあった件についての審査結果を下記のとおり通知いたします。

記

実施計画番号* ¹ (jRCT番号)	jRCTs041190009
研究名称	下腿限局型深部静脈血栓症に対するリバーロキサバンの有用性の検討 一探索的多施設無作為化非盲検比較研究
審査事項	□臨床研究の実施の適否(新規審査依頼書(西暦 年 月 日付)) ■臨床研究の継続の適否 ■実施計画の変更(変更審査依頼書(西暦 2022年 3月 9日付)) (□主要評価項目報告書の提出) □疾病等報告 (□医薬品疾病等報告書(西暦 年 月 日付)) (□医療機器疾病等又は不具合報告書(西暦 年 月 日付)) □両生医療等製品疾病等又は不具合報告書(西暦 年 月 日付)) □定期報告(定期報告書(西暦 年 月 日付)) □重大な不適合(重大な不適合報告書(西暦 年 月 日付)) □本の他(□臨床研究の中止(中止通知書(西暦 年 月 日付)) □臨床研究の終了(終了通知書(西暦 年 月 日付))
	■委員会審査(審査日:西暦 2022年 3月 28日)
審査区分	□簡便な審査(審査日:西暦 年 月 日)
- · · · · -	□緊急な審査(審査日:西暦 年 月 日)
審査結果	■承認 □不承認 □継続審査
「承認」以外の 場合の理由等	
意見* ²	
備考*3	・本変更にかかる研究対象者の再同意取得は不要とする

- *1:新規審査依頼時は記載不要。
- *2:新規審査に係る臨床研究の実施の適否及び実施計画の変更に係る臨床研究の継続の適否以外の審査意見業務について「意見」がある場合は、認定臨床研究審査委員会は、認定臨床研究審査委員会の意見報告書(統一書式13)にて地方厚生局へ報告する。
- *3:意見以外の研究責任医師への連絡事項がある場合には、記載すること。
- 注)本書式は認定臨床研究審査委員会 委員長が作成し、研究責任(代表)医師に提出する。

新旧対応表

(研究課題名:下腿限局型深部静脈血栓症に対するリバーロキサバンの有用性の検討 -探索的多施設無作為化非盲検比較研究)

実施計画書

修正前	修正後	変更理由
代表施設管理者 伊佐地秀司	代表施設管理者 池田 智明	管理者の変更
データマネジメント担当責任者 西村有起	データマネジメント担当責任者 真川祥一	担当者の退職

計画書

章	修正前 (Ver. 2. 0)	修正後(Ver. 2. 1)	変更理由
1. 3	医員 佐藤 徹	助教 佐藤 徹	病院役職の変更
1. 5	データセンター 西村 有起	データセンター 真川 祥一	担当者の退職
	データマネージメント責任者 西村 有起	データマネージメント責任者 真川 祥一	担当者の退職
6. 1	問い合わせ先 西村 有起	問い合わせ先 真川 祥一	担当者の退職

説明同意文書 (三重大学版)

章	修正前 (Ver. 1. 7)		修正後(Ver. 1. 71)		変更理由		
13	お問い合わせ先 小寺真由美 浦 明江		お問い合わせ先 臨床研究コーディネーター		担当者の部署変更および名前省略		

研究分担医師リスト

修正前	修正後	変更理由
三重大学 佐藤 徹 医員	三重大学 佐藤 助教	役職変更
三重大学 石浦 純子	削除	病院を退職

モニタリング手順書

修正前 (Ver. 1. 5)	修正後 (Ver. 1. 6)	変更理由
添付資料1 モニター指名書 梶井 小百合	削除	病院を退職

下腿限局型深部静脈血栓症に対するリバーロキサバンの有用性の検討 -探索的多施設無作為化非盲検比較研究

(Evaluation of r<u>I</u>varoxaban for i<u>S</u>olat<u>E</u>d <u>CALF</u> <u>D</u>eep <u>V</u>ein <u>T</u>hrombosis – a multi-center, randomized, open-label, assessor-blind, parallel group, exploratory study)

研究実施計画書

略称: ISE CALF DVT 研究

研究事務局:三重大学医学部附属病院 循環器内科 助教 荻原 義人 〒514-8507 三重県津市江戸橋2丁目174番地

1. 臨床研究の実施体制に関する事項

本章に記載していない研究関係者は、必要に応じて別途作成するリストに全て記載する。このリストは、必要に応じて随時更新する。本研究実施計画書中の研究担当医師は、研究代表医師あるいは研究分担医師のことを意味する。

1.1. 研究代表医師

三重大学医学部附属病院 循環器内科 助教 荻原 義人 〒514-8507 津市江戸橋 2-174

1.2. 実施医療機関および研究責任医師

氏名(職名)	医療機関名(所在地および連絡先)
荻原 義人(助教)	三重大学医学部附属病院 循環器内科 〒514-8507 三重県津市江戸橋2丁目174番地 電話:059-231-5015
山田 典一(副病院長)	桑名市総合医療センター 循環器内科 〒511-0061 三重県桑名市寿町3丁目11番地 電話:0594-22-1211
笠井 篤信 (部長)	伊勢赤十字病院 循環器内科 〒516-8512 三重県伊勢市船江1丁目471番2 電話:0596-28-2171
垣本 斉 (部長)	済生会松阪総合病院 内科 〒515-8557 三重県松阪市朝日町1区15番地6 電話:0598-51-2626
太田覚史(部長)	鈴鹿中央総合病院 循環器内科 〒513-8630 三重県鈴鹿市安塚町山之花1275番地53 電話:059-382-1311
谷川高士 (副院長)	松阪中央総合病院 循環器内科 〒515-8566 三重県松阪市川井町小望102 電話:0598-21-5252

1.3. 研究事務局および調整管理実務担当者

研究事務局

三重大学医学部附属病院 循環器内科 助教 荻原 義人 〒514-8507 津市江戸橋 2 丁目 174 番地

調整管理実務担当者

三重大学医学部附属病院 循環器内科 医員 佐藤 徹 〒514-8507 津市江戸橋 2 丁目 174 番地

1.4. 統計解析責任者

三重大学医学部附属病院 臨床研究開発センター 講師 小椋 透 〒514-8507 津市江戸橋2丁目 174番地

1.5. データセンター並びにデータマネジメント責任者

データセンター

三重大学医学部附属病院 臨床研究開発センター 〒514-8507 津市江戸橋2丁目174番地 担当 西村 有起

データマネジメント責任者

三重大学医学部附属病院 臨床研究開発センター 助教 西村有起

1.6. 症例登録センター

データセンターと同じ

1.7. 研究 開発計画支援担当者

桑名市総合医療センター 副院長 山田典一 〒511-0061 桑名市寿町3丁目11番地

KKC 一般財団法人 近畿健康管理センター 三重事業部 診療所長 西川政勝 〒514-0131 三重県津市あのつ台 4 丁目 1 番 3

鈴鹿中央総合病院 循環器内科 部長 太田覚史 〒513-8630 鈴鹿市安塚町山之花 1275 番地 53

1.8. 研究を総括する者

研究代表医師と同じ

1.9. モニタリング責任者

三重大学医学部附属病院 臨床研究開発支援センター 准教授 川口晃司 〒514-8507 津市江戸橋2丁目174番地

1.10. 監査責任者

特定非営利活動法人 みえ治験医療ネット 事務局員 宇平容子 〒514-8507 津市江戸橋2丁目174番地

1.11. イベント評価委員

陽だまりの丘なかむら内科 院長 中村 真潮 地方独立行政法人三重県立総合センター/三重大学大学院連携講座 教授 和田 英夫

1.12. 効果安全性評価委員会(委員)

三重大学医学部附属病院 臨床研究開発センター 教授 田丸 智巳

三重大学医学部附属病院 医療安全管理部 教授 兼児 敏浩

三重大学医学部附属病院 血液内科

助教 宮崎 香奈

1.13. 試験薬提供者

該当せず

1.14. 業務委託先

該当せず

2. 臨床研究の背景に関する事項

2.1. 背景

深部静脈血栓症(deep vein thrombosis; DVT)と肺塞栓症(pulmonary embolism; PE)は、併せて静脈血栓塞栓症(venous thromboembolism; VTE)と呼ばれる。わが国における静脈血栓塞栓症の年間発症率は10,000 人あたり約4人と推定されているが1)、未治療で放置すると合併症の罹患率が高く、致命的な転帰をとることが多いため、抗凝固療法が行われる。

近年、DVT に対する下肢静脈エコーの診断能の向上に伴って、下腿に限局した DVT が高頻度に診断されるようになっている。下腿限局型 DVT は、中枢型 DVT および PE と比べ、再発性 VTE を来す可能性が低いようであり、また、中枢側に限定した下肢静脈エコーを連続的に follow することで、VTE 再発を予防することが可能といった報告もあり ^{2),3)}、その存在診断および治療意義に関しては疑問視されている。一方で、血栓リスクを有する下腿限局型 DVT の場合、VTE 再発リスクが高いといった報告もあり ^{4),5)}、ACCP 第 9 版 ⁶⁾においても、抗凝固療法が検討されている。このような場合でも、エビデンスレベルは依然として低く、今後、無作為化比較試験の施行が期待されている。

以前は下腿限局型 DVTに抗凝固療法を行う場合には、DVTに対して唯一承認されていた経口抗凝固薬であるワルファリン(従来治療)を用いて行っていたが、ワルファリン導入時の血液検査による用量調整に難渋する症例も多かった。2015 年 9 月に本邦でも新たな経口凝固薬リバーロキサバン(商品名 イグザレルト)が DVT の治療薬として効能効果が追加され、DVT 治療にも使用可能となった(薬品に関する投与方法の詳細は 6.3.および 6.4 を参照)。この薬剤は、選択的直接作用型第 Xa 因子阻害薬であり、効果の発現は早く、定期的なモニタリングや用量調整が不要な薬剤として開発された。それぞれ DVT または PE を対象とした国外第皿相臨床試験である EINSTEIN DVT 試験、PE 試験の統合解析 7-9)において、リバーロキサバン群は、有効性主要評価項目である症候性 VTE 再発について従来治療群に対して非劣性 (HR 0.89, 95% CI 0.66-1.19, p<0.001, 非劣性マージン 1.75)を示した。さらに安全性主要評価項目である重大な出血事象または重大ではないが臨床的に問題となる出血事象の複合評価では、リバーロキサバン群は従来治療群と同程度の発現頻度を示し、かつ重大な出血事象は従来治療群と比較しリバーロキサバン群で有意な減少を示した (HR 0.54, 95%CI 0.37-0.69, p=0.002)。また国内においては 100 例を対象に国内第皿相臨床試験である J-EINSTEIN DVT 試験および PE 試験が実施され、日本人における有効性・安全性については国外第皿相臨床試験との一貫性が示唆されている 100。

そこで、今回、我々は新たに診断された、血栓伸展リスクのある下腿限局型 DVT 症例に対して、リバーロキサバンによる抗凝固療法の有用性を評価することを目的として、本研究を計画した。本研究は探索的試験であるが、有用性が期待できる結果が得られれば、今後、検証試験を計画していく。

2.2. 医薬品等の概要

特定臨床研究に用いる医薬品等の概要(付録の添付文書および市販後調査報告を参照)

医蓝	2 医虚蛛型	五井屋房空制日の別		口医毒蛛鸮	口玉牛匠麻笠制口
医薬品、医療機器、再生医療等製品の別			☑医薬品 □未承認	□医療機器	□再生医療等製品
	医薬品医療機器等法における			□適応外	│ ☑ 承認内
未承	認、適応外、え	承認内の別			
-	医薬品	一般名称(国内外で	リバーロキ	ーサバン	
般		未承認の場合は開発			
名		コードを記載)			
称		販売名(海外製品の	イグザレル	ト 15mg 等	
等		場合は国名も記載)			
		承認番号	22400AMX	(00041 等	
		────────────────────────────────────			塞栓症発症後の初期3週
		および投与期間		1日2回食後に約 食後に経口投与す	経口投与し、その後は15mg
		類別			ବ.
	医療機器	一般的名称	理学診療用: 弾性ストッキ		
Ĭ	1	承認•認証•届出番号	7年1王ストツイ 13B1X0001500	· ·	
対象	対象集団(年齢層、性別、疾患等)			非弁膜症性心房	細動患者における虚血性 発症抑制、深部静脈血栓 および再発抑制
当該医薬品等の有効性および安全性に関 して、非臨床試験、他の臨床研究等から得 られている臨床的に重要な所見		が増大するた 性へは使用を しない。その	こめ投与しない。女 経験がないためそ 他、出血リスクの D患者においてもb	の患者には出血の危険性 妊娠又は可能性のある女 の影響が不明のため投与 高い患者、腎障害、高齢 出血のおそれがあるため	
当該医薬品等の投与等による利益および 不利益(既知のものおよび可能性のあるも の)			び全身性塞根 ・深部静脈血 発抑制	全症の発症抑制。	おける虚血性脳卒中およ全塞栓症の治療および再
				こより出血が発現 るおそれがある。	し、重篤な出血の場合に

3. 臨床研究の目的に関する事項

血栓伸展のリスクのある下腿限局型深部静脈血栓症を有す成人(20歳以上の男女)対象に、選択的直接作用型第Xa因子阻害剤であるリバーロキサバンを用いた抗凝固療法の有用性を検討する。尚、今研究で対象としている、血栓伸展リスクのある下腿限局型 DVT 症例における VTE 再発率の先行研究はない。本研究は探索的試験として VTE 再発率を区間推定する。

4. 臨床研究の内容に関する事項

特定臨床研究の技術的事項(デザイン)

倫理審査申請書

2022年3月28日提出

伊勢赤十字病院

倫理委員会倫理委員長 殿

申請者 村田 和也

所 属 糖尿病・代謝内科

職名医師

受付番号 下尺>012 一/ (※事務局で記入)

所属長の印



1 審查対象

*何れかに○を付けてください。

- (1) 実施計画
- 2) 出版・公表予定原稿 (発表予定日: 年 月 日)
- 2 課題名

*未定の場合も「~ (仮)」として記載ください。

血色素異常症に関する遺伝子分析

3 主任医療行為者名

氏名:村田 和也 所属:糖尿病・代謝内科 職名:医師

4 分担医療行為者名

氏名:

所属:

職名:

5 医療行為等の概要

*研究の内容についてご記載ください。

通常の採血業務 (200 程度)

- 6 医療行為等の対象及び実施場所 *研究対象者・データ等についてご記載ください。
- 2型糖尿病で follow up 中の患者さんですが、血糖、HbA1c、GA、リブレデータとの整合 性がとれず、異常ヘモグロビン血症に伴う解離がおきているのではないかと考える。

実施場所:外来処置室

注意事項 審査対象となる実施計画書又は出版公表原稿のコピーを添付して下さい。

審査対象欄は、非該当部分を消して下さい。

- 7 医療行為における医学倫理的配慮について (Ⅰ~ⅤⅣは必ず記載のこと)
- I 医療行為の対象となる個人の人権の擁護 匿名化されプライバシーは完全に保護される。
 - Ⅱ 医療行為の対象となる者に理解を求め同意を得る方法 ※いずれかを○で囲んでください。
 - ①オプトアウト1

②書面による同意 *同意書のひな型を添付ください。

③その他(

Ⅲ 医療行為により生じる個人への不利益並びに危険性 通常の採血業務の為、全くなし

IV 予測される医学上の貢献

異常へモグロビン血症の有無がわかれば、患者指導上有益であり、他の同様の症例 のケースの場合にも役立つ。

V その他(研究期間、症例数等) *末定の場合は見込みを記入すること

研究期間:2022.4.26~4.26

症例数等:1例

¹ 患者への侵襲がなく、個人が特定されることのない方法で実施される研究については、病院 HP 上で研究名を公 知し、研究への不参加の意思を病院あてに通知する窓口が整備されていることをもって、患者から同意を得たこと とする制度

倫 理 審 査 申 請 書

令和4年 4月 1日提出

伊勢赤十字病院

倫理委員会倫理委員長 殿

申請者 豊嶋 弘一



所 属

感染症内科

職名 医師

受付番号 下22022-2 (※事務局で記入)

所属長の印



1 審查対象

症例報告

(発表予定日 未定

) *発表予定日未定の場合は未定と記載

2 課題名

*未定の場合も「~(仮)」として記載ください。

酸化マグネシウム錠剤による気管支異物

3 症例報告実施者

氏名:豊嶋 弘一、田中宏幸 所属:感染症内科 職名:医師

4 症例報告の概要

気管支異物は PTP 包装、歯牙など多岐にわたる。本症例は閉塞性肺炎を併発した右 B6、底 幹気管支異物で受診した。気管支鏡下で除去したが、歯牙などではなく、錠剤そのものであ った。成分分析から酸化マグネシウム錠剤と判明した。高齢者における薬剤投与は誤嚥にも 注意して行う必要があり、症例報告が必要と判断した。

- 5 医療行為における医学倫理的配慮について (I~VIVは必ず記載のこと)
 - I 医療行為の対象となる個人の人権の擁護

ヘルシンキ宣言にもとづき、患者個人情報に関して特定されないよう十分配慮する。

- Ⅱ 医療行為の対象となる者に理解を求め同意を得る方法 ※いずれかを○で囲んでください。
 - ○①オプトアウト

②書面による同意

*同意書のひな型を添付ください。

③その他(

Ⅲ 医療行為により生じる個人への不利益並びに危険性

症例報告であり、報告による患者個人への不利益は生じない。

IV 予測される医学上の貢献

ポリファーマシーが特に問題になる高齢者において、異物誤嚥のリスクを見積もった薬剤 処方について臨床医が考えるきっかけになることが期待される。

V その他(症例数等) *未定の場合は見込みを記入すること

症例数等:1例

倫理審査申請書

2022年 3月 25日提出

伊勢赤十字病院

倫理委員会倫理委員長 殿

申請者 井田諭 中

所 属 糖尿病代謝内科

職名医師

受付番号 下尺2022 -3

(※事務局で記入)

所属長の印



- 1 審査対象
 - 1) 実施計画
 - 2) 出版・公表予定原稿
- 2 課題名

糖尿病患者における高血糖と孤独感との関連

3 主任医療行為者名

氏名:井田諭

所属:糖尿病代謝内科

職名:医師

4 分担医療行為者名

氏名:村田和也

所属:糖尿病代謝内科

職名:医師

5 医療行為等の概要

日常診療の範囲内のため、介入無し。

6 医療行為等の対象及び実施場所

当科外来通院中の糖尿病患者が対象。

7 医療行為における医学倫理的配慮について(I~Vは必ず記載のこと)
I 医療行為の対象となる個人の人権の擁護 介入事項は無く、個人の特定はできないため問題ないと考えます。
Ⅲ 医療行為の対象となる者に理解を求め同意を得る方法①オプトアウト②書面による同意③その他(
Ⅲ 医療行為により生じる個人への不利益並びに危険性 なし
IV 予測される医学上の貢献 高血糖患者を診た際の孤独感(孤立状態)が高いことへの注意喚起
 V その他(研究期間、症例数等) 研究期間:約一ヶ月 症例数等:300名

倫 理 審 査 申 請 書

2022年 3月 25 日提出

伊勢赤十字病院

倫理委員会倫理委員長 殿

申請者 井田諭 用 所 属 糖尿病代謝内科

職名医師

受付番号 (※事務局で記入)

所属長の印



- 1 審査対象
 - 1) 実施計画__
 - 2) 出版・公表予定原稿
- 2 課題名

糖尿病患者における孤独感と高次生活機能低下との関連

3 主任医療行為者名

氏名:井田諭

所属:糖尿病代謝内科

職名:医師

4 分担医療行為者名

氏名:村田和也

所属:糖尿病代謝内科

職名:医師

5 医療行為等の概要

日常診療の範囲内のため、介入無し。

6 医療行為等の対象及び実施場所

当科外来通院中の糖尿病患者が対象。

7 3	医療行為における医学倫理的配慮について(I~Vは必ず記載のこと)
I	医療行為の対象となる個人の人権の擁護 介入事項は無く、個人の特定はできないため問題ないと考えます。
П	医療行為の対象となる者に理解を求め同意を得る方法 ①オプトアウト ②書面による同意 ③その他()
Ш	医療行為により生じる個人への不利益並びに危険性なし
IV	予測される医学上の貢献 糖尿病患者において孤独感が高い場合の高次生活機能低下への注意喚起。
V	その他(研究期間、症例数等) 研究期間:約一ヶ月 症例数等:200名

倫理審査申請書

2022年 3月 25日提出

伊勢赤十字病院

倫理委員会倫理委員長 殿

申請者 井田諭一即 所 属 糖尿病代謝内科

職名医師

受付番号 下2>02ン-5 (※事務局で記入)

所属長の印



- 1 審查対象
 - 1) 実施計画
 - 2) 出版・公表予定原稿
- 2 課題名

糖尿病患者におけるセルフスティグマと高次生活機能低下との関連

3 主任医療行為者名

氏名:井田諭

所属:糖尿病代謝内科

職名:医師

4 分担医療行為者名

氏名:村田和也

所属:糖尿病代謝内科

職名:医師

5 医療行為等の概要

日常診療の範囲内のため、介入無し。

6 医療行為等の対象及び実施場所

当科外来通院中の糖尿病患者が対象。

7 医	医療行為における医学倫理的配慮について (I~Vは必ず記載のこと)
I	医療行為の対象となる個人の人権の擁護 介入事項は無く、個人の特定はできないため問題ないと考えます。
п	医療行為の対象となる者に理解を求め同意を得る方法
	①オプトアウト ②書面による同意 ③その他()
Ш	医療行為により生じる個人への不利益並びに危険性なし
	予測される医学上の貢献 唐尿病患者においてセルフスティグマが高い場合の高次生活機能低下への注意
V	その他(研究期間、症例数等) 研究期間:約一ヶ月 症例数等:200名

倫理審査申請書

2022年 3月 25日提出

伊勢赤十字病院

倫理委員会倫理委員長 殿

申請者 井田諭 所 属 糖尿病代謝内科

職名医師

受付番号 下尺2022 -6

(※事務局で記入)

所属長の印



- 1 審査対象
 - 1) 実施計画_
 - 2) 出版・公表予定原稿
- 2 課題名

糖尿病患者における症状を有する神経障害と孤独感との関連

3 主任医療行為者名

氏名:井田諭

所属:糖尿病代謝内科

職名:医師

4 分担医療行為者名

氏名:村田和也

所属:糖尿病代謝内科

職名:医師

5 医療行為等の概要

日常診療の範囲内のため、介入無し。

6 医療行為等の対象及び実施場所

当科外来通院中の糖尿病患者が対象。

7 🗷	医療行為における医学倫理的配慮について(I~Vは必ず記載のこと)
I	医療行為の対象となる個人の人権の擁護
	介入事項は無く、個人の特定はできないため問題ないと考えます。
п	医療行為の対象となる者に理解を求め同意を得る方法
	①オプトアウト
	②書面による同意
	③その他(
m	医療行為により生じる個人への不利益並びに危険性
	なし
IV	予測される医学上の貢献
米	唐尿病患者において症状を有する神経障害がある場合の孤独感が高い事への注
意喚起	
v	その他(研究期間、症例数等)
	研究期間:約一ヶ月
	症例数等:200名
<u></u>	

倫理審査申請書

2022年 3月 25日提出

伊勢赤十字病院

倫理委員会倫理委員長 殿

申請者 井田諭 印

所 属 糖尿病代謝内科

職名医師

受付番号 下尺2012-7

(※事務局で記入)

所属長の印



- 1 審查対象
 - 1) 実施計画
 - 2) 出版・公表予定原稿
- 2 課題名

糖尿病患者における孤独感と低栄養リスクとの関連

3 主任医療行為者名

氏名:井田諭

所属:糖尿病代謝内科

職名:医師

4 分担医療行為者名

氏名:村田和也

所属:糖尿病代謝内科

職名:医師

5 医療行為等の概要

日常診療の範囲内のため、介入無し。

6 医療行為等の対象及び実施場所

当科外来通院中の糖尿病患者が対象。

7	医療行為における医学倫理的配慮について (I~Vは必ず記載のこと)
I	医療行為の対象となる個人の人権の擁護 介入事項は無く、個人の特定はできないため問題ないと考えます。
п	[医療行為の対象となる者に理解を求め同意を得る方法
	①オプトアウト
	②書面による同意
	③その他(
п	I 医療行為により生じる個人への不利益並びに危険性
	なし
l I	V 予測される医学上の貢献
	糖尿病患者において孤独感が高い場合の低栄養リスクへの注意喚起。
7	√ その他(研究期間、症例数等)
	研究期間:約一ヶ月
	症例数等: 200 名

倫理審査申請書

2022年 3月 25日提出

伊勢赤十字病院

倫理委員会倫理委員長 殿

申請者 井田諭 所 属 糖尿病代謝内科

職名医師

受付番号 | 下 | 2022 - 8

(※事務局で記入)

所属長の印



- 1 審査対象
 - 1) 実施計画
 - 2) 出版・公表予定原稿
- 2 課題名

糖尿病患者におけるセルフスティグマと低栄養リスクとの関連

3 主任医療行為者名

氏名:井田諭

所属:糖尿病代謝内科

職名:医師

4 分担医療行為者名

氏名:村田和也

所属:糖尿病代謝内科

職名:医師

5 医療行為等の概要

日常診療の範囲内のため、介入無し。

6 医療行為等の対象及び実施場所

当科外来通院中の糖尿病患者が対象。

7 3	医療行為における医学倫理的配慮について(I~Vは必ず記載のこと)
I	医療行為の対象となる個人の人権の擁護 介入事項は無く、個人の特定はできないため問題ないと考えます。
п	医療行為の対象となる者に理解を求め同意を得る方法 ①オプトアウト ②書面による同意 ③その他()
Ш	医療行為により生じる個人への不利益並びに危険性なし
	予測される医学上の貢献 糖尿病患者においてセルフスティグマが高い場合の低栄養リスクへの注意喚起。
V	その他(研究期間、症例数等)研究期間:約一ヶ月症例数等:200名

倫理審査申請書

2022年 3月 25日提出

伊勢赤十字病院

倫理委員会倫理委員長 殿

申請者 井田諭 印

所 属 糖尿病代謝内科

職名医師

受付番号 [12022-9

(※事務局で記入)

所属長の印



- 1 審査対象
 - 1) 実施計画
 - 2) 出版・公表予定原稿
- 2 課題名

糖尿病患者におけるフェイズアングルと心血管疾患との関連

3 主任医療行為者名

氏名:井田諭

所属:糖尿病代謝内科

職名:医師

4 分担医療行為者名

氏名:村田和也

所属:糖尿病代謝内科

職名:医師

5 医療行為等の概要

日常診療の範囲内のため、介入無し。

6 医療行為等の対象及び実施場所

当科外来通院中の糖尿病患者が対象。

7	7 💆	医療行為における医学倫理的配慮について(I~Vは必ず記載のこと)
	Ι	医療行為の対象となる個人の人権の擁護
		介入事項は無く、個人の特定はできないため問題ないと考えます。
	П	医療行為の対象となる者に理解を求め同意を得る方法
		①オプトアウト
		②書面による同意 ③その他()
	Ш	医療行為により生じる個人への不利益並びに危険性
		なし
	IV	
	*	糖尿病患者においてフェイズアングル低値の場合、心血管疾患への注意喚起。
	V	その他(研究期間、症例数等) 研究期間:約一ヶ月
		研究期间: 約一ヶ月 症例数等: 300 名

倫理審查申請書(変更申請)

令和4年 4 月 1 日提出

伊勢赤十字病院

倫理委員会倫理委員長 殿

申請者 山川 徹 所 属 整形外科 職名部長

受付番号 近念 1-99 (変2)(※事務局で記入)

所属長の印

- 1 審查対象
 - 1) 実施計画〇
 - 2) 出版・公表予定原稿
- 2 課題名 日本整形外科学会症例レジストリー(JOANR)構築位関する研究
- 3 主任医療行為者名

氏名:山川 徹 所属:伊勢赤十字病院 職名:部長

4 分担医療行為者名

氏名:榊原紀彦 森川丞二 西本和人 奥野一真 伊東直也 中田健太伊達大雄

所属:整形外科 職名:医師 (部長、副部長含む)

5 医療行為等の概要

担当者の変更、調査対象疾患の追加

足立量平→伊達大雄

早期発症側弯症手術の追加

6 医療行為等の対象及び実施場所 別紙記載

注意事項 審査対象となる実施計画書又は出版公表原稿のコピーを添付して下さい。

審査対象欄は、非該当部分を消して下さい。

7 医療行為における医学倫理的配慮	について(Ι~VWは必ず記載のこと)
I 医療行為の対象となる個人の人類	権の擁護
H La. 7 ° 7	
II 医療行為の対象となる者に理解①オプトアウト□○	を求め同意を得る方法
②書面による同意	
③その他()
Ⅲ 医療行為により生じる個人への	不利益並びに危険性
審査すみ	
IV 予測される医学上の貢献	
審査すみ	
V その他(研究期間、症例数等)	*未定の場合は見込みを記入すること
研究期間:すでに運用中	
症例数等:整形外科手術全例	

¹ 患者への侵襲がなく、個人が特定されることのない方法で実施される研究については、病院 HP 上で研究名を公知し、研究への不参加の意思を病院あてに通知する窓口が整備されていることをもって、患者から同意を得たこととする制度

研究の名称:

日本整形外科学会症例レジストリー(JOANR)構築に関する研究

研究責任者

種市 洋 職名 理事(症例レジストリー委員会 担当) 公益社団法人 日本整形外科学会 〒113-8418 東京都文京区本郷 2-40-8 Tel. 03-3816-3671 Fax. 03-3818-2337

2022年1月25日 作成 (第1.4版)

目次

1.	目的	1
2.	背景と研究計画の根拠	1
2.1.	背景	1
2.2.	研究の合理性の根拠	1
3.	登録対象者の選定方針	
3.1.	適格基準	1
3.2.	除外基準	1
4.	研究の方法、期間	1
4.1.	方法	
4.2.	期間	2
5.	調査項目・方法	2
5.1.	調査項目	2
5.2.	調査方法	3
6.	データの登録・管理方法	3
6.1.		
6.1	1.1. データ登録体制	3
6.2.	登録データの自己点検	4
6.3.	登録データの修正・追加手順	4
6.4.	登録データの集積	
7.	データの解析(統計解析を含む)	4
8.	インフォームド・コンセントを受ける手続	4
8.1.	登録対象者への説明	
8.2.	同意	5
9.	代諾者等からインフォームド・コンセントを受ける場合の手続代諾者等からインフォームド・コンセン	/卜
	を受ける場合の手続	5
9.1.	代諾者等の選定方針	5
9.2.	代諾者等からインフォームド・コンセントを受ける場合の説明、同意に関する事項	
10.	インフォームド・コンセントを受けない場合の手続き (情報公開の手続き)	5
11.	トレーサビリティ	
11.1.	データ登録機関での記録	6
11.2.	データセンターでの確認事項	6
12.	個人情報等の取扱い	6
12.1.	個人情報の利用目的	6
12.2.	利用方法(匿名化の方法)	6
12.3.	安全管理責任体制(個人情報の安全管理措置)	6
13.	データの保存・廃棄の方法	7
13.1.	保存	7
13.	.1.1. データセンターでの保存	7
13.	.1.2. データ登録機関での保存	
13.2.		
	2.1. データセンターでの廃棄	
13.	2.2. データ登録機関での廃棄	

1. 目的

本研究の目的は、運動器疾患の手術に関する大規模データベースの構築である。本研究で構築される 大規模データベースの名称は、日本整形外科学会症例レジストリー(Japanese Orthopaedic Association National Registry (JOANR))である。

2. 背景と研究計画の根拠

2.1. 背景

公益社団法人日本整形外科学会が対象としている運動器疾患(加齢性疾患、外傷、先天性疾患、感染、腫瘍など)は小児から高齢者まで幅広い国民が罹患し、国民の健康寿命を損なう主因の一つである。特に加齢により移動能力が低下し要介護のリスクがあるロコモティブシンドロームは推定患者数4700万人とされる。本領域での手術の件数は年間120万件を超えており、社会の高齢化の影響を受けて年々増加の一途であるが、全国規模の包括的なレジストリーが存在しないため全容が不明のままである。

2.2. 研究の合理性の根拠

大規模運動器疾患データベースを構築されることには以下のような意義がある。すなわち、1) 運動器疾患に対する手術治療に関するビッグデータに基づいたエビデンスの構築、2) 専門医制度のための症例 データベース、3) 外科系学会社会保険委員会連合(外保連) 試案の実態調査、製造販売後調査

(PMS)、新規医療技術の評価、重点的に対応すべき運動器疾患と手術法の提言など、さまざまな政策 対応が可能などである。また、本領域では人工関節、骨固定材料など種々の体内埋込型インプラントを用 いた手術が多く、その実施状況とアウトカムに関する情報は、国民健康向上の観点に加え、医療経済上も 極めて重要と考えられる。

本研究を実施することの適否について倫理的、科学的および医学的妥当性の観点から日本整形外科学 会倫理委員会が審査し、理事長による承認を得て実施される。

3. 登録対象者の選定方針

3.1. 適格基準

- (1) 運動器疾患に対して日本整形外科学会員が所属する施設で実施された手術(別紙1記載: https://www.joanr.org/about/jyutsushiki/touroku)を受けた症例
- (2) 対象となる手術は、保険収載術式の変更等により適宜、変更する。

3.2. 除外基準

- (1) 文書ないし口頭説明によりデータ登録の説明を行ったが同意が得られなかった例
- (2) インフォームドコンセント取得困難例 (オプトアウトを採択したもの) でデータ登録を拒否した例

4. 研究の方法、期間

4.1. 方法

インターネット上のレジストリシステムへの症例登録

14.	研究対象者に生じる負担、予測されるリスク(起こりうる有害事象を含む)・利益、これらの総合的評
	価、負担・リスクを最小化する対策7
14.1	. 研究参加に伴って予測される利益と不利益の要約7
15.	研究の資金源等、研究実施機関およびデータ登録機関の利益相反及び個人の収益等、利益相反に関する状
	况8
16.	知的財産8
17.	研究に関する情報公開の方法8
17.1	. 研究計画の公開
18.	研究対象者等、その関係者からの相談等への対応8
19.	研究対象者等に経済的負担または謝礼がある場合、その旨、その内容8
20.	研究の実施に伴い、研究対象者の健康等に関する重要な知見が得られる可能性がある場合の取扱い8
21.	研究内容、委託先の監督方法8
22.	情報が同意を受ける時点では特定されない将来の研究のために用いられる可能性/他の研究機関に提供す
	る可能性がある場合、その旨と同意を受ける時点において想定される内容9
23.	本研究のデータ登録機関、あるいはそれ以外の研究機関への情報等の提供9
24.	営利団体等への情報等の提供9
25.	研究計画書の変更
26.	研究の実施体制10
26.1.	10
26.2.	診療情報のデータ登録機関10
26.3.	1 03// 04 0 0 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
26.4.	, , , = , ,
26.5.	研究に関する問合せ窓口11

4.2. 期間

日本整形外科学会倫理委員会および各データ登録機関の倫理委員会承認後より登録を開始し、登録期間は第1例目の登録から10年間とする。ただし、「25.研究計画書の変更(2)改訂」の手続きを経て、登録期間は延長できる。

5. 調査項目・方法

5.1. 調査項目

- (1) データベースは2階建て構造とし、以下に各階層別の調査項目を示す。
- (2) データベースの1階部分(日整会主導の調査項目): 患者 ID(匿名化 ID①: 各データ登録機関のルールにより個人情報保護法に準拠し作成し、対応表で管理する。匿名化 ID②: データ登録機関コード+ナンバリング)、年齢、性別、ハッシュ値①(患者氏名<読み>、性別、生年月日、その他の項目より作成→アウトカムとしての再手術時の患者突合に利用)、医療機関コード、疾患情報(標準病名、ICD-10コード、病名管理番号、病名変換用コード)、手術情報(Kコード、入院・外来別)、手術時間、麻酔時間、手術日、術者情報(日整会会員情報と連結)、看護師数、技師数、治療成績(術後30日におけるアウトカム「改善・不変・悪化・術後30日以内の再入院」)
- (3) データベースの 2 階部分 (関連学会または研究班等主導の調査項目)
 - I. 人工関節手術(日本人工関節学会)
 - a) ハッシュ値② (患者の出身県、患者名<読み>の最初の一文字を加え作成する)
 - b) 手術内容(THA、TKA/UKA/PFA、解剖学的 TSA/リバース型 TSA)
 - c) 手術概要:
 - 1. 初回手術:手術側、既往手術、手術診断名
 - 2. 再手術:初回手術年月日、初回手術施設名、初回手術診断名、手術側、手術の理由、手 術の内容、抜去したインプラント情報
 - d) 手術手技:アプローチ、大転子、最小侵襲手技、ナビゲーション・システム、セメント、セメントの品情報、抗生剤含有セメント、抗生剤情報、骨移植、生体活性材料の使用、生体活性材料商品情報、補強部品、補強部品商品情報
 - e) 使用したコンポーネント(股臼側、インサート、大腿骨側、骨頭、スクリュー、その他)
 - II. 関節鏡視下手術(日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会)
 - a) 手術のプロファイル: 術中のトラブル
 - b) 部位/手術内容:手術部位(膝関節、肘関節、肩関節、手関節、足関節、その他の部位)
 - 1. 膝関節:実施した鏡視下手術(半月板切除術/縫合術、前十字靱帯再建術、後十字靱帯 再建術、ACL,PCL 以外の靱帯手術、複合靱帯再建術/修復術、軟骨修復術、滑膜切除 術・デブリドマン)
 - 2. 肩関節:実施した鏡視下手術(腱板修復術、バンカート修復術、その他の関節唇手術、 HAGL/関節包修復術、観血的関節授動術、デブリドマン、肩峰形成術、再鏡視)
 - 3. 足関節:実施した鏡視下手術(足関節前方インピンジメント症候群に対する鏡視下手術、足関節後方インピンジメント症候群に対する鏡視下手術、骨軟骨損傷に対する鏡視下手術または検査、鏡視下関節固定術、新鮮または陳旧性靱帯損傷に対する鏡視下手術または検査)
 - 4. 股関節: 実施した鏡視下手術(股関節インピンジメント、股関節唇処置、臼蓋緑領域の MAHORN 分類、大腿骨頭靱帯、遊離体、臼蓋形成不全の処置)
 - c) 灌流液:使用した灌流液、灌流液の使用量、灌流方法
 - d) 術中・術後合併症:手術器具の破損、手術での合併組織損傷、術後合併症
 - III. 脊椎脊髄手術(日本脊椎脊髄病学会)

- a) 患者背景:身長、体重、既往症、併存症、神経障害・膀胱直腸障害の有無
- b) 手術関連情報:詳細術式、手術部位、手術適応病名、詳細病名、緊急手術/予定手術、オープン、手術/経皮的手術、ASA、術中出血量、骨移植の種類、使用インプラント
- c) 治療成績:手術成績評価(健康関連 QOL、JOA スコアなど)、画像所見、術中・術後合併症 (術後 1 ヶ月間まで)、通常行われる血液・培養検査結果、合併症関連情報
- IV. 脊柱靱帯骨化症手術(脊柱靱帯骨化症に関する調査研究班)
 - a) 患者基本データ (ハッシュ値、身長、体重、喫煙歴、抗凝固薬・抗血小板薬の服用、併存症)
 - b) 症状・病歴(神経症状、JOA スコア)
 - c) 画像所見(骨化のタイプ、骨化の範囲)
 - d) 手術内容(術式、除圧範囲、固定範囲、使用インプラント)
 - e) 術中脊髄モニタリング所見
 - f) 術中·術後合併症
 - g) 疼痛 (VAS スコア)



早期発症側彎症手術(日本側彎症学会)

- a) 患者背景:身長、体重、骨成熟度、既往症、併存症、神経障害・膀胱直腸障害の有無
- b) 手術関連情報:詳細術式、手術部位、緊急手術/予定手術、ASA、術中出血量、骨移植の種類、 使用インプラント
- c) 治療成績:手術成績評価(SRS-22 など)、画像所見、術中・術後合併症(対象患者が満 18 歳になるまで)、通常行われる血液・培養検査結果
- VI. 上記以外の手術は順次、関連学会・研究班等と協議の上、追加する。

5.2. 調査方法

診療録に記載された既存情報のみを登録し、このデータベース構築研究の実施を目的とした新規の情報は取得しない。

6. データの登録・管理方法

6.1. データ登録

- (1) 適格基準を満たした手術に関する情報をインターネット上のレジストリシステムに登録する。
- (2) データ登録者は登録に先立ち、e-ラーニングを受けなければならない。

6.1.1. データ登録体制

- (1) データ登録機関ごとに既存情報の症例登録を行う。
- (2) データ登録機関の責任者と職務
 - ① データ登録機関の常勤医師(日本整形外科学会員)
 - ② 「医長」
 - ③ 「医長」は日本整形外科学会の発行する会員IDおよびパスワードを入力し、JOANRにログインする。初回ログイン後、医長であることを選択し、施設名を選択すると、トレーサビリティ情報の入力画面に遷移する。トレーサビリティ情報を入力し送信すると医長登録が完了する。
 - ④ 機関内データ登録者のアクセス資格等の管理を行う。
- (3) データ登録機関のデータ承認者と職務
 - ① データ登録機関の常勤医師(日本整形外科学会員)

- ② 「医長」または「医師」(常勤医師)
- ③ 「医師」(常勤医師)は日本整形外科学会の発行する会員IDおよびパスワードを入力し、 JOANRにログインする。初回ログイン後、医長ではないことを選択し、施設名を選択 後、施設メンバーとして申請を行う。施設メンバーとしての申請を受け取った医長が常勤 医師として承認すると、常勤医師登録が完了する。
- ④ 登録データの承認を行う。

(4) データ登録機関のデータ登録者

- ① データ登録機関の常勤または非常勤医師(日本整形外科学会員)、あるいは医療情報担当者で、本研究の目的を理解し誠実かつ正確に入力を行える者。
- ② 「医長」、「医師」、「データマネージャー」
- ③ 「医師」(非常勤医師)は日本整形外科学会の発行する会員IDおよびパスワードを入力し、JOANRにログインする。初回ログイン後、医長ではないことを選択し、施設名を選択後、施設メンバーとして申請を行う。施設メンバーとしての申請を受け取った医長が非常勤医師として承認すると、非常勤医師登録が完了する。
- ④ 「データマネージャー」は医長によってJOANRに招待される。招待メールを受領後、メールに記載されている承認画面より、姓名、職業、パスワードを入力し送信するとデータマネージャー登録が完了する。
- ⑤ データ登録を行う。

6.2. 登録データの自己点検

データ登録者等は、レジストリシステムでの登録内容と原情報(診療録等)の整合性を確認し、登録データの正確性を確保しなければならない。

6.3. 登録データの修正・追加手順

データ登録者等は原情報(診療録、生データ等)の整合性を確認の上、登録データの修正や追加を正確 に行う。

6.4. 登録データの集積

登録データは、情報の収集・分譲を行う機関(以下、データセンター)に集積および管理される。

7. データの解析(統計解析を含む)

データベース構築に必要となる手術時間、麻酔時間、術者情報等の単純集計作業等を行う。

8. インフォームド・コンセントを受ける手続

原則としてインフォームドコンセントを受けることとする。

8.1. 登録対象者への説明

データ登録者等は、登録前にデータ提供機関の承認を得た説明文書を対象者に渡し、以下の内容を説明する。

(説明文書記載事項)

- ①本研究の名称、研究実施についてデータ登録機関の長の許可を受けている旨
- ②データ登録機関、研究責任者
- ③研究の目的、意義
- ④研究の方法、期間
- ⑤登録対象者として選定された理由
- ⑥登録対象者に生じる負担並びに予測されるリスク、利益
- ⑦登録実施・継続に同意した場合も随時これを撤回できる旨
- ⑧登録実施・継続の不同意・同意撤回により登録対象者等が不利益な取扱いを受けない旨
- ⑨研究に関する情報公開の方法
- ⑩登録対象者等の求めに応じ他の登録対象者の個人情報等の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲 内で研究計画書、研究の方法に関する資料入手・閲覧方法
- ①個人情報等の取扱い(匿名化する場合はその方法を含む)
- 12情報の保存、廃棄の方法
- ③研究の資金源等、データ登録機関の利益相反及び個人の収益等、利益相反に関する状況
- ④登録対象者等及びその関係者からの相談等への対応
- ⑤登録対象者等に経済的負担・謝礼がある場合の内容
- ⑩登録対象者から取得された情報について、登録対象者等から同意を受ける時点では特定されない将来の研究のために用いられる可能性又は他の研究機関に提供する可能性がある場合には、その旨と同意を受ける時点において想定される内容

8.2. 同意

研究についての説明を行い、十分に考える時間を与え、研究対象者が内容をよく理解したことを確認した上で、データの登録について依頼する。データ登録機関では、研究対象者本人が参加に同意した場合、同意文書に研究対象者本人による署名を得るか、同意を得た旨を記録し保管する。なお、データセンターではデータ登録機関での同意取得状況等を確認する。(11.2.参照)

9. 代諾者等からインフォームド・コンセントを受ける場合の手続代諾者等からインフォームド・コンセントを受ける場合の手続

本人から同意を得る事が困難な場合は代諾者等から同意を得る事ができる。

9.1. 代諾者等の選定方針

代諾者等は、登録対象者の配偶者、父母、兄弟姉妹、子・孫、祖父母、同居の親族又はそれら近親者に 準ずると考えられる者(未成年者を除く。)とする。

9.2. 代諾者等からインフォームド・コンセントを受ける場合の説明、同意に関する事項

説明内容は8.1.と同様とし、同意に関する方法は8.2.と同様とする。

10. インフォームド・コンセントを受けない場合の手続き(情報公開の手続き)

データ登録機関が既存情報をデータセンターに提供する際、研究対象者からインフォームド・コンセントを受けない場合(「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」第12の1(3)ア(ウ)、または第12の

1(3) イの規程による)は、研究の目的を含む研究の実施について情報を公開し、研究対象者又は代諾者等が参加を拒否できる機会を保障する。日本整形外科学会倫理委員会で承認の得られた情報公開資料を日本整形外科学会ホームページ (https://www.joa.or.jp) ないし JOANR ホームページ (https://www.joanr.org) に掲載することにより情報公開を行う。なお、データ登録機関においても倫理委員会等で承認の得られた情報公開資料を当該機関のホームページ、または、研究対象者等が確認できる場所への書面(ポスターなど)で掲示する。

11. トレーサビリティ

11.1. データ登録機関での記録

データ提供機関では、提供を行う情報に関する事項(研究課題、研究代表者、研究期間、提供する情報の項目、提供する情報取得の経緯、提供方法、提供先機関および責任者名、研究対象者の同意の取得状況、情報の提供に関する記録の作成・保管方法)の記録を作成し、インターネット上のレジストリーシステムに登録する。なお、記録は提供日から3年間保管する。

11.2. データセンターでの確認事項

データセンターは、データ登録機関での①研究対象者の同意の取得状況等、②提供を行った機関の名称 等、提供を行った機関による情報取得の経緯を確認する。なお、これらの記録は、データセンターでも共 有し、提供後5年間保管する。

12. 個人情報等の取扱い

12.1.個人情報の利用目的

対象手術の適応疾患、実施状況、効果、合併症等の正しい結果を得るために、取得した個人情報を適切に管理した上で利用する。

12.2. 利用方法(匿名化の方法)

登録された研究対象者の個人情報は、データ登録機関の施設内ルールに従いカルテ番号等を匿名化した上でさらに加工を施した研究対象者ID①と、当該機関の施設番号と登録連番で構成される匿名加工された研究対象者ID②の両方で管理する。

データ登録機関からデータセンターに登録する研究対象者ID①②のうち、ID①およびこれ以外の個人を特定しうる情報はデータ登録機関からデータセンターに開示しない。なお、研究対象者ID①の作成方法については、各データ登録機関内で厳重に管理し公表しない。また、データ登録機関では研究対象者ID①②と研究対象者の対応表を作成し、データ登録機関の長の責任で厳重に管理する。

12.3. 安全管理責任体制(個人情報の安全管理措置)

研究の実施に伴って取得された個人情報等についてはデータセンター(日本整形外科学会)が保有するものとして必要かつ適切な管理・監督下に置かれることを基本とする。漏えい、滅失又はき損の防止その他の安全管理のため、日本整形外科学会はリーズンホワイ株式会社(下記)に本登録システムの管理を委託している。リーズンホワイ株式会社は情報セキュリティの資格としてISO27017及びISO27018を取得している。サーバはAWSクラウドサービスを使用しており、部外者の入手等が出来ないように強固な

セキュリティがかけられ、番地なども公開されていない。なお、リーズンホワイ株式会社による委託業務 については、日本整形外科学会がアドバイザリー契約を結ぶ株式会社日立製作所情報システム営業部の意 見を聞き、日本整形外科学会が監督する。(21.参照)

記

リーズンホワイ株式会社

〒107-0052 東京都港区赤坂1丁目9番13号 三会堂ビル7階

TEL: 03-5530-8297

HP: www.reasonwhy.jp/

13. データの保存・廃棄の方法

13.1. 保存

13.1.1. データセンターでの保存

登録されたデータはデータセンター (日本整形外科学会) の責任下に AWS クラウドサービスを使用したサーバで保存する。保存期間は本研究終了 (あるいは中止)後5年間とする。

13.1.2. データ登録機関での保存

データ登録機関では研究対象者 ID①と ID②の対応表を保存する。保存期間は本研究終了(あるいは中止)後5年間とする。

13.2. 廃棄

13.2.1. データセンターでの廃棄

登録されたデータはデータセンター(日本整形外科学会)の責任下に、保存期間終了後 AWS クラウドサービスを使用したサーバからのデータ消去で行う。

13.2.2. データ登録機関での廃棄

登録された研究対象者 ID①②および研究対象者の対応表は保存期間終了後、廃棄する。

14. 研究対象者に生じる負担、予測されるリスク(起こりうる有害事象を含む)・利益、これらの総合的評価、負担・リスクを最小化する対策

14.1. 研究参加に伴って予測される利益と不利益の要約

(1) 予測される利益

本研究で対象となる手術はいずれも適応が承認され保険適用され日常保険診療として行われ得る治療 法である。また、研究対象者の診療費はすべて研究対象者の保険および研究対象者自己負担により支払わ れるため、日常診療に比して、研究対象者が本研究に参加することで得られる特別な診療上、経済上の利 益はない。

(2) 予測される危険と不利益

本研究で対象となる手術はいずれも適応が承認され保険適用され日常保険診療として行われ得る治療法であるため、本研究に参加することによる特別な危険と不利益はない。

15. 研究の資金源等、研究実施機関およびデータ登録機関の利益相反及び個人の収益等、利益相反 に関する状況

本研究を実施する資金は日本整形外科学会、JOANRに参加する関連学会、および厚生労働省・臨床効果データベース整備事業補助金等により提供される。また、対象となる手術の医療機器等の関係企業からデータセンターである日本整形外科学会ないしデータ登録機関への資金提供については、利益相反に関する指針に従って適切に開示される。

16. 知的財産

本研究により得られた結果等の知的財産権は、日本整形外科学会に帰属する。

17. 研究に関する情報公開の方法

17.1. 研究計画の公開

研究責任者は、研究に関する情報(研究計画書等)を日本整形外科学会ホームページ (https://www.joa.or.jp) およびJOANRホームページ (https://www.joanr.org) に公開する。

18. 研究対象者等、その関係者からの相談等への対応

研究全般に関する問合せ窓口(連絡先:日本整形外科学会事務局、リーズンホワイ株式会社、データベースの2階部分担当学会事務局(26.3.参照))

プライバシーポリシーに関する問合せ窓口(連絡先:日本整形外科学会事務局)

19. 研究対象者等に経済的負担または謝礼がある場合、その旨、その内容

本研究で対象となる手術は日常保険診療として行われる治療法である。日常診療に比して、研究対象者が本研究に参加することによる特別な経済的負担や謝礼はない。

20. 研究の実施に伴い、研究対象者の健康等に関する重要な知見が得られる可能性がある場合の取扱い

データ登録機関のデータ登録者(担当医等)等を通して、研究対象者に連絡する。また、日本整形外科学会ホームページ(https://www.joa.or.jp)および JOANR ホームページ(https://www.joanr.org)に公開する。

21. 研究内容、委託先の監督方法

データベースのシステム構築、システムマネージメント、サーバ管理等は、日本整形外科学会を通じて リーズンホワイ株式会社に委託する。(12.3参照)日本整形外科学会は、委託業務の運営状況等について、 委託先と情報を共有し、監督を行う。監督に際しては、株式会社日立製作所情報システム営業部から必要

22. 情報が同意を受ける時点では特定されない将来の研究のために用いられる可能性/他の研究機関に提供する可能性がある場合、その旨と同意を受ける時点において想定される内容

本研究において得られた情報等については、将来、他の研究機関が対象手術の治療効果や安全性を評価することを目的とした医学研究など同意取得の時点で特定されていない研究のため二次利用することがある。データの提供の可否については日本整形外科学会は倫理委員会の意見を聞き、適切と判断された場合はこれを提供する。なお、データセンターに登録・保管された情報には研究対象者等の個人を特定できる情報は含まれていない。

23. 本研究のデータ登録機関、あるいはそれ以外の研究機関への情報等の提供

保存された情報等は他の医学研究等への利用を目的に提供されることがある。データの提供の可否については日本整形外科学会は倫理委員会の意見を聞き、適切と判断された場合はこれを提供する。なお、データセンターに登録・保管された情報には研究対象者等の個人を特定できる情報は含まれていない。

24. 営利団体等への情報等の提供

- (1) 情報を他の営利団体、民間の機関(規制機関*含む)に提供することがある
- (2) 他の営利団体、民間の機関(規制機関*含む)に提供する場合の目的
- ・登録した医療材料に有害事象や不具合が発生し、医学的・人道的な観点からその情報を製造販売企業および審査機関と共有するため
- ・医療の進歩や安全性向上を目的とした医療機器の開発や改良のため
- (3) 行政あるいは法律等により必要と認められる場合
- *規制機関とは独立行政法人医薬品医療機器総合機構(PMDA)のような規制監督機関を指す。

25. 研究計画書の変更

研究計画書を変更する場合、研究責任者は、倫理委員会の審査を経て日本整形外科学会理事長の承認 を得る。

研究計画書内容の変更を、改正・改訂の2種類に分けて取扱う。その他、研究計画書の変更に該当しない補足説明の追加をメモランダムとして区別する。

(1) 改正 (Amendment)

研究対象者の危険を増大させる可能性のある、または主要調査項目に影響を及ぼす研究計画書の変更。各データ登録機関の承認を要する。以下の場合が該当する。

- ①研究対象者に対する負担を増大させる変更(採血、検査等の侵襲の増加)
- ②有効性・安全性の評価方法の変更

(2) 改訂 (Revision)

研究対象者の危険を増大させる可能性がなく、かつ主要調査項目に影響を及ぼさない研究計画書の変更。各データ登録機関の承認を要する。以下の場合が該当する。

- ①研究対象者に対する負担を増大させない変更 (検査時期の変更)
- ②対象となる疾患や術式の変更や追加
- ②研究実施期間の変更

③データ登録者の変更

(3) メモランダム/覚え書き (Memorandum)

研究計画書内容の変更ではなく、文面の解釈上のバラツキを減らす、特に注意を喚起する等の目的で、研究責任者から関係者に配布する研究計画書の補足説明。

26. 研究の実施体制

26.1. 研究実施機関の名称、研究責任者の氏名

研究機関:公益社団法人 日本整形外科学会

研究責任者:種市 洋 職名:理事(症例レジストリー委員会 担当)

公益社団法人 日本整形外科学会

〒113-8418 東京都文京区本郷 2-40-8

Tel. 03-3816-3671 Fax. 03-3818-2337

26.2. 診療情報のデータ登録機関

- (1) データ登録機関
- ○機関名を特定できる:機関名(責任者氏名)(別紙2記載)
- (2) データ登録機関の役割:既存情報の登録
- (3) 情報の登録に際し匿名化を行う
- (4) 匿名化を行う場合

匿名化を行う機関:各データ登録機関において研究対象者から取得した情報を施設内ルールに従いカルテ番号等を匿名化した上でさらに加工を施した研究対象者 ID①をデータベースに登録する。登録された匿名化情報は更に医療機関コードと登録順の連番のみによる研究対象者 ID②がデータセンターに送付記録される。

(5) データセンターではデータ登録機関でのインフォームド・コンセントの内容を確認する

26.3. 事務局および担当者の役割

- (1) 事務局:日本整形外科学会事務局(委託業者:リーズンホワイ株式会社)
- (2) 問い合わせ窓口
 - (ア) 全般:日本整形外科学会事務局
 - (イ) データベースの 2 階部分に特化した内容(別紙 3 記載): 岐阜大学整形外科(日本人工関節学会)、広島大学大学院医系科学研究科 整形外科(JOSKAS)、浜松医科大学整形外科(日本脊椎脊髄病学会)、筑波大学整形外科(脊柱靱帯骨化症に関する調査研究班)、北里大学医学部整形外科学(日本側彎症学会)
- (3) 研究計画書作成支援者:金村徳相(症例レジストリー委員長)
- (4) 研究協力者(個人情報保護等): 小島崇宏(大阪 A&M 法律事務所)
- (5) 研究協力者(事務従事者等): 武内 翔、飯島宏昭(日本整形外科学会事務局)
- (6) 資料・データ等の保存・管理責任者:塩飽哲生(リーズンホワイ株式会社)

26.4. データセンター

①データ管理者:種市 洋(日本整形外科学会理事)

- ③データマネジメント従事者:塩飽哲生(リーズンホワイ株式会社)
- ④システム管理者:塩飽哲生(リーズンホワイ株式会社)

26.5. 研究に関する問合せ窓口

公益社団法人 日本整形外科学会 〒113-8418 東京都文京区本郷2-40-8 Tel. 03-3816-3671 Fax. 03-3818-2337

r		1
所属住所県名	所属機関名 	代表指導医
北海道	J A 北海道厚生連 旭川厚生病院	川口 哲
北海道	旭川赤十字病院	加茂 裕樹
北海道	豊岡中央病院	猪川 輪哉
北海道	旭川医科大学病院	小林 徹也
北海道	おおや整形外科クリニック	大矢 卓
北海道	道東勤医協 釧路協立病院	樋口 和東
北海道	市立釧路総合病院	百貫 亮太
北海道	独立行政法人労働者健康安全機構 釧路労災病院	放生 憲博
北海道	医療法人社団我汝会 えにわ病院	百町 貴彦
北海道	医療法人社団履信会 さっぽろ厚別通整形外科	井本 憲志
北海道	医療法人 新札幌整形外科病院	吉本 尚
北海道	手稲渓仁会病院	飯田 尚裕
北海道	医療法人社団 履信会 さっぽろ下手稲通整形外科	嘉野 真允
北海道	社会医療法人 札幌清田整形外科病院	谷本 勝正
北海道	社会医療法人 蘭友会 札幌里塚病院	平野 章
北海道	医療法人社団 エス・エス・ジェイ 札幌整形循環器病院	長谷川 匡一
北海道	独立行政法人国立病院機構 北海道医療センター	伊東 学
北海道	医療法人社団元氣会 札幌整形外科	羽場 等
北海道	札幌スパインクリニック	渡邊 吾一
北海道	札幌医科大学附属病院	吉本 三徳
北海道	医療法人社団 いとう整形外科病院	高橋 宏明
北海道	市立札幌病院	奥村 潤一郎
北海道	国家公務員共済組合連合会 斗南病院	楫野 知道
北海道	医療法人 札幌円山整形外科病院	竹林 庸雄
北海道	医療法人社団 東都会 東区役所前整形外科	金谷 邦人
北海道	札幌脊椎内視鏡・整形外科クリニック	長濵 賢
北海道	医療法人社団 我汝会 さっぽろ病院	室田 栄宏
北海道	社会医療法人朋仁会整形外科北新病院	斉田 通則
北海道	社会医療法人社団 三草会 クラーク病院	佐藤 百年
北海道	晴生会さっぽろ南病院	竹内 建入
北海道	医療法人 三和会 札幌南整形外科病院	早川 満
北海道	医療法人社団 菊水整形外科	千場 隆之
北海道	医療法人社団 仁秀会 白石整形外科	河村 秀仁
北海道	独立行政法人地域医療機能推進機構 北海道病院	庄野 泰弘
北海道	KKR札幌医療センター	重信 恵一
北海道	医療法人社団 豊平整形外科	鍋田 裕樹
北海道	医療法人 北海道整形外科記念病院	織田格
北海道	医療法人 麻生整形外科病院	横澤均
北海道	さっぽろ脊椎外科クリニック	山田 恵二郎
北海道	北海道大学病院	須藤 英毅
北海道	松田整形外科記念病院	寺島 嘉紀
北海道	小樽市立病院	平塚 重人
北海道	医療法人社団北光会 朝里中央病院	三名木 泰彦
北海道	医療法人社団北碧会 石狩中央整形外科	日野 浩之
北海道	社会医療法人 北斗 北斗病院	関口イワン
北海道	J A 北海道厚生連 帯広厚生病院	安井 啓悟

北海道	社会医療法人 博愛会 開西病院	高下 光弘
北海道	王子総合病院	渡辺 尭仁
北海道	社会福祉法人の館厚生院の館五稜郭病院	押切 勉
北海道	市立函館病院	佐藤 隆弘
北海道	函館渡辺病院	毛糠 英治
北海道	函館中央病院	金山 雅弘
北海道	独立行政法人労働者健康安全機構 北海道せき損センター	須田 浩太
北海道	町立中標津病院	成澤 研一郎
北海道	医療法人社団 整形外科ひとしクリニック	清野 仁
北海道	名寄市立総合病院	小野沢 司
北海道	市立室蘭総合病院	平野 章
青森県	桂整形外科医院	平川 均
青森県	弘前記念病院	小野 睦
青森県	近江整形外科	近江 洋一
青森県	梅村医院	佐々木 斉
青森県	弘前大学医学部附属病院	和田 簡一郎
青森県	十和田市立中央病院	板橋 泰斗
青森県	公立野辺地病院	成田 穂積
青森県	青森市民病院	山﨑 義人
青森県	医療法人雄心会 青森新都市病院	末綱 太
青森県	社団法人慈恵会 青森慈恵会病院	植山 和正
青森県	青森県立中央病院	富田 卓
青森県	村上病院	三戸 明夫
青森県	青森整形外科クリニック	荒木 徳一
青森県	八戸赤十字病院	薄井 知道
青森県	八戸市立市民病院	沼沢 拓也
岩手県	岩手県立磐井病院	中村 聡
岩手県	岩手医科大学附属病院	土井田 稔
岩手県	盛岡友愛病院	乗上 啓
岩手県	栃内病院	沼田 徳生
岩手県	独立行政法人国立病院機構盛岡医療センター	大山 素彦
岩手県	岩手医科大学附属内丸メディカルセンター	遠藤 寛興
岩手県	杨内第二病院	山崎 健
岩手県	社会福祉法人恩賜財団済生会 北上済生会病院	菊池 孝幸
宮城県	みやぎ県南中核病院	千葉 知規
宮城県	医療法人啓仁会石巻ロイヤル病院	佐藤 貫洋
宮城県	石巻赤十字病院	舘田 聡
宮城県	独立行政法人国立病院機構仙台医療センター	小川 真司
宮城県	みやぎの整形外科	山崎伸
宮城県 宮城県	東北医科薬科大学病院	小澤浩司
	仙台整形外科病院	佐藤 哲朗
宮城県	東北大学病院	相澤俊峰
宮城県	独立行政法人労働者健康安全機構東北労災病院	日下部 隆
宮城県	独立行政法人地域医療機能推進機構仙台病院	村上 栄一
宮城県	医療法人松田会松田病院	松田倫政
宮城県 宮城県	医療法人泉整形外科病院 独立行政法人民立宗院機構仙台西名智宗院	根本 忠信
呂城県 宮城県	独立行政法人国立病院機構仙台西多賀病院 医療法人羅樹仝仙梅絲仝病院	両角 直樹
白 7% 示	医療法人寶樹会仙塩総合病院	神尾 一彦

宮城県	大崎市民病院	関口 玲
宮城県	みやぎ南部整形外科クリニック	高橋 良正
秋田県	市立横手病院	江畑 公仁男
秋田県	秋田大学医学部附属病院	宮腰 尚久
秋田県	秋田赤十字病院	石河 紀之
秋田県	秋田県立医療療育センター	島田 洋一
秋田県	社会医療法人明和会 中通総合病院	鈴木 哲哉
秋田県	秋田厚生医療センター	阿部 栄二
秋田県	独立行政法人労働者健康安全機構 秋田労災病院	奥山 幸一郎
秋田県	大館市立総合病院	横山徹
秋田県	大曲厚生医療センター	阿部 利樹
秋田県	大仙ごとう整形外科クリニック	後藤 伸一
秋田県	能代厚生医療センター	佐々木 寛
秋田県	独立行政法人地域医療機能推進機構 秋田病院	工藤整
山形県	社会福祉法人恩賜財団済生会山形済生病院	上隊 走 内海 秀明
山形県	山形市立病院済生館	増田 啓治
山形県	山形県立中央病院	長谷川 浩士
山形県	ふるかわ整形外科クリニック	古川 孝志
山形県	国立大学法人山形大学医学部附属病院	橋本 淳一
山形県	公立学校共済組合東北中央病院	田中 靖久
山形県	日本海総合病院	尾鷲 和也
山形県	みゆき会病院	武井 寛
山形県	鶴岡市立荘内病院	浦川 貴朗
山形県	公立置賜総合病院	林 雅弘
山形県	ごとう整形外科クリニック	後藤 文昭
福島県	社団医療法人呉羽会呉羽総合病院	小野寺 剛
福島県	医療法人松尾会松尾病院	粟飯原 孝人
福島県	公立大学法人 福島県立医科大学会津医療センター附属病院	白土 修
福島県	竹田綜合病院	本田 雅人
福島県	公益財団法人 湯浅報恩会 寿泉堂綜合病院	菅野 裕雅
福島県	一般財団法人 脳神経疾患研究所附属総合南東北病院	鹿山 悟
福島県	医療法人 三愛会 池田記念病院	橋本 禎敬
福島県	渡辺病院	那須 孝邦
福島県	医療法人社団青空会大町病院	佐々木 文春
福島県	さとう日出夫整形外科	佐藤 日出夫
福島県	公立大学法人福島県立医科大学附属病院	二階堂 琢也
福島県	一般財団法人 大原記念財団 大原綜合病院	佐藤 勝彦
茨城県	さかい整形外科	酒井 晋介
茨城県	一般財団法人筑波麓仁会 筑波学園病院	坂根 正孝
茨城県	公益財団法人 筑波メディカルセンター 筑波メディカルセンター病院	会田 育男
茨城県	筑波大学附属病院	山崎 正志
茨城県	筑波記念病院	相野谷 武士
茨城県	医療法人社団愛友会 勝田病院	古志 貴和
茨城県	医療法人社団聖嶺会 立川記念病院	德橋 泰明
茨城県	社会医療法人若竹会のくばセントラル病院	天野 国明
茨城県	医療法人社団同樹会結城病院	大木 武
茨城県	友愛記念病院	遠藤 照顕
茨城県	JAとりで総合医療センター	南家 秀樹

茨城県	けやき台整形外科クリニック	平林 宏之
茨城県	社会医療法人社団 光仁会 総合守谷第一病院	水町 隆雄
茨城県	水海道さくら病院	元文 芳和
茨城県	総合病院水戸協同病院	竹内 陽介
茨城県	総合病院土浦協同病院	水野 広一
茨城県	中央大祢整形形成外科	大祢 英昭
茨城県	医療法人ここの実会 嶋崎病院	岩堀 智之
茨城県	株式会社 日立製作所 日立総合病院	安藤 毅
栃木県	倉持病院	林 明彦
栃木県	独立行政法人国立病院機構宇都宮病院	茶薗 昌明
栃木県	済生会宇都宮病院	加藤 匡裕
栃木県	獨協医科大学病院	種市 洋
栃木県	自治医科大学附属病院	竹下 克志
栃木県	上石せぼね・骨そしょう症クリニック	上石 聡
栃木県	佐野市民病院	小鹿 寧之
栃木県	佐野厚生総合病院	清水 健太郎
栃木県	御殿山病院	反町 毅
栃木県	光南病院	伊藤 俊一
栃木県	医療法人社団こいし会 こんのクリニック	神保 静夫
栃木県	那須中央病院	小島 正博
栃木県	那須赤十字病院	竹內 大作
栃木県	とちぎメディカルセンターしもつが	中間 季雄
栃木県	獨協医科大学日光医療センター	南出 晃人
群馬県	伊勢崎市民病院	飯塚 伯
群馬県	医療法人 石井会 石井病院	奥田 鉄人
群馬県	医療法人社団慶友会 慶友整形外科病院	河野 仁
群馬県	桐生厚生総合病院	斯波 俊祐
群馬県	独立行政法人国立病院機構高崎総合医療センター	荒 毅
群馬県	榛名荘病院	井野 正剛
群馬県	医療法人 井上病院	田内 徹
群馬県	整形外科むらぞえクリニック	村添 與則
群馬県	独立行政法人地域医療機能推進機構群馬中央病院	堤 智史
群馬県	国立大学法人群馬大学医学部附属病院	筑田 博隆
群馬県	東前橋整形外科病院	真鍋 和
群馬県	公益財団法人 老年病研究所附属病院	島田 晴彦
群馬県	前橋赤十字病院	反町 泰紀
群馬県	善衆会病院	恩田 啓
群馬県	SUBARU健康保険組合太田記念病院	石原 慎一
群馬県	公立富岡総合病院	松原 圭介
埼玉県	加藤クリニック	加藤 浩
埼玉県	いちはら整形外科	市原 大輔
埼玉県	独立行政法人地域医療機能推進機構 埼玉メディカルセンター	堀内 陽介
埼玉県	フローラ太田小通りクリニック	東村 隆
埼玉県	医療法人 慈正会 丸山記念総合病院	大山 安正
埼玉県	さいたま記念病院	油井 充
埼玉県	西堀整形外科内科	小林 忠美
埼玉県	医療法人 明浩会 西大宮病院	牛山 隆
埼玉県	大宮はしもと整形外科	橋本 整

埼玉県	埼玉県立小児医療センター	町田 正文
埼玉県	さいたま赤十字病院	東 成一
埼玉県	医療法人社団 協友会 彩の国東大宮メディカルセンター	岡田 恒作
埼玉県	医療法人 博仁会 共済病院	遠藤 実
埼玉県	さいたま市立病院	西山 雄一郎
埼玉県	医療法人社団 大和会 慶和病院 ·	大川 章裕
埼玉県	越谷市立病院	大野 隆一
埼玉県	学校法人 獨協学園 獨協医科大学埼玉医療センター	片柳 順也
埼玉県	みわのえ整形外科	田島 幹大
埼玉県	社会医療法人財団 石心会 埼玉石心会病院	角谷 智
埼玉県	埼玉慈恵病院	小林 俊介
埼玉県	社会医療法人 熊谷総合病院	今野 慎
埼玉県	北戸田ナノ整形外科クリニック	加藤 仲幸
埼玉県	社会医療法人 ジャパンメディカルアライアンス 東埼玉総合病院	中村 豊
埼玉県	石井クリニック	高橋 郁子
埼玉県	医療法人 三愛会 三愛会総合病院	尾又 弘晃
埼玉県	秀和総合病院	北原 建彰
埼玉県	医療法人財団 明理会 春日部中央総合病院	片山 一雄
埼玉県	医療法人社団 和風会 所沢中央病院	徳永 建路
埼玉県	所沢明生病院	安岡 宏樹
埼玉県	防衛医科大学校病院	千葉 一裕
埼玉県	埼玉県総合リハビリテーションセンター	丸山 徹
埼玉県	医療法人社団 愛友会 上尾中央総合病院	山田 和明
埼玉県	須田整形外科	須田 義朗
埼玉県	埼玉医科大学 総合医療センター	井口 浩一
埼玉県	かわごえ駅前整形外科	齊藤 文則
埼玉県	社会医療法人社団 尚篤会 赤心堂病院	宮本 雅史
埼玉県	医療法人社団 峯和会 鳩ヶ谷第一クリニック	峯 研
埼玉県	社会福祉法人 恩賜財団 済生会支部 埼玉県 済生会 川口総合病院	新井 嘉容
埼玉県	川口市立医療センター	大島 正史
埼玉県	草加松原整形外科医院	松本 和之
埼玉県	本強矢整形外科病院	本強矢 隆生
埼玉県	医療法人社団 武蔵野会 TMGあさか医療センター	飯田 惣授
埼玉県	医療法人 埼玉成恵会病院	長谷川 岳弘
埼玉県	埼玉医科大学病院	鳥尾 哲矢
埼玉県	医療法人 豊岡整形外科病院	梅澤 夏樹
埼玉県	医療法人社団 協友会 八潮中央総合病院	岩永 真人
埼玉県	医療法人 根本外科整形外科	根本 泰寛
埼玉県	学校法人 北里研究所 北里大学メディカルセンター	齋藤 亘
埼玉県	医療法人社団 博翔会 桃泉園 北本病院	間世田 優文
千葉県	総合病院国保旭中央病院	新籾 正明
千葉県	日本医科大学千葉北総病院	中嶋 隆夫
千葉県	公益社団法人地域医療振興協会 東京ベイ・浦安市川医療センター	富澤 將司
千葉県	学校法人順天堂 順天堂大学医学部附属浦安病院	百村 励
千葉県	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院	佐々木 真一
千葉県	医療法人社団慶勝会 赤門整形外科内科	宮川 慶
千葉県	香取おみがわ医療センター	清水 純人
千葉県	東邦大学医療センター佐倉病院	寺島 史明

千葉県	社会福祉法人 聖隷福祉事業団 聖隷佐倉市民病院	小谷 俊明
千葉県	さんむ医療センター	石川 哲大
千葉県	帝京大学ちば総合医療センター	村田 泰章
千葉県	独立行政法人 労働者健康安全機構 千葉労災病院	池田 義和
千葉県	医療法人社団白金会 白金整形外科病院	村上 元昭
千葉県	医療法人社団嵐川 大野中央病院	志保井 柳太郎
千葉県	仁整形外科	髙橋 正樹
千葉県	国立研究開発法人国立国際医療研究センター国府台病院	藤本 和輝
千葉県	東京歯科大学市川総合病院	青山 龍馬
千葉県	整形外科しのはらクリニック	篠原 恵
千葉県	社会福祉法人恩賜財団済生会支部千葉県済生会 千葉県済生会 習志野病院	鳥飼 英久
千葉県	社会医療法人社団菊田会 習志野第一病院	中村 伸一郎
千葉県	医療法人社団青嶺会 松戸整形外科病院	丹野 隆明
千葉県	松戸市立総合医療センター	宮下 智大
千葉県	医療法人社団誠馨会 新東京病院	髙野 光
千葉県	国際医療福祉大学成田病院	石井 賢
千葉県	日本赤十字社 成田赤十字病院	喜多 恒次
千葉県	医療法人社団有相会 最成病院	眞鍋 亘
千葉県	医療法人社団誠馨会 千葉中央メディカルセンター	佐久間 吉雄
千葉県	国立大学法人 千葉大学医学部附属病院	大鳥 精司
千葉県	千葉市立青葉病院	茂手木 博之
千葉県	医療法人社団 鎮誠会 令和リハビリテーション病院	永瀬 譲史
千葉県	独立行政法人国立病院機構・千葉医療センター	村上 宏宇
千葉県	医療法人社団誠馨会 千葉メディカルセンター	平山 次郎
千葉県	医療法人社団三水会 北千葉整形外科美浜クリニック	萩原 義信
千葉県	医療法人社団淳英会がおゆみの中央病院	岡本 壯太
千葉県	独立行政法人地域医療機能推進機構船橋中央病院	山下 正臣
千葉県	船橋市立医療センター	三村 雅也
千葉県	宮下整形外科クリニック	宮下 裕芳
千葉県	医療法人社団紺整会 船橋整形外科病院	漆原 誠
千葉県	中田整形外科	中田 好則
千葉県	医療法人SHIODA 塩田記念病院	塩田 匡宣
千葉県	東千葉メディカルセンター	青木保親
千葉県	医療法人社団協友会 柏厚生総合病院	船戸 貴宏
千葉県	東京慈恵会医科大学附属柏病院	曾雌 茂
千葉県	柏市立柏病院	南 徳彦
千葉県	医療法人社団白翔会 千葉白井病院	中山 美数
千葉県	東京女子医科大学附属八千代医療センター	水谷潤
千葉県	国保直営総合病院 君津中央病院	藤由 崇之
千葉県	医療法人社団桜整会 阿藤整形外科	阿藤 晃久
千葉県	医療法人社界。在現在出一名。鹿士芸養の整形は到	野原裕
東京都	医療法人社団 ケアクリーク 慶友若葉台整形外科	中澤秀夫
東京都東京都	稻城市立病院 医療法人社団 克山敦野科科病院	稲見 州治
東京都	医療法人社団 高山整形外科病院 高砂慶友整形外科	伊藤 博志
東京都	同砂度及釜形外件 東京慈恵会医科大学葛飾医療センター	手塚 正樹
東京都	東京総忠云医科八子曷即医療センダー 社会福祉法人 仁生社 江戸川病院	井上 雄 徳永 茂行
東京都	医療法人財団 岩井医療財団 岩井整形外科内科病院	岩井 宏樹
くという	6.冰海八河图 有开色冰河图 有开造心外针的针例	石 井 仏倒

		ch :
東京都	社会医療法人社団 森山医会 森山記念病院	安部 理寛
東京都	日本私立学校振興・共済事業団 東京臨海病院	中原大志
東京都	独立行政法人 地域医療機能推進機構 東京城東病院	神谷光史郎
東京都	順天堂大学医学部附属 順天堂東京江東高齢者医療センター	小松 淳
東京都	社会医療法人社団 順江会 江東病院	小林 望
東京都	昭和大学江東豊洲病院	白旗 敏之
東京都	医療法人 ブルースカイ 東京脳神経センター	川口浩
東京都	虎の門病院	戸澤 慧一郎
東京都	東京都済生会中央病院	今林 英明
東京都	国際医療福祉大学三田病院	笹生 豊
東京都	東京慈恵会医科大学附属病院	篠原 光
東京都	北里大学北里研究所病院	日方 智宏
東京都	六本木にしやま整形外科	西山 誠
東京都	東京女子医科大学東医療センター	山本 直也
東京都	医療法人社団 三雍会 古賀整形外科	近藤 泰児
東京都	医療法人財団 紘友会 三鷹病院	里見 和彦
東京都	みたかクリニック	沼崎 伸
東京都	杏林大学医学部付属病院	細金 直文
東京都	医療法人社団 航和会 いがらし整形外科スパインクリニック	五十嵐 環
東京都	東京都立広尾病院	平尾 雄二郎
東京都	日本赤十字社医療センター	河村 直洋
東京都	医療法人社団 春陽会 参宮橋脊椎外科病院	米澤 郁穂
東京都	社会福祉法人 聖ヨハネ会 桜町病院	増岡 一典
東京都	公立昭和病院	藤井 賢吾
東京都	東京女子医科大学病院	和田 圭司
東京都	慶應義塾大学病院	渡邉 航太
東京都	東京医科大学病院	遠藤 健司
東京都	独立行政法人 地域医療機能推進機構 東京新宿メディカルセンター	野原 亜也斗
東京都	独立行政法人 地域医療機能推進機構 東京山手メディカルセンター	侭田 敏且
東京都	医療法人財団 荻窪病院	河野 亨
東京都	医療法人社団 山斗会 山中病院	海老原 貴之
東京都	浜田山病院	今給黎 篤弘
東京都	立正佼成会附属佼成病院	佐藤 俊輔
東京都	医療法人社団 豊隆会 河野整形外科	河野 克己
東京都	せたがや岡田整形外科	岡田 英次朗
東京都	アレックス脊椎クリニック	吉原 潔
東京都	みやき整形外科・脊椎クリニック	味八木 二郎
東京都	社会福祉法人 康和会 久我山病院	長谷川 雅一
東京都	医療法人社団 仁成会 高木病院	宮本 洋介
東京都	青梅市立総合病院	加藤 剛
東京都	国家公務員共済組合連合会 九段坂病院	中井 修
東京都	日本大学病院	上井 浩
東京都	公益社団法人 東京都教職員互助会 三楽病院	佐野 茂夫
東京都	社会福祉法人 三井記念病院	星地 亜都司
東京都	読売健康保険組合 読売クリニック	小柳 貴裕
東京都	医療法人社団 苑田会 苑田第三病院	星野 雅洋
東京都	社会医療法人社団 慈生会 等潤病院	小川 剛史
東京都	博慈会記念総合病院	星野 瑞

東京都	医療法人社団 洪泳会 東京洪誠病院	山室 健一
東京都	社会医療法人社団 昭愛会 水野記念病院	浦山 茂樹
東京都	医療法人社団 健整会 米倉脊椎・関節病院	米倉 徹
東京都	足立慶友リハビリテーション病院	小川 祐入
東京都	医療法人社団 苑田会 苑田第二病院	松木 健一
東京都	医療法人財団 ひこばえ会 セツルメント診療所	都築 暢之
東京都	日本医科大学多摩永山病院	金竜
東京都	医療法人社団 哺育会 浅草病院	中嶋 祐作
東京都	東京都台東区立 台東病院	岩波 明生
東京都	山王白石クリニック	白石 建
東京都	田中整形外科	田中 真弘
東京都	社会医療法人財団 仁医会 牧田総合病院	福井 康之
東京都	東邦大学医療センター大森病院	高橋 寛
東京都	医療法人社団 松和会 池上総合病院	田島 秀之
東京都	日本赤十字社東京都支部 大森赤十字病院	飯田 泰明
東京都	公益財団法人 東京都保健医療公社 荏原病院	神 與市
東京都	東京腰痛クリニック	三浦 恭志
東京都	国立研究開発法人 国立がん研究センター中央病院	尾﨑 修平
東京都	医療法人社団 水聖会 メディカルスキャニング東京	鈴木 信正
東京都	聖路加国際病院	伊藤 幹人
東京都	町田市民病院	石原 裕和
東京都	あけぼの病院	浜辺 正樹
東京都	横浜町田関節脊椎病院	越宗 幸一郎
東京都	医療法人社団 慶泉会 町田慶泉病院	上野 正喜
東京都	医療法人社団 桐光会 調布病院	五十嵐 一峰
東京都	医療法人社団 東山会 調布東山病院	中橋 昌弘
東京都	医療法人社団 一志会 清水脊椎クリニック	清水 敬修
東京都	公益財団法人 結核予防会 新山手病院	森井 次郎
東京都	社会医療法人財団 大和会 東大和病院	山岸 賢一郎
東京都	日野市立病院	依光 悦郎
東京都	東京医科大学八王子医療センター	髙松 太一郎
東京都	医療法人社団 清智会 清智会記念病院	長谷川 淳
東京都	東海大学医学部付属八王子病院	山本 至宏
東京都	八王子脊椎外科クリニック	服部 敏
東京都	一般財団法人 仁和会総合病院	堀田 緒留人
東京都	医療法人社団 永生会 永生病院	今村 安秀
東京都	東京都健康長寿医療センター	穴水 依人
東京都	帝京大学医学部附属病院	平林 茂
東京都	医療法人社団 明芳会 高島平中央総合病院	早川 恵司
東京都	医療法人社団 埋心会 中小路整形リハビリクリニック	中小路 拓
東京都	医療法人社団 幸潤会 金谷整形外科 せぼね・骨粗しょう症クリニック	金谷 幸一
東京都	日本大学医学部附属板橋病院	中西 一義
東京都	昭和大学病院	工藤 理史
東京都	N T T 東日本関東病院	山田 高嗣
東京都	医療法人財団 岩井医療財団 稲波脊椎・関節病院	高野 裕一
東京都	品川志匠会病院	平泉 裕
東京都	御殿山整形外科リハビリクリニック	森末 光
東京都	公益財団法人 河野臨牀医学研究所 附属第三北品川病院	加藤 義治

東京都	医療法人社団 喜平会 府中病院	奥島 雄一郎
東京都	ねもと整形外科リウマチ科	根本 理
東京都	東京都立多摩総合医療センター	増田 和浩
東京都	独立行政法人 国立病院機構 村山医療センター	朝妻 孝仁
東京都	武蔵野赤十字病院	山崎 隆志
東京都	公立福生病院	池上 健
東京都	医療法人社団 大聖病院	斉藤 正史
東京都	日本医科大学付属病院	小野 孝一郎
東京都	東京医科歯科大学医学部附属病院	大川 淳
東京都	順天堂大学医学部附属 順天堂医院	野尻 英俊
東京都	東京大学医学部附属病院	大島 寧
東京都	東京都立駒込病院	穂積 高弘
東京都	東京都立大塚病院	三部 順也
東京都	おおたけ整形外科・内科	大武 修一郎
東京都	花と森の東京病院	今野 俊介
東京都	東京都立墨東病院	村瀬 修平
東京都	東京都リハビリテーション病院	新井 康久
東京都	社会福祉法人 恩賜財団東京都済生会 向島病院	井上 清
東京都	総合病院厚生中央病院	相馬 真
東京都	国家公務員共済組合連合会 三宿病院	髙橋 総一郎
東京都	国家公務員共済組合連合会 東京共済病院	男澤 朝行
東京都	独立行政法人 国立病院機構 東京医療センター	加藤 雅敬
東京都	東邦大学医療センター大橋病院	武者 芳朗
東京都	公益財団法人 東京都医療保健協会 練馬総合病院	湯浅 将人
東京都	医療法人社団 千秋会 田中脳神経外科病院	嶋村 佳雄
東京都	学校法人 順天堂 順天堂大学医学部附属練馬病院	池上 隆司
東京都	医療法人社団 仁玲会 まえはら整形外科クリニック	前原 秀二
東京都	かみじょう整形外科	上條 晃
神奈川県	東海大学医学部付属病院	渡辺 雅彦
神奈川県	神奈川県厚生農業協同組合連合会 伊勢原協同病院	野尻 賢哉
神奈川県	横須賀市立うわまち病院	長谷川 敬和
神奈川県	国家公務員共済組合連合会 横須賀共済病院	江畑 功
神奈川県	医療法人社団明芳会 横浜旭中央総合病院	清家 直人
神奈川県	横浜鶴ヶ峰病院	富永 泰弘
神奈川県	横浜市立脳卒中・神経脊椎センター	山田 勝崇
神奈川県	金沢文庫病院	大屋 祐志
神奈川県	公立大学法人 横浜市立大学附属病院	伊藤 陽平
神奈川県	国家公務員共済組合連合会 横浜南共済病院	三原 久範
神奈川県	独立行政法人国立病院機構 横浜医療センター	佐藤 雅経
神奈川県	医療法人財団明理会 東戸塚記念病院	山崎 謙
神奈川県	社会福祉法人恩賜財団済生会支部神奈川県済生会 横浜市南部病院	東 貴行
神奈川県	横浜東邦病院	横山 雄一郎
神奈川県	独立行政法人労働者健康安全機構 横浜労災病院	三好 光太
神奈川県	新横浜スパインクリニック	遠田 慎吾
神奈川県	横浜市立市民病院	岩村 祐一
神奈川県	一般財団法人 神奈川県警友会 けいゆう病院	石川 雅之
神奈川県	医療法人社団明芳会 横浜新都市脳神経外科病院	中島 崇之
神奈川県	青葉台たけだ整形外科	武田 裕介

神奈川県	医療法人社団緑成会 横浜総合病院	須関 馨
神奈川県	昭和大学藤が丘病院	神﨑 浩二
神奈川県	社会福祉法人 親善福祉協会 国際親善総合病院	山下 裕
神奈川県	山下公園スパインクリニック	葛西 直亮
神奈川県	横浜市立みなと赤十字病院	小森 博達
神奈川県	関内いしだ整形外科・脊椎クリニック	石田 航
神奈川県	医療法人回生会 ふれあい横浜ホスピタル	青田 洋一
神奈川県	社会福祉法人恩賜財団済生会支部神奈川県済生会 横浜市東部病院	福田 健太郎
神奈川県	平和病院	田村 睦弘
神奈川県	医療法人社団新東京石心会 さいわい鶴見病院	中村 潤一郎
神奈川県	医療法人社団 片山整形外科記念病院	和田 栄二
神奈川県	昭和大学横浜市北部病院	大下 優介
神奈川県	公立大学法人 横浜市立大学附属市民総合医療センター	馬場 紀行
神奈川県	聖隷横浜病院	大田 光俊
神奈川県	一般社団法人日本厚生団 長津田厚生総合病院	加藤 慎也
神奈川県	社会医療法人 ジャパンメディカルアライアンス 海老名総合病院	持田 讓治
神奈川県	海老名中央医院	山田 博之
神奈川県	医療法人財団額田記念会 額田記念病院	漆原 信夫
神奈川県	医療法人 湘和会 湘南記念病院	和田 啓義
神奈川県	二階堂整形外科クリニック	二階堂 宏治
神奈川県	茅ケ崎市立病院	河野 心範
神奈川県	厚木市立病院	伊室 貴
神奈川県	東名厚木病院	沼口 大輔
神奈川県	仁厚会病院	有馬 亨
神奈川県	小田原市立病院	河井 卓也
神奈川県	近藤整形外科クリニック	近藤 秀丸
神奈川県	秦野赤十字病院	松山 大輔
神奈川県	磯見整形外科医院	磯見 卓
神奈川県	聖マリアンナ医科大学病院	赤澤 努
神奈川県	日本鋼管病院	大森 一生
神奈川県	総合新川橋病院	須賀 雄一
神奈川県	川崎市立川崎病院	上田 誠司
神奈川県	医療法人愛仁会 太田総合病院	林 真仁
神奈川県	中野島整形外科	山田 浩司
神奈川県	向ヶ丘PEDスポーツクリニック	出沢 明
神奈川県	独立行政法人労働者健康安全機構 関東労災病院	東川 晶郎
神奈川県	医療法人社団 新ゆり整形外科	田中 英俊
神奈川県	医療法人社団 内田毅クリニック	内田 毅
神奈川県	医療法人社団 総生会 麻生総合病院	森下 益多朗
神奈川県	独立行政法人国立病院機構 相模原病院	平井 志馬
神奈川県	丘整形外科病院	上小鶴 正弘
神奈川県	北里大学病院	井村 貴之
神奈川県	独立行政法人地域医療機能推進機構 湯河原病院	吉田 勇治
神奈川県	大和外科内科クリニック	東 永廉
神奈川県	東海大学大磯病院	長井 敏洋
神奈川県	医療法人社団健育会 湘南慶育病院	村瀬 伸哉
神奈川県	一般財団法人 同友会 藤沢湘南台病院	大山 晃二
神奈川県	小野整形外科	小野 俊明

神奈川県	医療法人徳洲会 湘南藤沢徳洲会病院	江原 宗平
神奈川県	藤沢市民病院	國谷 洋 石井 圭史
神奈川県	社会福祉法人恩賜財団済生会支部神奈川県済生会 湘南平塚病院	本田 淳
神奈川県	国家公務員共済組合連合会・平塚共済病院	本田 <i>序</i> 佐藤 栄
新潟県	さとう栄整形外科クリニック	(======================================
新潟県	新潟県立中央病院	保坂 登 渡部 公正
新潟県	新潟県厚生農業協同組合連合会 上越総合病院	
新潟県	独立行政法人 労働者健康安全機構 新潟労災病院	傳田 博司
新潟県	医療法人愛仁会 亀田第一病院	長谷川 和宏
新潟県	独立行政法人国立病院機構 西新潟中央病院	内山 政二
新潟県	新潟大学医歯学総合病院	渡邊慶
新潟県	新潟市民病院	澤上 公彦
新潟県	新潟中央病院	山崎昭義
新潟県	ながたクリニック	伊藤 拓緯
新潟県	新潟南病院	和泉智博
新潟県	新潟県立新発田病院	佐藤剛
新潟県	医療法人社団 さの整形外科クリニック	佐野 敦樹
新潟県	長岡赤十字病院	井村 健二
新潟県	新潟県厚生農業協同組合連合会 長岡中央綜合病院	矢尻 洋一
新潟県	新潟県地域医療推進機構魚沼基幹病院	平野 徹
新潟県	内山整形外科医院	内山徹
富山県	坂東病院	松井寿夫
富山県	富山県厚生農業協同組合連合会滑川病院	南里 泰弘
富山県	独立行政法人労働者健康安全機構富山労災病院	平野 典和
富山県	富山県厚生農業協同組合連合会高岡病院	鳥畠 康充
富山県	医療法人社団整志会 沢田記念高岡整志会病院	川岸利光
富山県	富山県済生会高岡病院	南部 浩史
富山県	高岡市民病院	中野 正人
富山県	黒部市民病院	吉栖 悠輔
富山県	公立学校共済組合 北陸中央病院	池渕 公博
富山県	市立砺波総合病院	髙木 泰孝
富山県	富山赤十字病院	中村宏
富山県	西能病院	信清 正典
富山県	国立大学法人富山大学附属病院	川口 善治
富山県	富山県立中央病院	笹川 武史
富山県	富山県済生会富山病院	吉田晃
石川県	医療法人社団 藤田整形外科クリニック	藤田拓也
石川県	木島病院	藤田 拓也
石川県	公立羽咋病院	新屋 陽一
石川県	金沢医科大学病院	川原 範夫
石川県	石川県立中央病院	安竹 秀俊
石川県	独立行政法人国立病院機構 金沢医療センター	吉岡 克人
石川県	整形外科米澤病院	米澤 嘉朗
石川県	医療法人社団浅ノ川・浅ノ川総合病院	徳海 裕史
石川県	石川県済生会金沢病院	米澤 則隆
石川県	金沢聖霊総合病院	横川明男
石川県	国立大学法人 金沢大学附属病院	出村諭
石川県	公立能登総合病院	岡山 忠樹

石川県	国民健康保険 小松市民病院	畑 雅彦
石川県	特定医療法人社団勝木会 やわたメディカルセンター	岡本 義之
石川県	ののいち整形外科脊椎外科クリニック	松井 貴至
福井県	福井大学医学部附属病院	中嶋 秀明
福井県	福井総合病院	水野 勝則
福井県	福井県立病院	上田 康博
福井県	大森整形外科リウマチ科	前澤 靖久
福井県	福井県済生会病院	天谷 信二郎
山梨県	木下整形外科クリニック	木下 哲也
山梨県	医療法人小宮山会 買川整形外科病院	池上 仁志
山梨県	市立甲府病院	前川 慎吾
山梨県	三神医院	三神 貴
山梨県	山梨県立中央病院	千野 孔三
山梨県	山梨大学医学部附属病院	波呂 浩孝
山梨県	都留市立病院	関戸 弘通
山梨県	国民健康保険 富士吉田市立病院	渡邉 長和
長野県	安曇野赤十字病院	澤海 明人
長野県	あづみ野平林整形外科	平林 洋樹
長野県	伊那中央病院	樋代 洋平
長野県	岡谷市民病院	春日 和夫
長野県	佐久市立国保 浅間総合病院	有吉 大
長野県	長野県厚生農業協同組合連合会 佐久総合病院 佐久医療センター	福島 和之
長野県	国民健康保険 依田窪病院	三澤 弘道
長野県	国立大学法人 信州大学医学部附属病院	髙橋 淳
長野県	かみむらクリニック	上村 幹男
長野県	社会医療法人抱生会 丸の内病院	堤本 高宏
長野県	松本市立病院	清水 政幸
長野県	松本中川病院	王子 嘉人
長野県	髙原医院	髙原 健治
長野県	芦澤整形外科	芦澤 僚平
長野県	下形整形外科クリニック	下形 光彦
長野県	諏訪赤十字病院	中川 浩之
長野県	医療法人財団大西会 千曲中央病院	矢澤 隆
長野県	あおぞら整形外科クリニック	小橋 芳浩
長野県	長野県厚生農業協同組合連合会 南長野医療センター篠ノ井総合病院	外立 裕之
長野県	長野赤十字病院	出口 正男
長野県	長野県厚生農業協同組合連合会 長野松代総合病院	北原 淳
長野県	長野県立総合リハビリテーションセンター	立岩 裕
長野県	長野市民病院	中村 功
長野県	東御市立みまき温泉診療所	奥泉 宏康
長野県	飯田市立病院	伊東 秀博
長野県	長野県厚生農業協同組合連合会 北アルプス医療センターあづみ病院	向山 啓二郎
長野県	軽井沢町国民健康保険 軽井沢病院	牧山 尚也
長野県	医療法人仁雄会 穂高病院	池上 章太
長野県	組合立諏訪中央病院	倉石 修吾
岐阜県	ぴくしぃ整形外科	佐多 和仁
岐阜県	岐阜県厚生農業協同組合連合会中濃厚生病院	波頭 経俊
岐阜県	朝日大学病院	星野 雄志

岐阜県	医療法人社団 誠広会 平野総合病院	細江 英夫
岐阜県	岐阜市民病院	清水 克時
岐阜県	松岡整形外科・内科リハビリテーション	松岡 佑嗣
岐阜県	岐阜県総合医療センター	飯沼 宣樹
岐阜県	岐阜大学医学部附属病院	野澤 聡
岐阜県	岐阜県立多治見病院	高津 哲郎
岐阜県	医療法人 徳洲会 大垣徳洲会病院	藤岡 克博
岐阜県	社会医療法人厚生会 木沢記念病院	増田 剛宏
岐阜県	美濃市立美濃病院	坂口 康道
岐阜県	羽島整形外科・皮膚科	吉川 慶
岐阜県	松波総合病院	日置 暁
静岡県	順天堂大学医学部附属静岡病院	糸井 陽
静岡県	リハビリテーション中伊豆温泉病院	牟田 智也
静岡県	公益社団法人地域医療振興協会 伊豆今井浜病院	増本 眞悟
静岡県	掛川市・袋井市病院企業団立中東遠総合医療センター	浦崎 哲哉
静岡県	社会医療法人青虎会 フジ虎ノ門整形外科病院	土田 隼太郎
静岡県	独立行政法人国立病院機構 静岡医療センター	森山 明夫
静岡県	大沢整形外科医院	大沢 延行
静岡県	医療法人社団親和会 西島病院	山下 倫徳
静岡県	沼津市立病院	相庭 温臣
静岡県	岡本石井病院	長張 浩昌
静岡県	医療法人社団愛弘会 穴吹整形外科クリニック	穴吹 弘毅
静岡県	社会医療法人駿甲会コミュニティーホスピタル甲賀病院	鈴木 直樹
静岡県	浜松市リハビリテーション病院	長野 純二
静岡県	司馬整形外科	司馬 洋
静岡県	静岡県立こども病院	藤本 陽
静岡県	静岡赤十字病院	小川 潤
静岡県	静岡済生会総合病院	伊藤 英人
静岡県	静岡市立清水病院	奥山 邦昌
静岡県	島田市立総合医療センター	中山 威知郎
静岡県	藤枝市立総合病院	鈴木 希央
静岡県	国際医療福祉大学熱海病院	上杉 昌章
静岡県	磐田市立総合病院	安田 達也
静岡県	おおの整形外科・せぼねクリニック	大野 秀一郎
静岡県	社会福祉法人聖隸福祉事業団 総合病院聖隷浜松病院	佐々木 寛二
静岡県	J A 静岡厚生連 遠州病院	藤田 倫匡
静岡県	浜松医療センター	小林 祥
静岡県	浜松医科大学医学部附属病院	松山 幸弘
静岡県	こぼり整形外科クリニック	小堀 かおり
静岡県	社会福祉法人 聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷三方原病院	神里 晋
愛知県	愛知県厚生農業協同組合連合会安城更生病院	新城 龍一
愛知県	一宮西病院	川上 紀明
愛知県	医療法人明和会 辻村外科病院	見松 健太郎
愛知県	医療法人豊田会 刈谷豊田総合病院	松原 祐二
愛知県	岩倉病院	簗瀬 誠
愛知県	あいちせぼね病院	柴山 元英
愛知県	愛知県厚生農業協同組合連合会江南厚生病院	金村 徳相
愛知県	医療法人三仁会 あさひ病院	神谷 光広

愛知県	医療法人陽和会春日井リハビリテーション病院	櫻井 公也
愛知県	小牧市民病院	室 秀紀
愛知県	公立陶生病院	福岡 宗良
愛知県	国立研究開発法人国立長寿医療研究センター	酒井 義人
愛知県	さくら総合病院	原田 理人
愛知県	日進すずき整形外科	鈴木 和広
愛知県	成田記念病院	清水 聡志
愛知県	豊橋市民病院	吉原 永武
愛知県	独立行政法人国立病院機構豊橋医療センター	藤田 和彦
愛知県	医療法人 桃源堂後藤病院	後藤 学
愛知県	豊川市民病院	大塚 聖視
愛知県	医療法人慈和会吉田整形外科病院	中井 定明
愛知県	豊田整形外科	川本 高基
愛知県	小早川整形外科・内科	小早川 裕明
愛知県	愛知県厚生農業協同組合連合会 豊田厚生病院	辻 太一
愛知県	トヨタ記念病院	牧野 光倫
愛知県	藤田医科大学病院	金子 慎二郎
愛知県	独立行政法人労働者健康安全機構 中部労災病院	加藤 文彦
愛知県	名古屋大学医学部附属病院	今釜 史郎
愛知県	名古屋第二赤十字病院	安藤 智洋
愛知県	名古屋市立大学病院	鈴木 伸幸
愛知県	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	南谷 千帆
愛知県	医療法人蜂友会 はちや整形外科病院	田中 健一郎
愛知県	国家公務員共済組合連合会 名城病院	小原 徹哉
愛知県	MOTETTO 鶴舞クリニック	荻久保 修
愛知県	名古屋西病院	大澤 良充
愛知県	藤田医科大学ばんたね病院	加藤 慎一
愛知県	名古屋共立病院	湯川 泰紹
愛知県	ふくたクリニック 整形外科 眼科	福田 章二
愛知県	名古屋セントラル病院	鈴木 喜貴
愛知県	名古屋第一赤十字病院	井上 英則
愛知県	A O I 名古屋病院	日比野 仁子
愛知県	社会医療法人愛生会総合上飯田第一病院	飛田 哲朗
愛知県	医療法人大曽根外科	志津 直行
愛知県	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	稲田 充
愛知県	医療法人正真会あさの整形外科	稲生 秀文
愛知県	名古屋市立緑市民病院	榮枝 裕文
愛知県	愛知県厚生農業協同組合連合会 海南病院	林 義一
愛知県	愛知医科大学病院	牛田 享宏
三重県	三重県厚生農業協同組合連合会 三重北医療センターいなべ総合病院	近藤 章
三重県	伊賀市立上野総合市民病院	佐藤 昌良
三重県	伊勢赤十字病院	榊原 紀彦
三重県	医療法人富田浜病院	河野 稔文
三重県	三重県厚生農業協同組合連合会松阪中央総合病院	飯田 仁
三重県	社会福祉法人恩賜財団済生会松阪総合病院	竹上 謙次
三重県	国立大学法人三重大学医学部附属病院	明田 浩司
三重県	医療法人暲純会榊原温泉病院	倉田 竜也
三重県	医療法人博仁会村瀬病院	近藤 哲士

滋賀県	医療法人社団昴会 日野記念病院	高橋 忍
滋賀県	近江八幡市立総合医療センター	中村 陽
滋賀県	社会福祉法人恩賜財団 済生会滋賀県病院	吉岡 誠
滋賀県	滋賀県立総合病院	谷田 司明
滋賀県	南草津 野村整形外科	原 耕三
滋賀県	社会医療法人 誠光会 草津総合病院	西澤 和也
滋賀県	滋賀医科大学医学部附属病院	森 幹士
滋賀県	大津赤十字病院	安良 興
滋賀県	長浜赤十字病院	永原 亮一
滋賀県	市立長浜病院	杉本 正幸
滋賀県	水谷整形外科医院	水谷 昭陽
京都府	綾部市立病院	石橋 秀信
京都府	宇治武田病院	齋藤 令馬
京都府	橋本整形外科	橋本 秀輝
京都府	医療法人和松会 六地蔵総合病院	杉田 誠
京都府	公益財団法人 丹後中央病院	西島 直城
京都府	公益社団法人京都保健会京都民医連中央病院	中川 洋寿
京都府	武田病院	澤村 和秀
京都府	木津屋橋武田クリニック	若林 詔
京都府	医療法人社団順和会 京都下鴨病院	伊藤 秀夫
京都府	国立大学法人 京都大学医学部附属病院	藤林 俊介
京都府	医療法人社団洛和会 洛和会音羽病院	岩下 靖史
京都府	京都第二赤十字病院	八田 陽一郎
京都府	西陣病院	北中 重行
京都府	医療法人 相馬病院	池永 稔
京都府	社会医療法人西陣健康会 堀川病院	茶谷 賢一
京都府	三菱京都病院	秋山 典宏
京都府	医療法人清仁会 洛西シミズ病院	矢津 匡也
京都府	わたなべ整形外科	渡辺 俊彦
京都府	京都市立病院	多田 弘史
京都府	公益社団法人京都保健会 京都民医連太子道診療所	村上 純一
京都府	医療法人社団洛和会 洛和会丸太町病院	原田 智久
京都府	京都第一赤十字病院	大澤 透
京都府	医療法人財団医道会 十条武田リハビリテーション病院	真多 俊博
京都府	独立行政法人国立病院機構京都医療センター	宮田 誠彦
京都府	医療法人徳洲会 宇治徳洲会病院	山岡 弘明
京都府	亀岡市立病院	成田`涉
京都府	京都府立医科大学附属病院	三上 靖夫
京都府	医療法人社団医聖会 学研都市病院	尾立 征一
京都府	京都山城総合医療センター	水野 健太郎
京都府	京都中部総合医療センター	林田達郎
京都府	医療法人社団医聖会 八幡中央病院	白数 健太郎
京都府	舞鶴赤十字病院	片山 義敬
大阪府	北大阪ほうせんか病院	富士 武史
大阪府	社会医療法人祐生会 茨木みどりヶ丘病院	朴正旭
大阪府	医療法人春秋会 城山病院	坪井 競三
大阪府	独立行政法人国立病院機構 大阪南医療センター	小田剛紀
大阪府	市立岸和田市民病院	演西 千秋

大阪府	医療法人大植会 葛城病院	大植 睦
大阪府	大阪医科薬科大学三島南病院	中野 敦之
大阪府	社会医療法人愛仁会 高槻病院	岡本 剛治
大阪府	医療法人 小林診療所	小林 茂
大阪府	社会医療法人 祐生会 みどりヶ丘病院	長谷 斉
大阪府	大阪医科薬科大学病院	根尾 昌志
大阪府	とみた整形外科クリニック	富田 誠司
大阪府	社会医療法人清恵会 清恵会病院	坂中 秀樹
大阪府	堺市立総合医療センター	石井 正悦
大阪府	ベルランド総合病院	飛松 秀和
大阪府	医療法人杏和会 阪南病院	河野 譲二
大阪府	社会医療法人啓仁会 堺咲花病院	嶋田亘
大阪府	独立行政法人労働者健康安全機構 大阪労災病院	岩﨑 幹季
大阪府	医療法人 橋本クリニック	橋本 和喜
大阪府	社会医療法人彩樹 守口敬仁会病院	浅野 雅敏
大阪府	関西医科大学総合医療センター	小谷 善久
大阪府	市立吹田市民病院	鈴木 省三
大阪府	大阪市立弘済院附属病院	田中 亨
大阪府	医療法人佑愛会 ゆうあい整形外科	佐藤 巌
大阪府	大阪大学医学部附属病院	海渡 貴司
大阪府	佐野記念病院	信田 益宏
大阪府	社会医療法人三和会 永山病院	村越 太
大阪府	近畿大学病院	宮本 裕史
大阪府	大阪公立大学医学部附属病院	中村 博亮
大阪府	医療法人祐里会 かねこ整形外科	金子 徳寿
大阪府	かとう整形外科リハビリclinic	加藤 勇司
大阪府	大阪鉄道病院	小西 定彦
大阪府	多根第二病院	福田 眞輔
大阪府	地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪急性期・総合医療センター	鹿野 博亀
大阪府	宮内整形外科	宮内 晃
大阪府	牧整形外科病院	中野 恵介
大阪府	社会福祉法人恩賜財団 大阪府済生会野江病院	石井 達也
大阪府	医療法人育和会育和会記念病院	苅田 充明
大阪府	公益財団法人日本生命済生会 日本生命病院	行方 雅人
大阪府	ふじわら整形外科	藤原 桂樹
大阪府	医療法人 森本整形外科	森本 時光
大阪府	社会福祉法人恩賜財団 大阪府済生会泉尾病院	笹井 邦彦
大阪府	国家公務員共済組合連合会 大手前病院	中島 弘司
大阪府	独立行政法人国立病院機構 大阪医療センター	青野 博之
大阪府	医療法人歓喜会 辻外科リハビリテーション病院	小阪 寿憲
大阪府	医療法人 早石会 早石病院	牧野 孝洋
大阪府	大阪赤十字病院	坂本 武志
大阪府	医療法人警和会 大阪警察病院	和田 英路
大阪府	大阪市立総合医療センター	松村 昭
大阪府	宗教法人 在日本南プレスビテリアンミッション 淀川キリスト教病院	堂園 将
大阪府	医誠会病院	垣内 雅明
大阪府	医療法人啓信会 大阪整形外科病院	乾 義弘
大阪府	関西電力病院	井関 雅紀

		(- \ - \ - \ - \ - \ - \ - \ - \ - \ -
大阪府	独立行政法人地域医療機能推進機構 大阪病院	坂浦 博伸
大阪府	医療法人寺西報恩会 長吉総合病院	長山 隆一
大阪府	社会医療法人 緑風会 緑風会病院	小泉 寿章
大阪府	社会福祉法人恩賜財団済生会支部 大阪府済生会中津病院	白隆光
大阪府	公益財団法人 田附興風会 医学研究所 北野病院	太田 雅人
大阪府	一般財団法人 住友病院	三輪 俊格
大阪府	社会医療法人協和会 加納総合病院	納田 真也
大阪府	大阪市立十三市民病院	林 和憲
大阪府	医療法人医匠会 松尾整形外科脊椎外科クリニック	松尾 庸平
大阪府	市立池田病院	大河内 敏行
大阪府	医療法人宝持会 池田病院	鍋田 正晴
大阪府	医療法人藤井会 石切生喜病院	松田 英樹
大阪府	市立柏原病院	舟越 晃一
大阪府	八尾市立病院	立石 耕介
大阪府	医療法人 宝生会 PL病院	山田 賢太郎
大阪府	市立豊中病院	柏井 将文
大阪府	独立行政法人国立病院機構 大阪刀根山医療センター	井澤 一隆
大阪府	こさか整形外科リウマチクリニック	小坂 理也
大阪府	医療法人(社団)有恵会 香里ヶ丘有恵会病院	赤木 繁夫
大阪府	関西医科大学附属病院	安藤 宗治
大阪府	独立行政法人 地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター	細野 昇
大阪府	ふちや整形外科	淵矢 剛司
大阪府	府中病院	笹岡 隆一
大阪府	和泉市立総合医療センター	森田 雅博
大阪府	関西医科大学くずは病院	安藤 宗治
大阪府	医療法人沖縄徳洲会 吹田徳洲会病院	安藤 宗治
大阪府	社会福祉法人恩賜財団済生会支部 大阪府済生会千里病院	伊達 優子
兵庫県	たつの市民病院	井上 裕文
兵庫県	市立伊丹病院	林 潤三
兵庫県	医療法人社団仙齢会 はりま病院	岡田 文明
兵庫県	兵庫県立加古川医療センター	高山 博行
兵庫県	三田市民病院	堂垣 佳宏
兵庫県	兵庫県立淡路医療センター	澤村 悟
兵庫県	北播磨総合医療センター	髙畑 正人
兵庫県	独立行政法人国立病院機構神戸医療センター	宇野 耕吉
兵庫県	医療法人社団革会北須磨病院	大久保 直規
兵庫県	社会医療法人社団順心会順心神戸病院	高田 徹
兵庫県	兵庫県立リハビリテーション中央病院	橋本 靖
兵庫県	あんしんクリニック	田所 浩
兵庫県	神戸市立医療センター中央市民病院	大西 英次郎
兵庫県	あんしん病院	井上 真一
	神戸大学医学部附属病院	カニス 角谷 賢一朗
兵庫県		伊藤 康夫
兵庫県	神戸赤十字病院	折井 久弥
兵庫県	神鋼記念病院	
兵庫県	独立行政法人労働者健康安全機構神戸労災病院	金村 在哲
兵庫県	神戸市立医療センター西市民病院	山根 逸郎
兵庫県	公益財団法人 甲南会 甲南医療センター	笠原 孝一
兵庫県	井上病院	謝 典穎

兵庫県	三菱神戸病院	真鍋 道彦
兵庫県	真星病院	鷲見 正敏
兵庫県	済生会 兵庫県病院	井口 哲弘
兵庫県	西宮協立脳神経外科病院	足立 周
兵庫県	社会医療法人渡邊高記念会 西宮渡辺病院	山下 智也
兵庫県	くらかわ整形外科・耳鼻咽喉科	蔵川 拓外
兵庫県	兵庫医科大学病院	橘 俊哉
兵庫県	西宮協立リハビリテーション病院	小野村 敏信
兵庫県	社会医療法人社団 正峰会 大山記念病院	下村 隆敏
兵庫県	兵庫医科大学ささやま医療センター	堀之内 豊
兵庫県	聖隷淡路病院	長谷川 徹
兵庫県	きょう整形外科・神経外科クリニック	姜良勲
兵庫県	兵庫県立尼崎総合医療センター	和田山 文一郎
兵庫県	串田整形外科・リウマチ科クリニック	串田 剛俊
兵庫県	姫路赤十字病院	田中 正道
兵庫県	姫路聖マリア病院	尾﨑 琢磨
兵庫県	大室整形外科 脊椎・関節クリニック	大室 智士
兵庫県	前野整形外科	前野 耕一郎
兵庫県	医療法人尚和会 宝塚第一病院	那須 文章
兵庫県	宝塚市立病院	森山 徳秀
兵庫県	特定医療法人誠仁会 大久保病院	石井 崇大
兵庫県	社会医療法人愛仁会 明石医療センター	矢野 智則
兵庫県	明石市立市民病院	景山 直人
奈良県	宇陀市立病院	小泉 宗久
奈良県	奈良県立医科大学附属病院	重松 英樹
奈良県	社会医療法人 高清会 香芝旭ヶ丘病院	植田 百合人
奈良県	奈良県西和医療センター	竹嶋 俊近
奈良県	奈良県総合医療センター	荒木 正史
奈良県	近畿大学奈良病院	戸川 大輔
奈良県	生駒市立病院	宮﨑 潔
奈良県	医療法人社団松下会 白庭病院	関 昌彦
奈良県	社会医療法人 田北会 田北病院	石崎 嘉孝
奈良県	医療法人青心会郡山青藍病院	吉川 隆章
奈良県	整形外科よねだクリニック	米田 正名
奈良県	公益財団法人 天理よろづ相談所病院	関 賢二
奈良県	医療法人新仁会奈良春日病院	山本 聡
奈良県	一般財団法人沢井病院	植田 康夫
奈良県	市立奈良病院	岩田 栄一朗
奈良県	医療法人康仁会西の京病院	向井 克容
和歌山県	和歌山県立医科大学附属病院紀北分院	中川 幸洋
和歌山県	国保野上厚生総合病院	松本 卓二
和歌山県	医療法人南労会 紀和病院	河合 将紀
和歌山県	ひだか病院	西 秀人
和歌山県		岩橋 弘樹
和歌山県	独立行政法人国立病院機構南和歌山医療センター	瀧口 登
	紀南病院	石口 明
	済生会有田病院	山口 将則
和歌山県	独立行政法人労働者健康安全機構 和歌山労災病院	麻殖生 和博

ゴロ 可ね . 1 . 1日	和歌儿里去医科士学队员住院	山田 宏
和歌山県	和歌山県立医科大学附属病院	野村 和教
和歌山県	角谷整形外科病院	五置 哲也
和歌山県	愛徳医療福祉センター	川上守
和歌山県	済生会和歌山病院 日本本人富祉 和歌山原原 4 2 4	五置 康之
和歌山県	日本赤十字社 和歌山医療センター	中尾 慎一
和歌山県	堀口記念病院	
鳥取県	鳥取県立中央病院	村田 雅明
鳥取県	鳥取赤十字病院	高橋 敏明
鳥取県	鳥取市立病院	森下 嗣威
鳥取県	鳥取県中部医師会立 三朝温泉病院	森尾 泰夫
鳥取県	独立行政法人労働者健康安全機構 山陰労災病院	土海 敏幸
鳥取県	鳥取大学医学部附属病院	永島 英樹
島根県	島根大学医学部附属病院	河野 通快
島根県	島根県立中央病院	松﨑 雅彦
島根県	医療法人社団林整形外科医院	林 孝乾
島根県	独立行政法人地域医療機能推進機構 玉造病院	神庭 悠介
島根県	松江市立病院	楠城 誉朗
島根県	松江赤十字病院	片山 幹
島根県	独立行政法人国立病院機構 浜田医療センター	柿丸 裕之
岡山県	公益財団法人操風会 岡山旭東病院	時岡 孝光
岡山県	医療法人 竜操整形外科病院	石井 秀典
岡山県	医療法人竜操整形 りゅうそうクリニック	今井 健
岡山県	独立行政法人労働者健康安全機構 岡山労災病院	田中 雅人
岡山県	みなみ整形・痛みのクリニック	高田 英一
岡山県	社会医療法人鴻仁会 岡山中央病院	中原 啓行
岡山県	岡山大学病院	小田 孔明
岡山県	岡山赤十字病院	高橋 雅也
岡山県	川崎医科大学総合医療センター	玉田 利徳
岡山県	独立行政法人国立病院機構 岡山医療センター	中原 進之介
岡山県	岡山市立市民病院	杉本 佳久
岡山県	川崎医科大学附属病院	中西 一夫
岡山県	きびじ整形外科・内科・リハビリクリニック	楠葉 晃
岡山県	津山中央病院	橋本 敏行
広島県	広島県厚生農業協同組合連合会 吉田総合病院	山本 りさこ
広島県	独立行政法人 労働者健康安全機構 中国労災病院	濱﨑 貴彦
広島県	社会福祉法人 恩賜財団済生会支部 広島県済生会 済生会 呉病院	水野 尚之
広島県	独立行政法人国立病院機構 呉医療センター	力田 高徳
広島県	佐々木整形外科 spine clinic	佐々木 浩文
広島県	サカ緑井病院	宮内 晃
広島県	地方独立行政法人広島市立病院機構 広島市立安佐市民病院	藤原 靖
広島県	医療法人社団朋和会 西広島リハビリテーション病院	佐々木 正修
広島県	奥田整形外科皮膚科医院	奥田 晃章
広島県	地方独立行政法人広島市立病院機構広島市立広島市民病院	西川 公一郎
広島県	林病院	大石 芳彰
広島県	医療法人社団曙会 シムラ病院	村田 英明
広島県	広島赤十字・原爆病院	土井 俊郎
広島県	医療法人社団おると会 浜脇整形外科病院	大石 陽介
広島県	JR広島病院	田中 信弘

広島県	県立広島病院	西田 幸司
広島県	広島大学病院	中前 稔生
広島県	山本整形外科病院	山本 健之
広島県	医療法人社団まりも会 ヒロシマ平松病院	真鍋 英喜
広島県	医療法人清幸会 三原城町病院	原 清吾
広島県	のぞみ整形外科クリニック寺家	岡 伸一
広島県	独立行政法人国立病院機構 東広島医療センター	藤岡 悠樹
広島県	広島県立障害者リハビリテーションセンター 医療センター	當天 賢子
広島県	広島県厚生農業協同組合連合会 廣島総合病院	山田 清貴
広島県	かわごえクリニック	河越 宏之
広島県	尾道市立市民病院	廣岡 孝彦
広島県	広島県厚生農業協同組合連合会 尾道総合病院	田中 恒
広島県	脳神経センター大田記念病院	西原 伸治
広島県	独立行政法人国立病院機構 福山医療センター	甲斐 信生
広島県	福山市民病院	山名 圭哉
山口県	かとう整形外科・リハビリテーション科	加藤 圭彦
山口県	山口大学医学部附属病院	今城 靖明
山口県	野村整形外科	野村 裕
山口県	山口県済生会下関総合病院	片岡 秀雄
山口県	下関市立市民病院	山下 彰久
山口県	独立行政法人国立病院機構 関門医療センター	篠原 道雄
山口県	独立行政法人国立病院機構岩国医療センター	林 隆宏
山口県	岩国市医療センター医師会病院	貴船 雅夫
山口県	川下整形外科	國司 善彦
山口県	山口県厚生農業協同組合連合会 小郡第一総合病院	米村 浩
山口県	独立行政法人労働者健康安全機構 山口労災病院	田口 敏彦
山口県	山陽小野田市民病院	河合 伸也
山口県	独立行政法人地域医療機能推進機構 徳山中央病院	山本学
山口県	医療法人社団成蹊会 岡田病院 美祢市立美東病院	川上 泰広
山口県		小田 裕胤
山口県 徳島県	医療法人 米沢記念 桑陽病院 阿南医療センター	藤本 英明
徳島県	徳島赤十字病院	前田 徹
徳島県	徳島赤十字ひのみね総合療育センター	藤井幸治
徳島県	徳島健生病院	加藤 真介
徳島県	徳島県立中央病院	岡田 正彦
徳島県	徳島大学病院	小坂 浩史
徳島県	城東整形外科內科	西良 浩一
徳島県	田岡病院	八木 省次
徳島県	こまつばら整形外科	小松原 慎司
徳島県	たかた整形外科・せぼねクリニック	高田 洋一郎
徳島県	徳島県鳴門病院	千川 隆志
徳島県	徳島県立三好病院	酒井 紀典
徳島県	吉野川医療センター	酒井 紀典
香川県	さぬき市民病院	有馬 信男
香川県	三豊総合病院	塩崎 泰之
香川県	香川県厚生農業協同組合連合会 屋島総合病院 香川県厚生農業協同組合連合会 屋島総合病院	写手 康正
手 川県	6/1/水/子工成来侧侧框目在目弦 在两心目的机	7丁原止

大塚 和俊

香川県 医療法人社団 大塚整形外科医院

香川県	香川県立中央病院	生熊 久敬
香川県	高松赤十字病院	三代 卓哉
香川県	高松市立みんなの病院	長町 顕弘
香川県	社会医療法人財団大樹会 総合病院回生病院	小川 貴之
香川県	独立行政法人 国立病院機構 四国こどもとおとなの医療センター	東野 恒作
香川県	香川大学医学部附属病院	小松原 悟史
愛媛県	松前病院	仲田 紀彦
愛媛県	独立行政法人地域医療機能推進機構宇和島病院	河野 宗平
愛媛県	市立宇和島病院	藤田 勝
愛媛県	三木病院	羽藤 泰三
愛媛県	公立学校共済組合四国中央病院	小林 大
愛媛県	愛媛県立中央病院	飯本 誠治
愛媛県	松山市民病院	萩山 吉孝
愛媛県	松山赤十字病院	野田 慎之
愛媛県	整形外科尾形クリニック	尾形 直則
愛媛県	西予市立西予市民病院	光長 栄治
愛媛県	市立大洲病院	堀内 秀樹
愛媛県	愛媛大学医学部附属病院	森野 忠夫
愛媛県	愛媛十全医療学院附属病院	松田 芳郎
高知県	くぼかわ病院	木田 和伸
高知県	医療法人 新松田会 愛宕病院	佐藤 正樹
高知県	高知赤十字病院	十河 敏晴
高知県	社会医療法人 仁生会 細木病院	喜安 克仁
高知県	独立行政法人国立病院機構高知病院	合田 有一郎
高知県	高知大学医学部附属病院	武政 龍一
福岡県	さいた整形外科クリニック	齊田 義和
福岡県	あさかわ整形外科クリニック	浅川 康司
福岡県	久留米大学病院	佐藤 公昭
福岡県	独立行政法人地域医療機能推進機構 久留米総合病院	安藤 則行
福岡県	聖マリア病院	神保 幸太郎
福岡県	医療法人 宮若整形外科医院	弓削 至
福岡県	医療法人Y&K かい整形外科医院	甲斐 之尋
福岡県	独立行政法人国立病院機構 福岡東医療センター	吉田 裕俊
福岡県	おおみや整形外科医院	大宮 克弘
福岡県	医療法人恵真会 渡辺整形外科病院	稲冨 健司郎
福岡県	医療法人オアシス 福岡志恩病院	白澤 建藏
福岡県	福岡青洲会病院	酒井 翼
福岡県	医療法人 大橋整形外科クリニック	大橋 輝明
福岡県	医療法人社団慶仁会 川崎病院	佐々木 威治
福岡県	独立行政法人労働者健康安全機構 総合せき損センター	河野 修
福岡県	医療法人 高森整形外科・内科	高森 義博
福岡県	福岡豊栄会病院	島内 卓
福岡県	福岡リハビリテーション病院	久保 勝裕
福岡県	医療法人 光安整形外科	菊池 克彦
福岡県	医療法人 佐田厚生会 佐田病院	藤原 将巳
福岡県	医療法人東野整形外科医院	東野 修
福岡県	医療法人相生会 福岡みらい病院	大賀 正義
福岡県	地方独立行政法人 福岡市立病院機構 福岡市立こども病院	柳田 晴久

福岡県	九州大学病院	川口 謙一
福岡県	秋山とおる整形外科医院	秋山 徹
福岡県	公立学校共済組合 九州中央病院	有薗 剛
福岡県	福岡赤十字病院	泊 真二
福岡県	福岡整形外科病院	森 英治
福岡県	福岡市民病院	齊藤 太一
福岡県	社会医療法人共愛会 戸畑共立病院	清水 建詞
福岡県	独立行政法人国立病院機構小倉医療センター	清水 敦
福岡県	独立行政法人 労働者健康安全機構 九州労災病院	加治 浩三
福岡県	産業医科大学病院	中村 英一郎
福岡県	独立行政法人 地域医療機能推進機構 九州病院	土屋 邦喜
福岡県	福岡大学病院	田中 潤
福岡県	たかお整形外科	髙尾 恒彰
福岡県	福岡中央病院	信藤 真理
福岡県	北九州市立医療センター	吉兼 浩一
福岡県	医療法人天照会 平塚整形外科医院	平塚 徳彦
佐賀県	医療法人 安寿会 田中病院	田中 寿人
佐賀県	佐賀県医療センター好生館	林田 光正
佐賀県	医療法人社団 敬愛会 佐賀記念病院	會田 勝広
佐賀県	佐賀大学医学部附属病院	森本 忠嗣
佐賀県	唐津赤十字病院	生田 光
長崎県	医療法人伴帥会 愛野記念病院	冨田 伸次郎
長崎県	独立行政法人労働者健康安全機構 長崎労災病院	小西 宏昭
長崎県	医療法人光善会 長崎百合野病院	安達 耕一
長崎県	長崎整形外科こやまクリニック	古山 健蔵
長崎県	谷口整形外科	谷口 育秀
長崎県	医療法人慧明会 貞松病院	秋山 寛治
長崎県	医療法人外海弘仁会 日浦病院	日浦 健
長崎県	長崎掖済会病院	内田 雄
長崎県	重工記念長崎病院	矢部 嘉浩
長崎県	長崎大学病院	田上 敦士
長崎県	地方独立行政法人長崎市立病院機構 長崎みなとメディカルセンター	朝長匡
長崎県	日本赤十字社 長崎原爆病院	河野 昌文
長崎県	島原整形外科 西村クリニック	西村 行政
長崎県	医療法人社団尚整会 菅整形外科病院	宮﨑 昌利
熊本県	成尾整形外科病院	成尾 政一郎
熊本県	熊本整形外科病院	平川 敬
熊本県	独立行政法人国立病院機構熊本医療センター	橋本 伸朗
熊本県	熊本大学病院	藤本 徹
熊本県	熊本赤十字病院	岡田 二郎
熊本県	熊本市立熊本市民病院	相良 孝昭
熊本県	吉田せきつい整形外科・松原第2クリニック	吉田 正一
熊本県	熊本中央病院	水溜 正也
熊本県	医療法人 憲和会 南部中央病院	岡嶋 啓一郎
熊本県	医療法人 朝日野会 朝日野総合病院	辻 王成
熊本県	医療法人 荒瀬会 荒瀬病院	瀬井 章
熊本県	独立行政法人労働者健康安全機構 熊本労災病院	池田 天史
大分県	臼杵市医師会立コスモス病院	野谷 尚樹
		-2 E 1,3153

大分県	佐伯中央病院	小寺 隆三
大分県	うちのう整形外科	内納 正一
大分県	大分整形外科病院	大田 秀樹
大分県	大分赤十字病院	今澤 良精
大分県	大分三愛メディカルセンター	松本 博文
大分県	社会医療法人恵愛会 大分中村病院	田北 親寛
大分県	明野中央病院	吉岩 豊三
大分県	農協共済別府リハビリテーションセンター	内田 仁
大分県	九州大学病院別府病院	播广谷 勝三
大分県	大分大学医学部附属病院	宮﨑 正志
宮崎県	いのうえ整形外科クリニック	井上 英豪
宮崎県	県立延岡病院	栗原 典近
宮崎県	海老原総合病院	花堂 祥治
宮崎県	ごとう整形外科	後藤 啓輔
宮崎県	宮崎大学医学部附属病院	濱中 秀昭
宮崎県	野崎東病院	久保 紳一郎
宮崎県	独立行政法人 国立病院機構 宮崎東病院	黒木 浩史
宮崎県	県立宮崎病院	阿久根 広宣
宮崎県	医療法人東陽会整形外科前原病院	前原 東洋
宮崎県	医療法人三省会倉内整形外科病院	宝亀登
鹿児島県	やなせ整形外科	簗瀬 光宏
鹿児島県	春陽会中央病院	稲留 辰郎
鹿児島県	新門整形外科	領木 良浩
鹿児島県	整形外科 吉野台クリニック	廣田 仁志
鹿児島県	かわもと記念クリニック	松永 俊二
鹿児島県	三愛病院	米 和德
鹿児島県	いまきいれ総合病院	宮口 文宏
鹿児島県	鹿児島大学病院	冨永 博之
鹿児島県	鹿児島市立病院	嶋田 博文
鹿児島県	岡田・石堂クリニック	石堂 康弘
鹿児島県	前田病院	前田 淑美
鹿児島県	公益社団法人 鹿児島共済会 南風病院	川内 義久
鹿児島県	わきだ整形外科	楊 昌樹
鹿児島県	鹿児島赤十字病院	山元 拓哉
鹿児島県	米盛病院	水島 正樹
鹿児島県	有馬病院	東福 勝宏
鹿児島県	じんごあん整形外科内科クリニック	中原 真二
鹿児島県	前原総合医療病院	棈松 昌彦
鹿児島県	霧島整形外科クリニック	井尻 幸成
鹿児島県	整形外科 酒匂クリニック	酒匂 崇
沖縄県	嶺井第一病院	根間 直人
沖縄県	琉球大学病院	西田 康太郎
沖縄県	とうま整形外科クリニック	當眞 嗣一
沖縄県	沖縄県立南部医療センター・こども医療センター	我謝 猛次
沖縄県	医療法人 沖縄徳洲会 南部徳洲会病院	金城 幸雄
沖縄県	地方独立行政法人 那覇市立病院	屋良 哲也
沖縄県	沖縄協同病院	津田 智弘
沖縄県	医療法人おもと会 大浜第一病院	野原 博和

沖縄県 友愛医療センター

沖縄県 社会医療法人 敬愛会 中頭病院

沖縄県 中部徳洲会病院

伊佐 真徳 島袋 孝尚 西田 康太郎

データ登録機関

筑波大学(山崎正志)

東京医科歯科大学(大川淳)

慶応義塾大学(松本守雄、中村雅也)

大阪労災病院(岩崎幹季)

富山大学 (川口善治)

自治医科大学(竹下克志)

獨協医科大学(種市洋)

浜松医科大学(松山幸弘)

東京医科大学(山本謙吾)

東北医科薬科大学(小澤浩司)

東海大学 (渡辺雅彦)

岡山大学 (尾崎敏文)

北里大学(高相晶士)

群馬大学 (筑田博隆)

和歌山県立医科大学(山田宏)

国際医療福祉大学(石井賢)

鹿児島大学(谷口昇)

久留米大学(佐藤公昭)

京都大学 (藤林俊介)

名古屋大学(今釜史郎)

大阪大学 (海渡貴司)

滋賀医科大学(森幹士)

北海道大学(高畑雅彦)

金沢大学(出村論)

東京大学 (大島寧)

山口大学 (今城靖明)

新潟大学 (渡邊慶)

弘前大学(和田簡一郎)

千葉大学(古矢丈雄)

福井大学(中嶋秀明)

以製料立程合新能	- 24期 前則	早524-8524 直貫界守山市守山5丁社-30	077-352-56
日野記念病院重視脊椎センター	高橋。巻	〒529-1642 高質料補生部母野町上野田200-1	0748-53-23
拉拉加具列克	岩田 第一两	〒630-8305 - 新兵市東記寺町1-50-1	0742-64-15
東地よろつ田純所別院	別 W二	〒632-8552 奈良縣天理所三鳥町200	0740=63=55
谷良県立医科大学計構病院	遼西 英期	〒614-8522 - 荷良県堆駅市四条町840番地	0744-20-30
日北州民都形外科	原作 第一	〒639-1016 奈凡県大和部山市場所町2-15	0743-51-0
反他国根操権センター	主原 核也	〒/511-0945 和1951年長初日前745-3-5-41	073-425-21
的电阻性不够的。	カ田 変	平641-8510 和歌山市記三井空111-1	078-647-2
5.企大学法人和新山県立創科大学部園密院紀北分院	JULE 77	〒-19-7)13 和歌田県伊都郡かつもぎ町野り219	0786+21+60
马政大学医学部附属居院	水路 英田	〒663-6501 馬股格米平前四月36-1	0559-38-6
<u> भागां असद</u>	植物。亚那	〒690-850g 高福県长aTiff [5:69]732番地 1	0572-60-80
出版程外科瓦 能	林 孝韓	〒693-0061 瓜和果出雲市級原町114-3	0850e21e17
N.积大学医学部所属利款	高野道铁	〒393-3391 具排具品:實情施,治约29-1	0863-20-29
可归大学病院	尾岭 能文	〒700-8558 - 製油県開山市運用車2-5-1	086-235-72
用航医科大学用量初配	中西一步	〒201-9114 福山原倉敷市長高577	086-462-1
日立出院同山巡療センター	中原 孤之介	〒701-1191 岡山県南田町田蓋1711-1	086-224-98
司山州黒明建	短中 發入	〒502-8055 动山岬湖山市港区港港市町1丁県10-25	056-262-0
りゅうそうクリニック	台井 解	〒705-0245 岡山県高山田道原79-2	086-273-11
	完成 品食	〒7次-2211 広島県尾道市市県島中庄町1962番地	0645+24-13
以及1000年100日		平730-0051 広島県広島市中区大手町4丁目6-6	0/2-1/0-1
以展出人おおと会 正義世界外科研院	村前 正版 章 恐怖		082-341-2
ハサル型形外科グリニッグ		〒500-0825 - 2.基里佐馬市中区土南2-7-6	
表码市立広島市技術院	泉文一部	〒781-093 正具UE集出中区基77-33	HR5-221-21
国前リハビリテーション整部外科・内科医院	無旅 手史	〒731-5195 広島県広島市協作区議を開発工程第222	052-025-0
REENINE	田中 66年	〒732-0057 住馬市東区二階の里3-1-06	082-262-11
RELEROPHE	直接	平735-8595 化鼻原豆甲前市地脚削1-3-3	0829-38-3
基高市全新州區市民政治	小田 福祉	〒746-0017 111年期指示室の前に3-15	0834+61+2
下開出立市民創院	自停 隆隆	〒750-8520 山口橋下閉市園橋町1-13-1	083-231-4
lict 大字框字部附属系统	無位 明	〒755-8505 山口原宇館市南小印1-1-1	0836+33+3
医罗法人拉斯双联会同组和 院	川上 - 佐文	〒759-4101 山口班長門作東港川888	0837423-60
与心性慧则各科	周田 孝三	年706-0846 受疑媒拉和自由证证依据代5番22号	D(0-920-2
可於整形外好	松原 忠孝	〒796-0924 爱证据标准价格久米町550-1	689-970-0
R16大学	森野 郑央	至291+0295 宝宝陈阳温市志律川	089-560-5
党员十全国超学规计级制度	光压 菜油	学791+0385 委证机机直市图为503季地	089-9604-5
上佐市立王佐市民初院	上詞 惟程	〒781-(10) 高加斯士也市英国町印1865	E88-852-2
馬拉大學医学部附屬納定	武政 催一	〒783-8565 萬知時韓国市同盟可小港	088-880-2
CTETO s to 根据能	isim finiti	平7/16-0002 高短期高間都僅万十町見付902-T	0880+22+1
高松崇千字相院	三代 唐代	〒760-6917 - 公川県温設市資明が丁田1-2	087-831-7
香川県立中央資訊	生態 久敬	〒700-0005 - 新月U-新江	087-511-33
5川大学医学部附属的花	山本 佳士	〒761-0793 本田郡三木町大字池戸1750-1	087-898-5
科川労寅朝陰	完建 依此	〒765-8502 香川県丸龍市城市町3-5-1	Ω57₹-23 - 3
息验大学初院	图	于770=8500 德島県徳島南麓本町3-18-15	088-633-7
西岛外鸣門哨院	手用 強進	午372~8505 - 桃門市推薦町原設学小2532	088-683-6
N東法人そのた証別外科医院	张田 恭修	〒807-0075 福岡県北九州市八届西区下上津投1-1-1	093-611-2
尼斯医科大学	中村 第一部	The state of the s	893=685-1
比但大学明院	採田 充正	〒812-8582 福岡保護河市東区馬出a-1-1	092-612-5
K関帯立こども病程	加进、增久。	〒315-0017 福岡県福岡市東区委排煙業5-1-1	002-682-7
所属研究会構成	佐 = 4.北朝	〒815-0044 福岡県福岡市東区千里5-11-5	092-661-3
新國法王和於	密川 守	〒814-000T 福岡県福岡市本兵区直面形3丁16-15	092-633-1
	例目 1888	T820-0010 福岡県福州市治原町11-8	0945-29-3
内田県形外科国民	_	〒829-8500 福岡 熊原市(日本 151-913-9	0948+24+7
労働高級事業団建会せき構センター 久団老大学医学部対無病院	板餅 孝雄 佐藤 公昭	〒830-0011 福岡県久道公市温明67	0942-31-7
A PART OF THE PART			
数額額所が特別で	水田 見生	〒816-0843 福岡県大学田田不知大町一丁田G-3	0944-53-3 0955-56-8
上しむら数用外科	当村 東條	〒819-5231 佐賀県原津市市東州市崎1057-1	
大分型形外科劇院	付定 義由	于870-0936 大分积大分析组和FFT日1-11	0007=550=0
P都常然所外科医院	宇都宮 雄治	The second of th	097-551-5
別形発達権権 センター	長本 特文	〒874-0038 大分県別府市議長4075-1	0977-22-1
彩析院	独山 物人。	〒874-0901 大分別別府市中島町14-22	0977-21-1
L.图 大学专家的时间:	1577 斯三	〒874-0928 大分州別府市大津町是字碼是原4546	0977=27+1
大分大学	宮崎 正忠	〒879-5500 大分供由布布技問町近大を住行	007-686-8
局所大学	田上、欧生	〒852-8501 長崎県長崎市版本1-7-1	095-801-5
以确分以所能	馬羽 光去	〒857-1174 長崎県佐世保市和戸252-12-5	0950-19-2
护护组形外科	中村 孝文	〒860-0082	D96+313+7
· 在接电引导	国曲 二郎	〒860-8516 與本県資本街北区山東6丁百8港1号	096-345-8
岩田都和外 科	男田 壁一郎		1995-046-5
RMORE	瀬井 軍	〒初1-4902 福本県上益城都甲作町計判331	0116-211-2
九州紀念明典	畫Ⅲ 正一	至802-0958 整常队拥采信中美区东ຕ寺公園3-88	096+383+2
美国新州村村 新	成化 政一组	皇帝2-6088 - 典太原典末前中央区與田町12-24	ii96+371+1
机本街立插本市民间段	10.25 W-52	〒362-3506 技术市泉区京町4-1-60	096-365-1
まっぽも川斯能和外科	川南 市 市	〒880-0013 家時所宮崎市社構造-2-13	09 at - 32-0
时 国油人亚洲会野崎 亚朔巴	EEDIN MICHS	于880-0878 空崎県宮崎市社角町県準2105	1/98/6-28+8
可立何管理構図模束例製	別北 高史	〒##F@Y1 宮崎市大学用書4674-1	0985-16-2
Krc进入社団健女会院本監行等科	国本 青久	〒秋6-09位 富裕県吉崎市生日台第4-16-1	0985-50-6
的大学所学部计划的院	水井 尾似	T889-1092 溶鏡形溶鏡指譜式門木原毛000	098598090
在児島大学医学議院展用	6561 -00	〒800-8520 東京島東北東南州 - ESTIS5-1	099-275-9
度器 E 別十字 利益	山美 路鉄	〒401-6133 恒见岛州平川町2545	099-201-1
ACTIVE ASSESSMENT OF THE PROPERTY OF THE PROPE	金田 書	〒893-1207 建尼島県肝県部肝村町首富485	0991-65-1
が掛会中央構成 (2) (2) (3) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4		The state of the s	CDD7-57-7
和定数形外科	野草 過失	〒994-0007 東児島県名都市和北町18-19	
10月休日高日クリニック	新旬 - 開	〒890~5112 - 東東島原資高計集大町街永1~94	0995=43+8
D. 延续中央沟堤	F10 H32	平901+0243 //連携養見城市字上世営	098-859-3
永 印大學明誌	西田 生大郎	〒905-6215 丹國県中軍部西岸町宇王原207	898-495-1

In was carried	1000		ALLEN DOWNSTAL SOCI	
非世紀和納底 順五至大学医学部附属整确初除	性様 保 まま の		計值版招達市大同1165	055+952+6000
大沢胜利外科知院	走非 周 大此 延行	4	静岡原伊亞の国市長期1129 静岡県県電路投票町下土約10G-2	055-908-3111 055-980-8102
新旗區			資國際與東部政策的 + 工計7003-2 時國際科園由東町2-7	055-989-×102 054-254-1576
静陽核立とも格能	再本 猫		學時點對國南英國第60	054-217-0251
派星族科大学医学館附属和院	施政 章弘		於理場所是有限区本田的1-20-1	053-115-11-0
おおの型田外科・地球なクリニック	大野 美一战	平432-8061		013-116-3000
病性筋縦センタ++	小林 往		点在市中区景域F1239	053-163-7111
妥城 更生病院	統統 統一	₹446+8600		0.566+75+2LFI
名古屋セントラル病院	ing: with	于453~0901		052-462-3105
回家草房机井湾组合遗合会名换高能	地上 高班	午+60-0001	受地概念古州市中区三の九1-3-1	050-201-5011
たかい製用各科	石井 图	T:80-0011	名古屋市中区大道8丁目14番世43 大道第2アメ横ビル3F	052-262-2800
林豐高外鋒	伟 借之	〒:61-004T	受知県名古屋市東区公田2-0-10	069-719-9536
圧圧ぶ人類を会 はちや整形外科所能	古岡 19世	平304-0821	受知职者去是市手提区和应通2-1	052-751-8168
化告见大学医学篇程则的	全条 史斯	于465-0065	受知思考力量市時有区值數可信	050-741-0111
山水赤十字社受用展型センター名古見第二病院	安存 初件	₹ 166-8650	受知职名古屋市昭和区岭見町2~9	652-832-1121
三分町民州田	太仲 真仁	₹ 170+0221	委领悟而加茂都三经再三经字次和田山市。	058E=23:2500
装田厚生码能	进 太一	至470-0390		0565+13+5000
拉坦亚形外科	中井 定則	₹470-0811	全地區景田市群立町7-100	0585-89-1818
	高橋 法水	〒170-1192	受知思想明司员相可田索子穿 1-08	0502-93-2111
加多厚生病能 名古居布立大学用同	停用 革	T470-2401	受知用加多都美国四大学河和字派公司香地6	0509-82-0395
	水谷 周		受知斯名古風市和地区瑞地町字川近1番地	052-851-5511
正規序型用院 三仁会あるひ朝院	全件 建排	平485-0006	受担抵抗省市高展門大臣等137 司(日) 10 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	0587-51-0385
公立国立明度	神谷 充出	T 189-W617	爱罗斯泰日并由下原字柱次2000香地 爱尔斯德产苗西连分引160	0565-55-6077
2013年1月17日 12年前移送院整新务制	州内 が出 別水 売店			0564#82#5101
技権販売総合医療センター	供見 一成		校早期收集市到一位4-6-1	055-251-9101 058-2(6-1111
校址大学医学家對展時間	光井 世介男	F 501-1191	技術系統不開發「GPM-1 技術系統集符構[2]-1	058-280-6333
混构的代码 能	mm at L	and the second second	按原料製品市新班到 3-246	058-393-0111
羽扁松形外科、按肩膊	岩川 鹿	T501-0301	放车机混乱市舟棚可完在1~15~1	858-394-1511
种区形形外科	(地位) (地位)		岐阜県各鎮原市戦者各進原町3丁目556-8	058:2-70-5159
医療法人社団中利整形外科規定	मंग्री छड	₹946-0561	游图队提图市川岭町779番地)	0256-36-7669
新品大学地域里収養育センター無許甚幹明時	平野 前	T919-7302	新利果的预告前加偿4102	025-777-3290
新活存権外科センター	抵牾川 加宏	〒950-0165	新创作注射区割时2个目5位225	015-381-8111
囯立ብ院機構而新洲中央飛院	内田 政三	平950+3085	所得供辦別和對区寬映1-14-1	025-265-0171
医療法人仁圣会紊出中央机能	cheq 127.00	7950-8556	所到世籍的研發光町1-19	025-285-8811
さとう宏観界外科クリニック	化春 湾	〒955-0815	新洲州三条府商本成李1-35-10	0256-33-3320
和政队科大学	川原 軽失	₹920-0293	看用原用北部內看所去学!=1	076-218-8103
あがまら乾和仲科・資権のリニック	原丸 管之	〒920-034年	等用點查說市法特4丁值417	076-055-0121
业八大学医学部計量构能	翠田 静原	〒920-8641	石川県上民田空町10巻(号)	079-265-2371
常山馬克中央和遊	開生	7900-019t	高山県富山田村 (32630	070=434=7353
部川県ニビも廃資センター	信用 武史	₹ 200-6550	至(1) 恢复(1) 1677	075=104=1531
紙井和学匠学品は無明院	村田 政	平910~6836 〒910~1193	編井県温井市国マ邦2-8-1 編井県吉田都永平寺町世朝下台井25-3	0778-53-0570
地面社合明統	下 初明	〒551-0511	無利的有量與基本主化學與不益力與一 大阪府大阪市北区美華級7-5-15	0776-61-31(1
北大阪州快	T WIT	₹532-000€	大阪府大阪市道川区西宮原2丁目7番17号	00-6395-1601
方は会グリニック	原本 彦田	₹5×2-0026	大阪育太阪市企川区塚本2-19-12	06-6502-1138
大阪市立社会医療センター	北川 樹	T 534-0021	火阪府大阪市町県区市島本市12-12-22	06-6929-1221
大阪港干学制度	版本 武忠	TA48-8555	大阪府大阪市天主寺区第ヶ崎町5-30	00-0771-5111
大統領立大学医学信閒國相院	中村 梅莲	₹345-85¥6	大阪府大阪市阿佐野区旭町1-5-7	06~6645~2121
南大阪小児リハビリテーション前院	Weith with	₹546+0035	大阪府大阪市東住市区山坂5-11-21	06-6699-8731
医被法人来野難形斧件	规划 地一	₹516-6043	大阪府大阪府東佐吉医原川3-1-5	00-6692-5137
1080大阪初的	群湖 季人	T553-0003	大规程大阪市福島区福島4-2-78	06+6141+5151
白石智思外科	白石 英鶴	Carried Control of the Control	大阪府高製市群の里町18-26	072-062-6008
上灰核形件符	停原 憲去		大阪府高機市高権府15-8 ダイエクビルボ	072-681-5555
みどりを正視院	長谷 赤		大阪作所物川真上中3丁目(3-1	072-681-5717
英拉金化砂煤烷	世辺 寿男		大阪育佐方市委父史町65-1	079-86(+18) (
ころか型形外科リウマチクリニック	小坂 現也		大阪府教方在甲斐田民刊9-5-103	072-295-1161
関的国立な大き アログ サロア	功序 - 長边		大阪育住方市省明2-3-1	072-901-0101
有损失前列院 Read ALC OFFICE NO DESCRIPTION	信用 次用		東大阪市派生町18-29	070-988-8121
医療进入部目性原外科医院 大阪分別刺除	Alm All		大阪肝患市特殊分析等	072-207-2277
バルランド総合別院	遊師 鈴季 水馬 南原		大阪経事市北京長倉県町179-35	072-252-3561
神戸大学医学部は順色院	大馬 阳当 所答 聚一的		大阪新事市中间重由500-3 民庫供种內衛中央区級所5-3-2	072=234=2001 070149925114
サイフ・ : : r : : : : : : : : : : : : : : : :	进汽 直敦		兵軍原神戸南中央区連集中2位-1-2	078+332+5111 078+302+2983
国立病巨場情帯対医療センター	字母 排出	CONTRACTOR OF STREET	長康城區門由海坡区西部台3-1-1	078=701=0111
外所移動体料、外科医院	超為 一夫		具事稿神戶市乘水区天/下町5-3	076=707=0001
拘尾並形体科クリニック	加压 阵	_	兵市県特別和選区報際本町17-19 ゲーバンヴィレッジ提際本町1F	078-841-9300
西官協立サハビリテーションがは	小籽目 幼幼		於東部區等用數字中數5-12	0708-75-3000
区配件堂帐科大学	派数 食太		京都省京副市上京区修井町465	075-251-5549
星ョゼフ医療操作センター	底出 ひろみ		京都研京都市北区北野南紅棉町G	075-182-7621
所用公主大府和 能	原田 智久	-	总管府东都治中帝区香ノ京川获明9泰地	075-801-0351
巨驱进入社团青生会失野病院	岩井 変数		至都得至前市更加医术型22-500	073-341-3136
京照第一赤十字的建	大津 送		京都市班山区本町15丁目7の番地	075-551-1101
区部大学医学区研阅记法	22 (U = 10)		京都市在京区呈流岸川原町51	075-751-8111
	755.55E 1754.54			075=593=4111
	划下 項更	TH07=3063	京都府求都市由任区章項刊 非明12	010-203-9111
高和全 康利斯隆 場由底段			於無時代都市房山里19 於無度八藝市房山里19	075-963-0001
器和会 (F科斯隆 男山病院 学門影市创造	划下 項更	T614-8366		
器和会 (資料解析 男面病院 学研製市の院 行連病院 小児・関西センター	対下 消更 順本 宴替	∓614-5366 ∓619-0235	京邮府八幅市男田里19	075-963-0001
器和会 (F科斯隆 男山病院 学門影市创造	均下 消更 账本 赛等 四方 實法	〒614-8366 〒619-0235 〒520-1605	京都在八藝市男山里19 京都有組織器特別可請係在7~4~1	075-963-0001 0774-96-2123

川崎市立川崎県院	上田 瀬田	〒210-0013 神奈川泉川崎市川崎区新川池12-1	044-283-5521
同東安保府院	Mai 10	平211-6021 神华川県川崎市中原区末月在22035	044-411-3151
(E) 定正会 ごんどう使用外件	排削 宏	〒211-004年 神春川弘川崎市中原区新城5-2-13 ラ・ヴィスタ研・研	044-753-0071
金泉大学医学部附属褲口網限	海珠 帝一	平213-8507 神奈川県川崎街高路医議口3-3-3	044-814-3337
しんゆり青木型形外科	青沙 紅洋	〒215-0004	0.44+909+7577
国東法人社話 四世数クリニック	地田 餐	平215-00c) 神奈川県川崎市家生区上原生4-15-1 由口台ビルゼ	044-299-5010
程マリアンナ抵料大学有能	維護 芳	〒216-0015 - 拉奈川県川崎市高原区管生2-16-1	014-977-8111
HTVのまが網院	老川 田之	〒220-8521 神奈川県横ឝ市西西区みなどみらいかチー	045-221-3151
例非分共和院	三昇 光式	平232-6006 单年用原摄运布建北区小肌321	045=474=8111
新樹高スパインクリニック	NOTE OF STREET	予225-0059 神奈川県構造府進北区北西塔県1-5-3	045-513-5401
構造新聞用賦納是外科病說	往前 宏	〒225-6018 神奈川東福高市青梨医住田町(33	015-911-2011
昭和大学蘇本民研院	押椅 浩二	〒227-8501 神奈川監視系市青葉区師が近1-30	25-15-53-55113
平和的総計単外科・議員管理者経済センター	田村 地位	平536-0017 神炎川県横浜市特見区東寺尾中台29-1	045-581-2111
片山程系外科区念构能	和田 第二	学230-0074 神奈川県福岡市福里区北寺尾(-US-)	(145-57) - 5000
資生会議為非東韓佔級	福田 徳太郎	〒230-8765 神奈川島横浜市磯県区下岩3-4-1	045-261-5656
構造作力的具市民和会医學センター	HIII ME	〒232-002年 神新川県福海南南区部海町4-57	045-711-2051
神奈川県立こども医療センター	中村 流行 町田 王文	〒232-8555 神奈川県横浜市遺医次ツ川3-(38-) 〒235-0012 神奈川県横浜市株子区連第1-2-1	045-753-2500
横浜市立殿卒中・神経脊椎なンター	上松、昌章	〒236-0094	045-747-2654
植正市立大学行属前院 MATERIAL DE MATERIAL DE MATER	多々器 別刑	〒236-9037 神奈川路橋連泊金武法水浦和1-31-1	015-782-2101
快速接井波視鏡 	江州 功	平538-0011 神奈川縣損須養産業が最通1-16	046=302=2710
横游镜共通新院	担田 議治	〒245-043	046-233-1311
新老名総合病院 小裝館形外科	小好 使明	〒251-8002 神奈川塔羅沢市大郎1-2-18	0466-29-5533
小學紅形外刊 進度亚沢連川公内院	江原 東平	〒251-0041 神奈川県森武市建立神台1-5-1	0166-45-1177
他の時代を用なりを あたら世形外科	安連 公	〒152-0335	043-777-6565
を単大学病院 と単大学病院	海排 品士	节252-0374 神奈川泉和柳原市市区北型1-15-1	012-748-8155
七年人子前800 茎ケ崎俊州会是自杨院	運幣 奈平	〒258-0552 神春川県条ヶ崎市中町14-1	0467-65-1122
更多阿黎利亞維斯·阿施 地海大学所学部时期 利提	酒井 大輔	平259-1193 神香川県存勢旅市下権崖140	0463-73-1121
千美市立省集剧院	夜手本 博之	〒200-0252 千葉市中央医院集町278-1	043-227-1131
千里大家医学部附属的原	大島 株司	〒250-8677 千葉県千葉市中央世宮裏(-8-)	040-222-2171
北千県屋前外科直浜クリニック	小亚 位期	〒161-1005 千克県千島市浜県区福毛海岸3丁号1-四	043-216-3300
算要ペイタウン費用	徳北 湖	〒261-0013 千葉市英森区野南1-11-1 アム党領	043-276-0555
手葉中央メディカルセンター	茁 事宗	年204-0017 千葉原千葉的存棄EE加坡利明1835-1	0 (3=202=369)
予選集ことも朝徒	佐久間 輕	于166-0002 千葉川千塩市12田町525-1	013-292-2111
子臭こともとなる他形体科	小哥 俊明	〒206-0033 千葉以千葉市紀区お沙み野路3丁目24-2	04.1-29.5-411.1
減加中央河路	第2年 初	〒270-0)14 千葉県議師市東初石2-(22-2	01-7154-5711
月本医科大学干菓北银鸡院	中的 原夫	〒270-1694 千美県印護市協商1715	0176~99~1111
伝戸市立総合保護センター	4:33 (\$10)	年370-2196 子葉県長津市千駄地995-1	047-710-2513
安康兩院	安藤 修一	〒272-0133 子类型市別市行告場面(2-20-1)	047-359-1201
いそハ性所外科	極也 登二郎	至272-0835 于黄陽市川市協分5-22-8	047-375-0143
中面视形外科	中田の四	〒272-0035 子與場合統市水中出版-22-10	047-300-8207
构体型形外科码院	小島 敦	〒274-0822 千葉原塩塘市指加周町1-833	047-125-5585
柏市医療 52 让柏市立伯荷提	井上 指包	〒277-0825 千葉県旅市布施1-3	04-7104-2000
唯天於大学医学和計算亦安密院	百村 南	〒279-0021 千葉弘清空市富岡2-1-1	047-353-3111
型冰促食市民的院	南 莊平	〒286-8765 千葉県依倉市正派約2-38-2	013-150-1151
並英会 奥田隆台店院	井上 歌気	〒296-8002 于東原順川市/東西929	0.4-7092-2211
筑	相野谷 大生	〒300-2622 茨城県つく信用要1187-229	029-861-1212
救	松崎 切夫	〒302-003 美術別記刊前刊-7-13	0297-72-0744
年度中国市民	原用、無	〒305-0851 洗練型つぐは市北横線3573-1	029-330-1355
氧皮大学明庭	山崎 正基	〒305-8576 美雄県つく江田王久保2-1-6	029-353-3900
結結洗院	大本 動	〒307-0001 美城県高城市諸域633-1	0296-83-4161
日立製作所目立総合助技	安静 卷	〒317-4977 茨城県日立市城市町2-1-1	0294-53-1111
最依旧科大学病院	预准: 在	〒321-0293 栃木県下高製都千生町北小林880	0282-86-1111
上石せばれ、許そしよう宝クリニック	E8 €	〒327-0821 植水属位野市直森町1223-3	0283+27-2230 0985-2842871
自由所科大学	17 F 221	〒329-0498 - 概求以下要市場面 //3311-1	0285-58-7874 0285-58-7374
自治医科大学とらぎ子ども従塚センター	吉川 一部	〒329-0198 栃木県下野市美師寺2311-1 東京9-3198	028-673-2111
[原文明院構構字都容所院 (1988年1月18日 - 1987年 - 1988年 - 19	英盾 昌明	〒329-2119	0287-44-1100
国際国家属征大学塩谷開院	発生 費 場件 場介	〒330-007a 埼玉県さいた主市海和区北池和1-9-3	048-832-4951
30106年メディカルセンター	総内 協介 友利 正和	〒332-8558 新王熙明は田園田は5-11-5	048+251+1551
計生会用は総合病院	野口 哲夫	〒332-658年 報告報(北西野田155-1178 〒336-6042 さいたま研修区大将14668-2	048-711-3232
はなクリニック 東埼玉紀公前院 埼玉春世春開府センター	ADF B	〒340-0153 埼玉県孝子市吉野町7-5	0450-10-1011
	大昭 王明	〒343-0856 埼玉県総会市谷中町4-15-6	048-966-2711
施予級和利能 発展国本大学等主医療センター	方線 原也	〒345-8555 埼王県総谷和富盛谷2-1-50	046-905-1111
資格医性人子権工程をモンター 前并型形外符	新井 出別	〒345-9000 地王凯和生活静井上組1009	013-561-2136
防衛医科大学校祠屋	手第 一格:	〒339-5513 電圧脈肝沢的泉水3-3	042-995-121)
含之於發和外科固院	宏之原 聲	至362-0021 埼玉県上尾市原市地5-6	046-721-5045
総合サルビリテーションセンゲー	九山 間	〒362-8567 地王県上尾市衛貢獻(19-1	046-781-2222
統主医科大学的院	島尾 哲先	〒350E0005 跨亚縣人間都在品山町大字毛品本紙38	019-276-1238
(は) 接名正列院 加馬春性脊髄病センター	源水 放視	〒370-087) 群馬県高崎市上最高町GSI-1	027-348-9000
超历大河医学部的展现 器	\$550 (#1%)	〒371-9511 - 超馬斯爾備市昭和町3-39-22	027-110-8169
伊特岭市民市民	Mill to	于372-0817 群馬斯伊勒特計進數末期(2-)	0.70-05-5022
能太恒形外科研院	eggé (C	〒373-00(1 群岛联络林市科时町174)	0270-72-6000
尼田塔登田等科	1618 INBT	〒379-2104 群馬製油橋市街大室町1317-3	027-298-5777
市立中和利益	期111 10235	〒400-0432 江京県県井川沢川県洋市1366	038-244-1111
山梨大学医学高附属病院	战器 商券	〒409-1808 [15]	055-273-1111
新月雨花	大保 訓客	〒第1-0016 長野市南郷137-1	026-244-6411
	7	〒385-0051 尼野原住久市中达3400番出28	0267-62-8181
佐久田復センター	用佐 農田	T. SESTIMATE PROCESSION TO SESTIMATE	
佐久田復センター 信用大学医学部批解判案	海鄉 净	〒350-8421 長野県住宅市総元-1-1	0263+35=1000
			_

病院名	責任者氏名	所在地	電話書号
睛生会さっぽろ南痢院	藤田 正樹	〒005-8798 札幌市南区川沿14条1丁目5-1	0)1=571=5103
手桶漢仁会病院	飯田 尚裕	〒006-8555 札幌市手福区前田1美12丁目1-40	011-685-2900
医瞳玉稜郭南院	維村 沿介	〒040-8611 丙醇市五稜郭町38階3号	0138-51-2295
苫小牧市立総合納院	高橋 洋行	〒053-0015 苫小牧市木塘町1-2-21	0144-33-3131
北海道大学病院	紅藤 黄穀	〒060-8648 札幌市北区北山旅商5丁目	011-706-5761
医療法人教汝会文にお衛院	安倍 雄一郎	〒061-1449 恵庭市黄金中央2丁目1-1	0123-33-2333
北海道整形外科記念到院	康谷 正紀	〒062-0937 札幌市豊平区平岸7条13丁月5-22	011-812-7001
北海道社会保険病院	庄野 泰弘	〒062-8618 札幌市豊平区中の助 1 条8丁目3番18号	011-831-5151
独立行政法人国立病院機構北海道医療センター	伊東 学	〒063-0005 札幌市西区山の手 5 条7丁目	011-611-8111
山の上痢院	越勤沿。進紀	〒063-0006 札幌市四区山の手6条9丁目1-1	011-621-1200
札製整形外科	叙 邦芳	〒063-0833 札幌市西区毛寒13条4丁目13-56	011-662-1118
長温整形外科・リハビリテーション科	原田 吉雄	〒069-1346 夕張商長沼町西町177日8-15	0123-82-1233
いわはら整形外科クリニック	岩原 教人	〒070-80回 旭川市忠和四条5丁目	0166-69-2330
旭川医科大学術院	小林 微也	〒078-8510 旭川市緑が丘東2条1丁目1-1	0166-68-2511
釧路芳泉病院	放生 邀博	〒085-8533 劉筠市中間町13-23	0154-22-7191
いわさき整形外科クリニック	岩崎 哲也	〒030-0964 - 特森県佐藤市南和2丁目8-1	017-763-5567
青森県立はまなす医療療者センター 八戸市立市民宿院	盛島 利文	〒031-0833 青森県八戸市大久保字大塚17-729	0178-31-5005
	超沢 拓也	〒031-8555 青春県八戸市田南3-1-1	0178-72-5111
弘 康 近 全 列	小蛙一陸	〒006-8076 資產概法所在韓國西州和-1	0712-25-1211
山内監督外科 東川野野が44.5 (150 - 19	山内 正三	〒016-8095 青森県弘 (南市結束4丁目6-17	0170-24-3236
市川駅都外科クリニック	市川 州町	〒936-8274 青森県弘前和朝候昭2-12-3	0172-28-5888
佐伯大学医学部和城市院 東本北市テロウ	(是和) 可C	〒606-8563 收益原基制市本町53番地	0172-35-5111
有差世更与明度 大性限解外符	Milds finale	〒035-0021 内義市大学安田学選系146-1	017-782-1201
The state of the s	大竹 追	〒038-1300 存在期間連环電道同時和田智丁日13-4	0179-63-3300
国立病尿機構質研修器	次山 岩彦 1848 - 88	〒020-0133 第-年原修司市費由1-25-1	019-617-2105
原存法人談社会 いわて容相・何高センター (傾向第二所院内) 以予断科大学計算場院	由純 - 純 土井田 - 珍	〒920-6778 岩手県連長市大田青末103-1 〒980-3505 (1)-508-878-878-878-878-878-878-878-878-878-8	019-68(-1111
		年020-8505 公平區際開出40支10番(号	019-651-5111
北上済生立明院 化田厚生国際センター	吉田 加史	〒024-5506 教务供址上市花期時1丁程6部6号	0197-63-7722
秋田県立田卓東省センター		〒010-0018 秋田市飯高西袋1-1-1	018-889-0000
秋田大学医学部団順利隆	官卿 高头	〒910-1407 秋田県秋田市上北半資輪学期前/沢3-128 〒910-8542 秋田昌秋田淳朱淳1-1-1	018-836-5101
大師市安執金精健	100000000000000000000000000000000000000		01n-354-614H
建立行命法人国立构除物構伯台百多管理院	111000000000000000000000000000000000000	〒017-8500	0195-42-5370
みやぎの世形作科	所角 (直悟) 山崎 (仲	〒982-8555 宮植類和有市大自民教取木町2-H-H	022-2[5-3111
東北區科州科大学	_	〒983-0021 宮城県協会市宮城野医田子2丁目13-28	022-347-5060
仍在對於外別院	Control of Control	〒983-9512 組在市資場野区福宝1-12-1 〒45-1-003 宮城県仙台市岩林区伊在学県通21番池	022-259-1221
山田大学医学部付無病院	佐藤 信問 様本 淳一	The state of the s	022-283-5960
公立國國統治新院	体 銀生		023-653-1122
国	高岡 陆一	〒992-0601 山田県東欧県田川西町大宇西大家2000 〒992-1992 山津県松駅海大学三東20100-1	0203-46-5000
布工商用商用	14.2 和E	〒998-8585 山形県海田市千石町2-3-29	0238-22-3210
特定医療法人社団のゆき会 山戸春代センター	武井 直	〒999-3161 山海塘上山東井天工工程2-11	0284-28-1111
福島馬立匹科大塚附属側屋	世野情 一	〒969-1295 福島県福島市北が正1番地	028-672-8232 024-597-1276
福島県立医科大学会津医療センター	ELT: GE	〒968-3392 据為現金津港也市河東町岩沢宇南田21番地2	0245-75-2100
こばなわ神田整祖外科	小場 南司	〒101-0041 東京都千代田区総古町2-2-9 第二世帝ビルボ	03-6207-2462
三名名院	佐野 茂共	〒101-0062 東京都千代田区神田県所会2-5	03-3292-1961
东段板的突然形外科	中井恒	〒102-697。 民族都千代田底九長前1-6-12	05-1202-9191
メディカルスキャニング東京	BEN THE	〒108-0027 東京都中央区自本橋に口7 日本語との七ピル 37	05-3243-1230
正京観事クリニック	三牌 典書	〒104-6061 東京都中央医師室5丁目1+15 第一個をビル	03-5507-0895
東京共変会医科大学	程原 光	〒105-8471 東京都郡区園新橋3-19-18	03-3133-1111
国際圧棄福祉大学三川の陸壁形外科 脊椎骨髄センター	有井 N	〒108-8320 東京加港区三田1-4-3	01=3451=8121
研究意大学	野灰 五龍	平113-8321 東京市(文章(区本)第2-1-1	00-3813-3111
北京大学医学部研究内院	持以 修曲	于115-8855 - 東京都文章区本班7-3-1	00-0315-5111
真安全主子店院	中原 大忠	〒114-4002 東京都北区王子2-14-13	03-2012-2931
水野店院整府外科	炉木 茂央	〒123-6811 東京都是立区西新井6-32-10	03-3855-N9SU
単和性型会所科大学統論医療センター	押走 施	〒125-6506 東東部監御区青河5-41-2	00-0693-2111
化が部リハビリテーション病院	初井 田久	〒131-6614 東京都港田区現通2-13-1	03-3616-3600
域更社会有效研院	中.05 - 122	〒196-0071 東京都京東区電子9-12-1	03-0685-1131
いのうえ製用各件	井上 政	〒136-6072 東京都正東区東大島5-32-5-17	00-5027-8811
江東州民	施門 弘惠	〒186-0072: FOXIBETORIGEO/CRA6-8-5	03-3685-2166
品川志町会病院	阿斯 	〒1/0-0001 模定都是川區北部川1-29-7	00-5781-0700
打泥县本世史机民	下出 真由	〒144-8625 東京都基川区東新民田5-9-22	03-3143-6261
尼和大学明符	機相 短回	〒142-8666 東京都區刊区旅の会計55-8	03-378 (-3543
東京大学哲学センター大森高茂	和班 所入	〒103-8511 東京都海側正大道階6-11-1	03-3762-4151
医療进入社団高智企安田整形外科	安田 賢一	平144-0052 東京総大田区藩田(-38-10	03-373(-176)
WW0.0分様サービス	新姓 岸	〒152-0004 東京都日県区奥香1-10-1-311	03-3794-1210
高密值有權外料的院	光谱 佐藤	〒151-0053 東京智治の区代を本語が1	03-5008-0511
12.限等工程規則外科	油田 順大	平153-0063 東京都自用区自用3-16-13-3F	0.5-3769-3131
用野類形件科	\$1814 HB75	〒156-0055 東京都井田舎区房1-29-18	01-3126-8235
医恶欲处大学则吃	松本 学数	〒160-8582 東京部新曾区信遇町店	00-3565-8312
RHo真皇所宿ノディカルセンター	45年 青田	至162-6545 東京都市位民港久戸町計1	03-3269-8111
豪意大学医学意则属剥削	100 mgt	〒173-8666 東京省都長福民州市第2-11-1	03-3961-1211
在 通用目	(SEE - 0.1)	〒174-0052 東京都長橋区進品町20-14	03+3965+1901
上被陳朝院	在 海河	〒17(-3896 東京部板橋区常盤香1-36-9	03-3933-7191
5年大学	超生 直次	〒181-6611 飛売都二級市補刊6-26-2	0122-47-5511
三塔法人附纽川野市院	中澤 秀贞	〒190-0022	0 [2-52][-2] 6]
机闸力,穿入王子所经	班 张辉	〒192-0033 北京部八王子市石川門1839	042-619-1111
建生构 层	小村 安芳	〒193-0942 東京維入王子市情報 1585-17	0126-61-4168
医療法人製剂会 好的要果店院	上臂 证官	〒194-0008 東京部「田南小町市16份總2	012-705-1603
医療追入社団クアクリーク なかざわ整形外科	中洋 委夫	〒200-0924 東京都福城市海焼台2-1-1 冶泉台駅前801ビル2階	012-350-5355
主立行政法人国立病院報集付出医院センター	初班 単仁	〒208-0011	010-561-1221

データベースの 2 階部分担当事務局情報* *参加申請書より作成

1. 人工関節登録

① データベース事務局

所在地: 〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町 54 京都大学医学部 整形外科

学教室内 日本人工関節登録制度事務局

TEL.: 075-751-3366 FAX.: 075-366-7663

E-Mail: registry@kuhp.kyoto-u.ac.jp

責任者氏名: 秋山 治彦

組織内での役職:日本人工関節学会理事

所属・役職:岐阜大学大学院医学系研究科整形外科学・教授

② データクレンジング実施施設

施設名:①同上、②岐阜大学大学院医学系研究科整形外科学教室

所在地:①同上、②〒501·1194 岐阜県岐阜市柳戸1-1 施設長氏名:①総長 湊 長博、②学長 森脇 久隆

データクレンジング責任者氏名:秋山 治彦

組織内での役職:日本人工関節学会理事

所属・役職:岐阜大学大学院医学系研究科整形外科学・教授

データクレンジング担当者氏名:岡崎 愛子、東 加奈子

組織内での役職:データマネージャー

所属·役職:日本人工関節学会/京都大学

2. 関節鏡視下手術

① データベース事務局

所在地:広島市南区霞 1-2-3

責任者氏名:安達 伸生

組織内での役職: JOSKAS 理事長

所属・役職:広島大学大学院医系科学研究科・教授

② データクレンジング実施施設

施設名:①同上、②大阪大学大学院 医学系研究科

所在地:①同上、②吹田市山田丘2-2

施設長氏名:①学長 越智 光夫、②総長 西尾 章治郎

データクレンジング責任者氏名:中田 研

組織内での役職: JOSKAS 将来構想委員会委員長

所属・役職:大阪大学大学院 医学系研究科・教授

データクレンジング担当者氏名:①中前 敦雄、②前 達雄

組織内での役職:①②JOSKAS 将来構想委員会 WG 委員

所属・役職:①広島大学大学院医系科学研究科・准教授

②大阪大学大学院 医学系研究科·特任教授

3. 脊椎脊髓手術

① データベース事務局

所在地:静岡県浜松市東区半田山 1-20-1

責任者氏名:松山幸弘

組織内での役職:理事長(日本脊椎脊髄病学会)

所属·役職: 浜松医科大学 整形外科 教授

② データクレンジング実施施設

施設名:①浜松医科大学、②名古屋大学

所在地:①静岡県浜松市東区半田山1-20-1、②名古屋市昭和区舞鶴町65

施設長氏名:①学長 今野 弘之、②総長 松尾 清一

データクレンジング責任者氏名:松山 幸弘

組織内での役職:理事長(日本脊椎脊髄病学会)

所属・役職: 浜松医科大学 整形外科 教授

データクレンジング担当者氏名:①有馬 秀幸、②町野 正明

組織内での役職:①②データベース委員会委員(日本脊椎脊髄病学会)

所属・役職:①浜松医科大学 整形外科 診療助教、

②名古屋大学整形外科教室 助教

データクレンジング実務担当者氏名:①鈴木 智和、②邊見 亜矢

組織内での役職:研究協力者(事務従事者等)

所属・役職:①浜松医科大学整形外科学教室、②名古屋大学整形外科教室

4. 脊柱靱帯骨化症手術

① データベース事務局

所在地:〒305-8575 茨城県つくば市天王台 1-1-1 筑波大学医学医療系整形外科

青仟者氏名:山﨑 正志

組織内での役職:研究代表者(脊柱靱帯骨化症に関する調査研究班)

所属・役職: 筑波大学医学医療系整形外科 教授

② データクレンジング実施施設

施設名:国立大学法人 筑波大学

所在地:〒305-8575 茨城県つくば市天王台 1-1-1

施設長氏名:学長 永田 恭介

データクレンジング責任者氏名:國府田 正雄

組織内での役職:分担研究者(脊柱靱帯骨化症に関する調査研究班)

所属・役職: 筑波大学医学医療系整形外科 准教授

データクレンジング担当者氏名:高橋 宏、三浦 紘世

組織内での役職:研究協力者(脊柱靱帯骨化症に関する調査研究班) 所属・役職:筑波大学医学医療系①運動器再生医療講座 准教授、

②脊椎・脊髄外科 病院講師

データクレンジング実務担当者氏名:伊坂 静枝

組織内での役職:研究協力者(事務従事者等)

所属,役職:筑波大学医学医療系整形外科

5. 早期発症側彎症手術

① データベース事務局

所在地: 〒252-0374 神奈川県相模原市南区北里 1-15-1

北里大学医学部整形外科学

責任者氏名:高相 晶士

組織内での役職:理事(日本側彎症学会・神経筋原性・難治性側弯症委員会班)

所属・役職:北里大学医学部整形外科学 主任教授

② データクレンジング実施施設

施設名:北里大学

所在地: 〒252-0374 神奈川県相模原市南区北里 1-15-1

施設長氏名:学長 島袋 香子

データクレンジング責任者氏名:高相 晶士

組織内での役職: 理事(日本側彎症学会・神経筋原性・難治性側弯症委員会班)

所属・役職: 北里大学医学部整形外科学 主任教授

データクレンジング担当者氏名:村田幸佑

組織内での役職:研究協力者(日本側彎症学会) 所属・役職:北里大学医学部整形外科学 助教

データクレンジング実務担当者氏名:藤巻寿子、西山 彩

組織内での役職: 研究協力者(事務担当) 所属・役職: 北里大学医学部整形外科学

別記第1号様式(第6条関係)

倫理審査申請書

2022年 4月 12日提出

伊勢赤十字病院

倫理委員会倫理委員長 殿

申請者 宮 史卓 印 所 属 脳神経外科 職 名 部長

※ 受付番号 下尺 202-10

所属長の印

1 審查対象

実施計画

出版公表原稿

- 2 課題名 「脳卒中を含む循環器病対策の評価指標に基づく急性期医療体制の構築に関する研究」
- 3 主任医療行為者名 宮 史卓 所属 脳神経外科 職名 部長
- 4 分担医療行為者名 種村 浩、石垣共基、佐野貴則 所属 脳神経外科 職名 副部長山﨑正禎、小林和人、松尾皇、脳神経内科副部長、 内山 文香 所属 医事課
- 5 医療行為の概要

国立循環器病センターからの調査依頼。

すでに当院は同センターからの DPC を元にした脳卒中患者の登録事業である JASPECT study に参加しているが、その中からさらに詳細なデーターを提供し、脳卒中患者のアウトカムと救急搬送の実態を検証し、患者の予後改善に向けた対策を講じる。

6 医療行為の対象及び実施場所

2013 年 1 月から **2020** 年 3 月 31 日に退院した患者のうち JASPECT に登録された症例。 全国で 100000 例

注意事項1 審査対象欄は、非該当部分を消して下さい。

- 2 審査対象となる実施計画書又は出版公表原稿のコピーを添付して下さい。
- 3 ※ 印は記入しないこと。

- 7 医療行為における医学倫理的配慮について (I~IVは必ず記載のこと)
 - I 医療行為の対象となる個人の人権の擁護

個人識別コードが割り当てられ、基本的には個人が特定できないようにされて いる。これに関しては「一般向け」という説明資料に記載されている。

- Ⅱ 医療行為の対象となる者に理解を求め同意を得る方法
 - ①オプトアウト
 - ②書面による同意
 - ③その他(

Ⅲ 医療行為により生じる個人への不利益並びに危険性 既存の診療情報の利用であり、個人への不利益にはならない。

IV 予測される医学上の貢献

脳卒中患者のアウトカムと救急搬送の実態を検証し、患者の予後改善に向けた対策 を講じる事ができる。

V その他(研究期間、症例数等)

研究期間:2013年1月から2020年3月31日

症例数等:退院した脳卒中患者で J-ASPECT に登録された患者。

全国で 100000 例

J-ASPECT 研究参加施設にて脳卒中の治療を受けられた患者さん・ご家族様へ

研究へのご協力のお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、日常診療で得られた以下の診療情報を研究データとしてまとめるものです。研究のために、新たな検査などは行いません。この案内をお読みになり、ご自身またはご家族がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、またはこの研究に診療情報を使ってほしくないとのご意思がある場合は、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。お申出による不利益は一切ありません。ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データから情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

【対象となる方】2013年1月1日~2020年3月31日の間に、脳梗塞、非外傷性脳内血腫、 くも膜下出血、一過性脳虚血発作、もやもや病、未破裂脳動脈瘤で退院した方

【研究課題名】脳卒中を含む循環器病対策の評価指標に基づく急性期医療体制の構築に関する研究

【研究責任者】国立循環器病研究センター 病院長 飯原 弘二

【研究の目的】脳卒中を含む循環器病の医療の質を包括的に評価する臨床指標を策定する ため

【利用する診療情報】

診療情報上の主傷病名、入院契機傷病名、もしくは診療報酬明細書上の傷病名、年齢、性別、入院日、既往歴、脳卒中に関連した診療行為及び時間経過、予後など本研究の研究内容、参加施設名、患者さん向けの資料などにつきましては、研究班ホームページ(J-ASPECT Study、https://j-aspect.jp)にて随時公開しております。

【外部機関への研究データの提供】

ト記の診療情報を、次の研究機関と共有して、共同で研究を進めます。

取得された診療情報を業務委託先である健康保険医療情報総合研究所 (PRRISM) で集積し、必要な情報を抽出した解析用データセットを作成し、研究責任者および分担研究者に配布いたします。

提供先機関の名称:

- 1.九州大学病院 脳神経外科
- 2.健康保険医療情報総合研究所(PRRISM)

研究責任者の氏名:

- 1. 九州大学病院 脳神経外科 准教授 溝口 昌弘
- 2. 代表取締役社長 山口治紀

【研究期間】研究許可日より 2026年3月31日まで(予定)

【個人情報の取り扱い】

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術 雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。

この研究の成果を発表したり、それを元に特許等の申請をしたりする場合にも、個人が 特定できる情報を使用することはありません。

本研究で得られた臨床情報およびその抽出ロジックを将来、脳卒中や循環器疾患の研究のために二次利用する場合や、研究計画書を変更する場合があります。その場合は、研究倫理審査委員会での審議を経て研究統括管理責任者の許可を受けて実施されます。同意取得の手続きとしては、オプトアウトの機会を設ける場合などがあります。オプトアウト文書は国立循環器病研究センター公式サイト(http://www.ncvc.go.jp/)の『実施中の臨床研究』のページに公開いたします。

【問合せ先】 国立循環器病研究センター 予防医学・疫学情報部 部長 西村邦宏 電話 06-6170-1070(代表)

【ホームページ】 https://j-aspect.jp/ctgs.php

別記第1号様式(第6条関係)

倫理審査申請書

2022年 4月 18 日提出

伊勢赤十字病院

倫理委員会倫理委員長 殿

申請者 馬瀬泰美

所 属 胸部外科

職名医師



所属長の印



1 審査対象

9 実施計画

出版公表原稿

2 課題名

外科的大動脈弁置換術、経皮的大動脈弁置換術の短期、中期、長期成績の検討

3 主任医療行為者名

所属

職名

胸部外科医師、循環器内科医師

4 分担医療行為者名

所属

職名

胸部外科医師、循環器内科医師

5 医療行為の概要

外科的大動脈弁置換(SAVR)、経皮的大動脈弁置換(TAVI)

ICU/HCU、病棟での術後管理

外来通院

6 医療行為の対象及び実施場所

SAVR、TAVI 患者。

手術室、アンギオ室、ICU/HCU、病棟、外来

注意事項1 審査対象欄は、非該当部分を消して下さい。

- 2 審査対象となる実施計画書又は出版公表原稿のコピーを添付して下さい。
- 3 ※ 印は記入しないこと。

- 7 医療行為における医学倫理的配慮について (I~IVは必ず記載のこと)
 - I 医療行為の対象となる個人の人権の擁護 データ管理を万全にし、十分注意を払います。
 - Ⅱ 医療行為の対象となる者に理解を求め同意を得る方法
 - ①オプトアウト
 - (②)書面による同意
 - ③その他(

Ⅲ 医療行為により生じる個人への不利益並びに危険性 不利益はないと考えます。

IV 予測される医学上の貢献

外科的大動脈弁置換(SAVR)、経皮的大動脈弁置換(TAVI)を施行された患者の術前、 術中、術後因子の検討ならびに短期、中期、長期予後を検討し、今後の SAVR、TAVI の 成績向上に寄与するものと考えます。

)

V その他(研究期間、症例数等)

研究期間: 2012年から2022年まで

症例数等: SAVR(約 350 例)、TAVI(約 280 例)

研究及び症例報告に関する説明書

説明年月日時 令和年月日

ID:

様

今回、当院で診断・治療するに際し、あなたの病歴・診断手順・治療方法等は医学的に重要な症例であると考えられ、学会や論文にて発表する事により医学の進歩に貢献すると思われます。つきましては個人情報を伏せるのを条件に、今回当院で取り扱った情報を元にした症例報告を学会や論文で発表することに同意いただきますようお願いいたします。

<目的>

- ・学会や論文で症例報告を行うことにより、新しい診断方法や治療方法、治療等に伴う 合併症や危険性、予期し得なかった合併症等を医学会に周知し、今後の医学の進歩に 貢献するため
- ・看護業務、薬剤管理業務、医療機器管理業務等のコ・メディカルの業務に関して、広く 周知することにより、業務改善、効率化、合併症予防等を図ることができると考えられる ため

<秘匿する個人情報>

- ・氏名(イニシャル含む)、住所、生年月日
- ・画像等に付随している施設情報、氏名
- ・前医および当院で使用している患者ID
- ・前医の施設情報、診療科
- •詳細な病歴
- •遺伝子情報

<公開する情報>

- 前医での検査結果・画像所見
- ・当院の電子カルテに登録されている検査結果・画像所見・手術所見・病理結果等
- ・診断方法およびその結果
- 手術動画(手術手技等の供覧のため)
- ・病歴サマリ(詳細な日時等は記載しない)
- *家族歷
- 嗜好癖
- アレルギー情報
- その他(
- ※上記以外の情報を公開する場合には、詳細内容を説明致します。
- ※確定診断を得るために必要な遺伝子検査結果等を公表する場合には、「その他」欄に記載して、同意を取得してください。

今後の医学の進歩のためにご協力いただきますよう、お願いいたします。

伊勢赤十字病院

病院控え用

研究及び症例報告に関する同意書

登録番号		
氏 名	殿	生年月日
科•病棟名 胸部外科		
今回、研究及び症例報告について 馬瀬 泰美 下記の項目について同意し、説明)から	说明書を使った説明を受けました。 しました。
・研究及び症例報告について	十分理解	しました
	同意年月	日 令和 年 月 日
ご本人様		
住所		
氏 名		
親族又は代理者の方 ご本人 <u>住</u> 所		,
氏 名		
同席者不在時は親族の	方等の署名	名は不要です
説明者		
所 属 伊勢赤十字病院	胸部外	科
氏 夕 匡瀬 寿皇	É	

伊勢赤十字病院



研究及び症例報告に関する同意書

登録番号						
氏 名	上年月日					
科·病棟名 胸部外科	性別					
今回、研究及び症例報告について (馬瀬泰美)から説明書を使った説明を受けました。 下記の項目について同意し、説明書を受領しました。						
・研究及び症例報告について十分理解し	ました					
同意年月日	令和 年 月 日					
ご本人様						
_住 所						
氏 名						
親族又は代理者の方 ご本人様との続柄	()					
住 所						
氏 名						
同席者不在時は親族の方等の署名は	は不要です					
説明者						
所属 伊勢赤十字病院 胸部外科						
氏 名 馬瀬 泰美						

伊勢赤十字病院

別記第1号様式(第6条関係)

倫理審査申請書

2022年4月15日提出

伊勢赤十字病院

倫理委員会倫理委員長 殿

申請者 山脇孝晴



所 属 産婦人科

職 名 第一產婦人科部長

※ 受付番号

所属長の印

1 審査対象

実施計画

出版公表原稿

2 課題名 「JGOG3020」CRB への変更申請に対する承認に伴う管理者の許可取得のお 願いです。

3 主任医療行為者名

所属

職名

田部宏

国立がん研究センター東病院

婦人科科長

4 分担医療行為者名

所属

職名

伊勢赤十字病院

山脇孝晴、奥川利治

産婦人科部長

5 医療行為の概要

全国の婦人科悪性腫瘍研究機構(JGOG)登録施設において、JGOG3020 (ステージング手術が行われた上皮性卵巣癌 I 期における補助化学療法の必要性に関するランダム化第 III 相比較試験)が行われています(当院の倫理審査でも以前承認されました)。CRB への変更申請を行い、3 月 18 日付承認となったため、各参加施設の規定に従って「管理者への報告」の依頼が参りました。よろしくお願い申し上げます。詳細は別紙のごとくです。

6 医療行為の対象及び実施場所

既に JGOG3020 で御報告いたしました。

注意事項1 審査対象欄は、非該当部分を消して下さい。

- 2 審査対象となる実施計画書又は出版公表原稿のコピーを添付して下さい。
- 3 ※ 印は記入しないこと。

- 7 医療行為における医学倫理的配慮について (I~IVは必ず記載のこと)
- I 医療行為の対象となる個人の人権の擁護 既に JGOG3020 で御報告いたしました。
- Ⅱ 医療行為の対象となる者に理解を求め同意を得る方法 既に JGOG3020 で御報告いたしました。
- Ⅲ 医療行為により生じる個人への不利益並びに危険性 既に JGOG3020 で御報告いたしました。
- IV 予測される医学上の貢献既に JGOG3020 で御報告いたしました。
 - V その他(研究期間、症例数等)

【JGOG3020】CRB変更申請 承認(3/18)のご報告 (JGOG3020-CRB-27)

JGOG3020 < JGOG3020@tri-kobe.org>

2022/04/15 (金) 14:13

宛先: 'JGOG3020' < JGOG3020@tri-kobe.org>

27_承認220318.zip;

JGOG3020試験関係者様 各位

(本メールは3020試験参加施設 施設責任医師・連絡担当医師および各施設連絡ご担当者様宛にBCCにて送付させて頂いております。)

平素よりJGOG3020試験へのご協力を頂き誠にありがとうございます。 この度以下のとおりCRBへ変更申請を行い、3月に承認となりましたのでご報告申し上げます。

JGOG3020-CRB- 27	簡 便 な 審査	3/17CRB申請	3/18 CRB承 認	開済	変更事項該当施設 ・埼玉医大国際医療センター
(*CRB移行後の申 請通し番号)				l	*詳細は添付資料[27_承認 220318]をご確認下さい

本変更承認に関し、臨床研究法の定めにより各ご施設での規定に従い管理者様へのご報告を頂けますようお願い致します。

ご不明な点がございましたらお知らせ下さい。 いつも大変お手数をおかけし誠に恐縮でございますが、今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

【本件に関する問合せ先】 JGOG3020データセンター野村

TRI データセンター野村

〒650-0047 神戸市中央区港島南町1-5-4 公益財団法人神戸医療産業都市推進機構 医療イノベーション推進センター内

Phone: (直通)090-3677-8486 E-mail: jgog3020@tri-kobe.org

2022年03月18日

審杳結果通知書

研究責任 (代表) 医師

国立がん研究センター東病院 婦人科•科長 田部 宏 殿

認定臨床研究審查委員会

国立研究開発法人国立がん研究セン ター東病院臨床研究審査委員会 委員長 関東信越厚生局

審査依頼のあった件についての審査結果を下記のとおり通知いたします。

	RC .
実施計画番号 *1 (jRCT番号)	jRCTs031180423
研究名称	ステージング手術が行われた上皮性卵巣癌 I 期における補助化学療法の必要性に関するランダム化第Ⅲ相比較試験
審査事項	□臨床研究の実施の適否(新規審査依頼書(西暦 年 月 日付)) ■臨床研究の継続の適否 ■実施計画の変更(変更審査依頼書(西暦2022年03月17日付)) (□主要評価項目報告書の提出) □疾病等報告 (□医薬品の疾病等報告書(西暦 年 月 日付)) (□医療機器の疾病等又は不具合報告書(西暦 年 月 日付)) (□再生医療等製品の疾病等又は不具合報告書(西暦 年 月 日付)) □定期報告(定期報告書(西暦 年 月 日付)) □重大な不適合(重大な不適合報告書(西暦 年 月 日付)) □さの他(□に下研究の中止(中止通知書(西暦 年 月 日付)) □臨床研究の終了(終了通知書(西暦 年 月 日付))
審査区分	□委員会審査 (年 月 日) ■簡便な審査 (2022年03月18日) □緊急な審査 (年 月 日)
審査結果	■承認 □継続審査 □不承認
「承認」以外の 場合の理由等	
意見*2	
備考 *3	

^{*1:}新規審査依頼時は記載不要。
*2:新規審査依頼時は記載不要。
*2:新規審査に係る臨床研究の実施の適否及び実施計画の変更に係る臨床研究の継続の適否以外の審査意見業務について「意見」がある場合は、認定臨床研究審査委員会は、認定臨床研究審査委員会の意見報告書(統一書式13)にて地方厚生局へ報告する。
*3:意見以外の研究責任医師への連絡事項がある場合には、記載すること。
注)本書式は認定臨床研究審査委員会 委員長が作成し、研究責任(代表) 医師に提出する。

承認資料

7 DIOSCI 1		
資料名	作成年月日	版表示
■ 実施計画(省令様式第1)		
	2022年03月17日	
□ 主要評価項目報告書	T	
□ 研究計画書		
□ 説明文書、同意文書		
□ 補償の概要(□説明文書に含む)	1	
	*1	
□ 医薬品等の概要を記載した書類		
□ 疾病等が発生した場合の対応に関する手順書(□研究計画書)	(合む)	
	*1	
□ モニタリングに関する手順書 (□研究計画書に含む)		
	*1	
□ 監査に関する手順書 ※作成した場合に限る。		
□ 利益相反管理基準 (様式A)		
■ 利益相反管理計画 (様式E)		
機関数:1	*2	
■ 研究分担医師リスト (統一書式1)	.5	
機関数:1	*2	
□ 統計解析計画書 ※作成した場合に限る。		•
■ その他*3		
研究分担医師リスト 新旧対照表	2022年03月17日	
実施計画事項変更届出書	2022年03月17日	
		The state of the s
研究計画書 別添 新旧対照表	2022年03月17日	
研究計画書 別添(実施医療機関リスト)	2022年03月17日	
同意説明文書 別紙 新旧対照表	2022年03月17日	
E AMERICA CASE OF STATES STATES AND STATES	<u> </u>	
	2022年03月17日	
門がのかり入目 ガザル (大が)とか 成内 ノハエノ		
実施計画 別紙	2022年03月17日	
大地印画 加帆	1	
COI_使用薬剤_企業名リスト	2019年02月04日	
001_ 灰州朱月1 止未行 リヘド		
수 뉴 및 교 및 교 및 교 및 교 및 교 및 교 및 교 및 교 및 교 및	2022年03月17日	
実施計画 別紙 新旧対照表	2022年00万17日	

- *1:説明文書、研究計画書に含む場合には、記載しない。 *2:複数機関分提出する場合には、記載しない。その場合、添付した機関数を記載すること。 *3:該当する資料がある場合には、「その他」をチェックするとともに資料名を記載する。 注)承認資料一覧については、認定委員会における管理上必要がある場合に使用すること。



婦人科悪性腫瘍研究機構

卵巣がん研究

JGOG3020: ECO trial

Evidence of adjuvant Chemotherapy for early Ovarian cancer 実施計画書

ステージング手術が行われた上皮性卵巣癌 I 期における補助化学療法の必要性に関するランダム化第Ⅲ相比較試験

研究代表医師:国立がん研究センター東病院 婦人科 科長 田部 宏

〒277-8577 千葉県柏市柏の葉 6-5-1

TEL: 04-7133-1111(代表)

特定非営利活動法人 婦人科悪性腫瘍研究機構 卵巣がん委員会

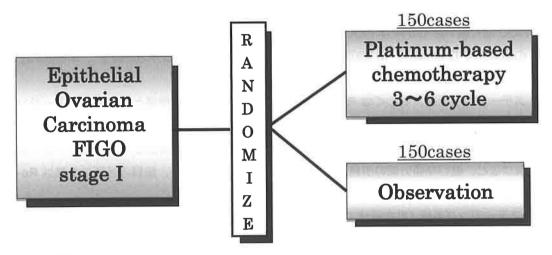
Version8.2:2022年2月25日

【改訂履歴】

Ver.	制定/改訂日		
1.0	2012年5月10日		
2.0	2014年3月3日		
2.1	2014年7月15日		
3.0	2015年8月20日		
4.0	2016年5月16日		
5.0	2016年10月31日		
6.0	2017年5月31日		
6.1	2017年6月12日 修正版(2017年10月2日)		
6.2	2018年9月26日		
7.0	2019年2月7日作成 2019年4月14日承認		
7.1	2019年9月5日承認		
7.2	2020年7月9日承認		
8.0	2021年7月13日作成		
8.1	2021年12月27日作成		
8.2	2022年2月25日承認		

0. 実施計画書の要約

0.1. シェーマ



調整因子

1) 組織型:明細胞腺癌/粘液性腺癌 vs. 漿液性腺癌/その他の組織型

2) 登録施設

3) 臨床病期 FIGO: IA 期/IB 期 vs IC1 期

• 0.2. 目的

本試験の主要な目的は、ステージング手術を施行し上皮性卵巣癌 FIGO 進行期分類 I 期と診断された症例を対象とし、補助化学療法としてプラチナ併用化学療法の必要性の有無を、疾患特異的生存期間(Disease-specific Survival, DSS)にて比較することである。

Primary Endpoint:疾患特異的生存期間(Disease-specific Survival, DSS)

Secondary Endpoints: 全生存期間(Overall survival, OS)

無再発生存期間(Relapse Free Survival, RFS)

補助化学療法群における有害事象発生割合

術後合併症発生割合(早期および晩期)

合併症に対する治療(手術含む)の有無

二次がん発生割合

以下の項目に関する予後との関連性(サブセット解析)

化学療法予定サイクル

組織型

0.3. 対象

ステージング手術が施行され、組織学的に上皮性卵巣癌の診断がなされた、FIGO 進行期 I 期

0.3.1. 適格規準

- 1) 病理組織学的に上皮性卵巣癌の確定診断が得られている患者
- 2) FIGO 進行期 I 期(2014 年 FIGO)症例のうち、IA 期(明細胞腺癌、または明細胞腺癌以外の組織型で Grade2/3)、IB 期(明細胞腺癌、または明細胞腺癌以外の組織型で Grade2/3)、IC1 期(すべての組織型および分化度)の患者
- 3) ステージング手術、もしくは Re-staging 手術(初回手術にて卵巣癌と診断されステージングのための再手術)にて進行期診断された患者。ただし、Re-staging 手術は初回手術から 12 週間以内に実施され、初回手術時の腹腔細胞診や腫瘍の被膜破綻が自然破裂や術中破裂かなど、進行期亜分類の所見が確かであることを条件として、腹膜内各所の生検は Restaging 手術時に施行することで構わない。
- 4) ステージング手術(基本術式(子宮全摘出術、両側付属器摘出術および大網切除術))に加え腹腔細胞診、腹膜内各所の生検(詳細は下記【腹膜生検】参照)、後腹膜リンパ節郭清(詳細は下記【後腹膜リンパ節郭清】参照))がなされている症例。ただし、以下の場合は公式文書(手術録)に記録を残すことを条件に適格とする。
 - ・ 腹膜生検: 開腹手術において規定部位に肉眼的かつ触診にて腹膜播種を認めず、生検 を行わなかった場合。 (開腹手術以外は、腹膜生検を必須とする)
 - ・後腹膜リンパ節郭清:規定範囲のリンパ節を郭清したが、規定個数に達しない場合。

ステージング手術は、開腹による手術を原則とする。ただし腹腔鏡下手術を保険診療で認めている国においては腹腔鏡下での実施も可とする。

【子宮摘出】

子宮摘出の方法に関しては単純子宮全摘術や拡大子宮全摘術、準広汎子宮全摘術までとし癒着が強いなどの理由により広汎子宮全摘術が行われた場合、本試験の子宮全摘出術には含めない。

【大網切除】

大網切除に関しては部分切除でも可とする。

【腹腔細胞診】

腹水もしくは洗浄腹水細胞診とする。

【腹膜生検】

腹膜生検部位は以下の部位とする(各部位一力所以上)。

ダグラス / 膀胱腹膜 / 左右腸骨 / 左右結腸 / 右横隔膜下(右横隔膜下は擦過細胞診でも可) その他、肉眼的に播種が疑われる腹膜部位の生検は必ず行う。

腹膜生検は、上記部位全ての生検実施もって生検したことと定義する。

【後腹膜リンパ節郭清】

下腸間膜動脈分岐部から腎静脈下縁までの 326b1 を含む傍大動脈リンパ節および骨盤リンパ節の郭清を必要とする。リンパ節郭清の上端は左右腎静脈下縁までとする。

後腹膜リンパ節の郭清個数は骨盤リンパ節 15 個以上かつ傍大動脈リンパ節 10 個以上をも

- 5) 登録時の年齢 20歳以上の患者
- 6) 一般状態 (ECOG Performance Status, P.S.) が 0-1 の患者
- 7) 術後原発病変に対して初回治療症例であること(化学療法,放射線療法の既往がないこと、手術時の抗癌剤の腹腔内投与も不可)
- 8) ステージング手術、もしくは Re-staging 手術施行から 8 週以内に補助化学療法の投与開始が可能な患者
- ・9) 主要臓器(骨髄、心、肝、腎など)の機能が保持されている患者 以下の検査は登録日前14日以内

好中球数

2,000/mm³以上

ヘモグロビン値

9.0g/dL 以上

血小板数

10 万/mm³以上

AST (GOT)、ALT (GPT)ともに

100 U/L 以下

血清総ビリルビン値

1.5mg/dL 以下

血清クレアチニン値

1.5mg/dL 以下

10) 本試験の参加について文書による同意が本人より得られている患者

0.3.2. 除外規準

- 1) 臨床病期 I 期 (2014 年 FIGO) 症例のうち、IC2, IC3 期いずれかの患者
- 2) 肉腫成分を含む患者
- 3) 胸部単純 X 線および CT で間質性肺炎または肺線維症が疑われる患者
- 4) 重篤な合併症を有する患者
- 5) 明らかな感染症を有する患者
- 6) 腸管麻痺,腸閉塞のある患者
- 7) 活動性の重複癌もしくは無病期間 5 年未満の重複癌患者(ただし上皮内癌、粘膜内癌相当の病変は活動性の重複癌には含めない)
- 8) 卵巣癌に対する化学療法,放射線療法の治療既往がある患者
- 9) 重篤な薬剤過敏症の既往のある患者
- 10) Grade 2以上(CTCAE v 4.0)の末梢神経障害(運動性・知覚性)のある患者
- 11) ポリソルベート 80 含有製剤、ポリオキシエチレンヒマシ油(クレモホール EL)含有製剤 (シクロスポリンなど) および硬化ヒマシ油含有製剤 (注射用ビタミン剤など) に対し過敏症の既往歴を有する患者
- 12) HBs抗原陽性、またはHBc抗体、HBs抗体のいずれか(あるいは両方)が陽性でHBV-DNA 定量にて2.1 log copies/ml 以上の患者
- 13) その他, 担当医師が不適当と判断した患者

0.4. 治療計画

下記の調整因子に基づいて補助化学療法群と経過観察群に無作為に 1:1 の割付を行う。

- 1) 組織型:明細胞腺癌/粘液性腺癌 vs. 漿液性腺癌/その他の組織型
- 2) 登録施設
- 3) 臨床病期 FIGO IA 期/IB 期 vs IC1 期

A 群:補助化学療法群(標準治療群):

以下、いずれかの治療法にて実施するが、サイクル数は施設の治療方針に委ねる。

TC 療法 PTX 175mg/m² + CBDCA AUC 6 q3weeks day1 3~6 サイクル

DC 療法 DTX 70mg/m² + CBDCA AUC 6 q3weeks day1 3~6 サイクル

なお、TC 療法開始後、有害事象の理由により PTX (パクリタキセル) から DTX (ドセタキセル) への変更も可能とする。

B群:経過観察群(試験治療群):補助化学療法は施行せず経過観察とする。

0.5. 目標症例数及び症例登録期間・試験期間

目標症例数:300症例(各 150症例)

症例登録期間:10.5年(2012年7月1日~2022年12月31日)

追跡期間:登録期間終了後5年

総試験期間:15.5年(登録期間10.5年十追跡期間5年)

0.6. 問い合わせ先

■適格規準・治療変更規準など医学的判断を要する内容

研究代表医師:国立がん研究センター東病院 婦人科 科長 田部 宏

〒277-8577 千葉県柏市柏の葉 6-5-1

TEL: 04-7133-1111(代表)

■症例登録および CRF に関するお問い合わせ

JGOG3020 登録/データセンター

〒650-0047 兵庫県神戸市中央区港島南町 1 丁目 5 番地 4 号

公益財団法人神戸医療産業都市推進機構 医療イノベーション推進センター(TRI)

TEL: 078-303-9116 FAX: 078-303-9117

■ その他(IRB 承認書送付先)

JGOG 事務局 特定非営利活動法人 婦人科悪性腫瘍研究機構

〒162-0825 東京都新宿区神楽坂 6-22 小松ビル 4F

TEL: 03-5206-1982 FAX: 03-5206-1983

別紙様式2

医療行為 (変更) 報告書

2022年 4月 22日提出

伊勢赤十字病院

倫理委員会委員長 殿

申請者

井谷 英敏

即

所 属

呼吸器内科

職名

副部長

※ 受付番号 (表 1-105 (変 6)

所属長の印



1 課題名

上皮成長因子受容体(EGFR)遺伝子変異陽性非扁平上皮非小細胞肺癌の初回治療におけるアファチニブからオシメルチニブへの切替療法の無作為化第 II 相試験(TORG1939/WJOG12919L)

実施計画書 Ver.1.30

2 主任医療行為者名

所属

職名

吉岡弘鎮

関西医科大学附属病院

呼吸器腫瘍内科

3 分担医療行為者名

所属

職名

伊勢赤十字病院

呼吸器内科

全所属医師

4 医療行為の結果又は経過

別紙 添付資料参照

変更申請

特定臨床研究であり、中央倫理審査委員会承認済み。参加施設の管理者承認のための申請。各施設が設置する院内倫理審査の承認は必要ありません。

(当院の管理者承認に実施計画書 Ver.1.30 の承認であることを記載ください)

整理番号 SP19007

西暦2021年12月27日

変更審査依頼書

認定臨床研究審査委員会

新潟大学中央臨床研究審査委員会 委員長 殿

研究代表医師 関西医科大学付属病院 呼吸器腫瘍内科 吉岡弘鎮

下記の臨床研究において、以下のとおり変更したく、変更後の臨床研究の実施の適否について審査を依頼いたします。

記

	施計画番号	jRCTs031200021		но			
(_	jRCT番号)	_	JNC18031200021				
石	研究名称	上皮成長因子受容体(EG FR)遺伝子変異陽性非扁平上皮非小細胞肺癌の初回治療におけるアファチニブからオシメルチニブへの切替療法の無作為化第II相試験 (TORG1939/WJOG12919L)					
33	变更文書	■ 実施計画(省令様式第1) (□ 主要評価項目報告書の提出) ■ 研究計画書 □ 説明文書、同意文書 □ 補償の概要 □ 医薬品等の概要を記載した書類 □ 疾病等が発生した場合の対応に関する手順書 □ モニタリングに関する手順書 □ 監査に関する手順書 □ 利益相反管理基準(様式A) ■ 利益相反管理基準(様式E) □ 研究分担医師リスト □ 統計解析計画書 □ その他(
	変更 事項	変更前		変更後	変更理由		
変更内	研究計画書	新旧対照表のとおり 新旧対照表のとおり 新旧対照表のとおり			新旧対照表のとおり		
容*1	実施計画	様式第2の通り様式第2の通りり					
 添	系付資料* ²	研究計画書、実施計画、COI					
	備考						

- *1:「変更内容」は、「別紙のとおり」と記載の上、別紙や実施計画事項変更届出書(省令様式第2)の内容を添付して差し支えない。
- *2:主要評価項目報告書を提出する場合は、添付すること。
- 注)本書式は研究責任(代表)医師が作成し、認定臨床研究審査委員会 委員長に提出する。

整理番号 SP19007

西暦 2022 年 1 月 24 E

審査結果通知書

研究責任 (代表) 医師 関西医科大学付属病院 呼吸器腫瘍内科 吉岡 弘鎮 殿

> <u>認定臨床研究審査委員会</u> 新潟大学中央臨床研究審査委員会 委員長 担当地方厚生局:関東信越厚生局

審査依頼のあった件についての審査結果を下記のとおり通知いたします。

記

実施計画番号*1 (jRCT番号)	jRCTs031200021
研究名称	上皮成長因子受容体(EGFR)遺伝子変異陽性非扁平上皮非小細胞肺癌の初回治療に おけるアファチニブからオシメルチニブへの切替療法の無作為化第II相試験 (TORG1939/WJ0G12919L)
審査事項	□臨床研究の実施の適否(新規審査依頼書(西暦 年 月 日付)) ■臨床研究の継続の適否 ■実施計画の変更(変更審査依頼書(西暦 2021 年 12月 27日付)) (□主要評価項目報告書の提出) □疾病等報告 (□医薬品疾病等報告書(西暦 年 月 日付)) (□医療機器疾病等又は不具合報告書(西暦 年 月 日付)) □再生医療等製品疾病等又は不具合報告書(西暦 年 月 日付)) □定期報告(定期報告書(西暦 年 月 日付)) □重大な不適合(重大な不適合報告書(西暦 年 月 日付)) □での他(□にませいのではでは、1000円でのでは、1000円でのでは、1000円でのでは、1000円でのでは、1000円でのでは、1000円でのでは、1000円でのでは、1000円でのでは、1000円でのでは、1000円でのでは、1000円でのでは、1000円では、
審査区分	■委員会審査(審査日:西暦 2022 年 1月 21 日) □簡便な審査(審査日:西暦 年 月 日)
番旦区刀	□緊急な審査(審査日:西暦 年 月 日)
審査結果	■承認 □不承認 □継続審査
「承認」以外 の 場合の理由等	
意 見* ²	
備考*³	

- *1:新規審査依頼時は記載不要。
- *2:新規審査に係る臨床研究の実施の適否及び実施計画の変更に係る臨床研究の継続の適否以外の審査意見業務について「意見」がある場合は、認定臨床研究審査委員会は、認定臨床研究審査委員会の意見報告書(統一書式13)にて地方厚生局へ報告する。
- *3:意見以外の研究責任医師への連絡事項がある場合には、記載すること。
- 注)本書式は認定臨床研究審査委員会 委員長が作成し、研究責任(代表)医師に提出する。

承認資料

資料名		作成	年月日		版表示
■実施計画(省令様式第1)	1	11 774			THE SECTION
	西暦	2021 年	12 月	27 日	
■研究計画書	- 12		,.		
= M70H1 E1 E	西暦	年	月	日	Ver. 1. 30
□説明文書、同意文書		•			1
	西暦	年	月	В	
□補償の概要(□説明文書に含む)		·			I
	西暦	年	月	日*1	
□医薬品等の概要を記載した書類					<u> </u>
	西暦	年	月	日	
□疾病等が発生した場合の対応に関する手順書(□研究計画	画書に含	:む)			
	西暦	年	月	日 *1	
□モニタリングに関する手順書(□研究計画書に含む)					
	西暦	年	月	日 *1	
□監査に関する手順書 ※作成した場合に限る。					
	西暦	年	月	日	
□利益相反管理基準 (様式 A)					
	西暦	年	月	日	
■利益相反管理計画(様式E)					
	西暦	2021年1	11月	4日*2	
□研究分担医師リスト					
	西暦	年	月	日 *2	
□統計解析計画書 ※作成した場合に限る。					
	西暦	年	月	日	
□その他* ³					
	西暦	年	月	日	
	西暦	年	月	日	

- *1:説明文書、研究計画書に含む場合には、記載しない。
- *2:複数機関分提出する場合には、記載しない。その場合、添付した機関数を記載すること。
- *3:該当する資料がある場合には、「その他」をチェックするとともに資料名を記載する。
- 注)承認資料一覧については、認定委員会における管理上必要がある場合に使用すること。

委員リスト

氏名	所属	性別	構成 要件	出欠	備考
西條 康夫	国立大学法人新潟大学 医歯学系 (大学院医歯学総合研究科)	男	1	0	
横山 晶	公益財団法人 新潟県保健衛生センター	男	1	0	
長村 文孝	国立大学法人東京大学 医科学研究所 先端医療研究センター	男	1	0	
上田 隆宏	独立行政法人医薬品医療機器総合 機構 医薬品安全対策第一部	男	1	0	
宮﨑 秀夫	学校法人明倫学園 明倫短期大学	男	1	0	
鈴木 由加利	国立大学法人新潟大学 医歯学総合病院 看護部	女	1	0	
小池 亮子	医療法人愛広会 新潟リハビリテ ーション病院	女	1	0	
木下 義晶	国立大学法人新潟大学 医歯学総合研究科 小児外科学分野	男	1	0	
櫻井 香子	国立大学法人新潟大学 人文社 会・教育科学系(法学部)	女	2	0	
宮坂 道夫	国立大学法人新潟大学 医学部保健学科	男	2	0	
種田 和義	公益財団法人新潟県自治研究セン ター	男	3	0	
久保田 正男	公益財団法人 新潟県健康づくり財団	男	3	0	

- 性別:男/女を記載
- 構成要件:以下の番号を記載
 - 1 医学又は医療の専門家
 - 2 臨床研究の対象者の保護及び医学又は医療分野における人権の尊重に関して理解のある法律に関する専門家又は生命倫理に関する識見を有する者
 - 3 1及び2に掲げる者以外の一般の立場の者
- 出欠:以下の記号を記載
 - 〇 (出席し、かつ当該研究等に関与しない委員)
 - (出席したが、当該研究等に関与するため審議及び採決に不参加の委員)
 - ×(欠席した委員)
- ・以下の要件を確認し☑する
 - ☑同一の医療機関(当該医療機関と密接な関係を有するものを含む。)に所属している者が 半数未満である。
 - ☑委員会設置者の所属機関に属しない者が2名以上含まれている

評価書を提出した技術専門員の専門分野

	専門分野	備考
□対象疾患領域	□臨床薬理学	
口生物統計家	□医療機器	
□再生医療	□その他:	

注)委員リスト等については、認定委員会における管理上必要がある場合に使用すること。

新旧対照表(YAMATO)_実施計画書

頁数	項目	変更前	変更後	変更理由
	ヘッダー	TORG1939/WJOG12919L YAMATO Study Ver 1.20	TORG1939/WJOG12919L YAMATO Study Ver 1.30	版変更のため
	表紙	CRB 承認日: <u>2020</u> 年○月○日 Ver <u>1.20</u> jRCT 公表日: <u>2020 年</u> ○月○日	CRB 承認日 <u>:2021</u> 年○月○日 Ver <u>1.30</u> jRCT 公表日: <u>2021年</u> ○月○日	版変更のため
43	21.1. 運	統計解析責任者: 横浜市立大学医学部 臨床統計学 山中竹春	統計解析責任者: 国立がん研究センター東病院 データサイエンス	統計解析責任者が変更
	営委員		部 三角俊裕	となったため
44	_	<u>山中竹春</u>	三角俊裕	
	計解析責	横浜市立大学医学部 臨床統計学 教授	国立がん研究センター東病院 データサイエンス部 主任研究員	統計解析責任者が変更
	任者	<u>住所 〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9 B-442</u> TEL: 045-787-2572(内線 2518) FAX: 045-350-3363	<u>住所 〒277-8577 千葉県柏市柏の葉 6-5-1</u> TEL: 04-7133-1111	となったため
		1LL. 040 101 2012 (F 1MK 2010) 1 TAX. 040 300 3000	1LL. 04 7100 1111	
44	21.6. バ	横浜市立大学医学部 臨床統計学 山中竹春	国立がん研究センター東病院 データサイエンス部 三角俊裕	統計解析責任者が変更
	イオマー			となったため
	カーボー			
	ド			
46	24. 実施	2020 年 <u>○月○日</u> CRB 承認 Ver1.20	2020 年 <u>7 月 19 日</u> CRB 承認 Ver1.20	版変更のため
	計画書改	2020 年 <u>○月○日</u> jRCT 公表	2020 年 <u>8 月 2 日</u> jRCT 公表	
	訂履歴		2021 年○月○日 CRB 承認 Ver1.30	
			<u>2021 年○月○日 jRCT 公表</u>	





NPO 法人胸部腫瘍臨床研究機構

Thoracic Oncology Research Group (TORG)

NPO 法人西日本がん研究機構 West Japan Oncology Group (WJOG)

上皮成長因子受容体(EGFR)遺伝子変異陽性非扁平上皮非小細胞肺癌の 初回治療におけるアファチニブからオシメルチニブへの切替療法の 無作為化第 II 相試験(TORG1939/WJOG12919L)

A Randomized Phase II trial of afatinib switching to osimertinib versus osimertinib as first-line treatment in advanced NSCLC patients with EGFR mutation (TORG1939/WJOG12919L)

TORG1939/WJOG12919L インターグループ試験 (YAMATO study) 実施計画書

TORG1939/WJOG12919L インターグループ試験 研究代表医師: 吉岡弘鎮(関西医科大学附属病院 呼吸器腫瘍内科)

【実施計画番号】iRCTsO31200021

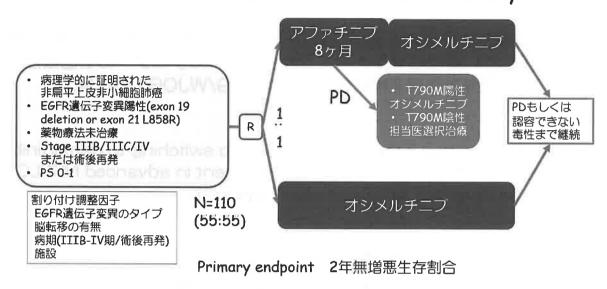
CRB 承認日: 2022年1月24日 Ver1.30

jRCT 公表日: 2022 年 1 月 31 日

0. 概要

0.1. シェーマ

TORG1939/WJOG12919L YAMATO study



0.2. 目的

未治療 EGFR 遺伝子変異陽性非扁平上皮非小細胞肺癌の初回治療として、アファチニブで一定期間(8ヵ月)治療後にオシメルチニブに途中で切り替える治療戦略(GioTag sequence 療法)の有効性、安全性をオシメルチニブ単剤治療と比較し、評価する。

主要評価項目 2 年無增悪生存割合 (2 年 PFS 割合)

副次評価項目:客観的奏効割合(Objective response rate: ORR)

治療成功期間(Time to treatment failure: TTF)

全生存期間 (Overall survival: OS)

無增悪生存期間(Progression-free survival: PFS)

- ◎最大の解析対象集団 (FAS) の PFS
- ◎2次治療でのオシメルチニブ投与症例を含むアファチニブ-オシメルチニブのシークエンス治療が行えた症例のPFS
- ◎1 次治療での切替後のオシメルチニブの PFS

有害事象発現割合

探索的評価項目:全血検体の網羅的遺伝子解析を含む遺伝子異常の測定

血漿検体の Heregulin 測定

腫瘍組織 PD-L1 発現と治療効果の検討

0.3. 対象

病理学的に確認された根治照射不能な臨床病期ⅢB期、ⅢC期、Ⅳ期または術後再発の EGFR 遺伝子変異陽性進行・再発非扁平上皮非小細胞肺癌患者

0.4. 治療

アファチニブ; 1 日 1 回 40mg(主治医判断で 30mg も許容)を食前 1 時間前に(または 食後3時間以上空けて)内服する。

オシメルチニブ:1日1回80mgを食後に内服する。

試験治療群;アファチニブ内服を8ヵ月間継続後に疾患進行が認められなければ

オシメルチニプ内服に切替をおこない治療中止基準に該当するまで

オシメルチニブ内服を継続する。

標準治療群;オシメルチニブ内服を治療中止基準に該当するまで継続する。

0.5. 主な適格基準

- 1. 病理学的に確認された非扁平上皮非小細胞肺癌である患者
- 2. 根治照射不能な臨床病期ⅢB期、ⅢC期、Ⅳ期または術後再発
- 3. EGFR 遺伝子変異陽性 (Exon19 欠失変異 (Exon19del) または Exon21 点突然変異 (L858R)) を認める患者

ただし、同時になんらかの EGFR 関連の mutation が検出された患者は除外する

- 4. 事前に病名および病状について主治医から十分な説明を受けていること
- 5. 細胞障害性抗癌剤、分子標的治療薬、免疫チェックポイント阻害剤による抗癌治療を受けていない患者

ただし、術後再発の症例で術後補助化学療法の実施歴がある場合には、登録時点で化学療法の最終投与日から 24 週以上経過していれば登録可とする。

- 6. 同意取得時の年齢が20歳以上である
- 7. ECOG Performance status (PS) が 0-1 である
- 8. 主要臓器機能が保たれている
- 9. Response Evaluation Criteria in Solid Tumors(RECIST) ver1.1 による測定可能病変 または評価可能な測定不能病変を有する
- 10.3ヶ月以上の生存が見込まれる
- 11. 本試験登録前に試験内容の十分な説明が行われた後、患者本人から文書による同意が得られている

0.6. 予定登録数/研究期間

目標登録数:110例 登録期間:1年6ヶ月

(jRCT 登録後から1年6ヶ月(2020年4月~2021年9月)

追跡期間:最終症例登録日より2年(2021年10月~2023年9月)

解析期間:1年6ヶ月(jRCTへの結果公表まで)

総研究期間: iRCT 公表日から 2025 年 3 月 31 日 (iRCT への結果公表まで)

0.7. 連絡先

試験内容に関する連絡先

TORG 研究事務局 吉岡弘鎮 実施医療機関名 関西医科大学附属病院 呼吸器腫瘍内科 住所 〒573-1191 大阪府枚方市新町 2-3-1

WJOG 研究事務局 中村敦 実施医療機関名 仙台厚生病院 呼吸器内科 住所 〒980-0873 宮城県仙台市青葉区広瀬町 4-15

登録に関する連絡先と受付時間

データセンター

(有) メディカル・リサーチ・サポート

〒541-0042 大阪市中央区高麗橋 3-1-14 高麗橋山本ビル6F

TEL: 06-6202-5446 FAX: 06-6202-5445

受付時間:月曜日~金曜日 9:00~17:00 (祝祭日•年末年始 12/29~1/4 を除く)

0.8. 試験運営費用

本試験の運営に要する研究費は、日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社より援助を受ける。

別紙様式2

医療行為 (変更) 報告書

2022年 4月 22日提出

伊勢赤十字病院

倫理委員会委員長 殿

申請者

井谷 英敏 印

所 属 呼吸器内科

職 名 副部長

※ 受付番号 El22020-36(愛2)

所属長の印



1 課題名

高齢者非扁平上皮非小細胞肺癌に対するカルボプラチン・ペメトレキセド・アテゾリズマブ併用後ペメトレキセド・アテゾリズマブ維持療法の第2相試験(CJLSG1902)

2 主任医療行為者名	所属	職名
伊勢赤十字病院	呼吸器内科	井谷 英敏
3 分担医療行為者名	所属	職名
伊勢赤十字病院	呼吸器内科	全所属医師

4 医療行為の結果又は経過

別紙 添付資料参照

変更申請

特定臨床研究であり、中央倫理審査委員会承認済み。参加施設の管理者承認のための申請。各施設が設置する院内倫理審査の承認は必要ありません。

(当院の管理者承認に 2022 年 3 月 18 日名古屋医療センター臨床研究審査 委員会承認であることを記載ください)

整理番号 C2020-001

西暦 2022年2月24日

変更審査依頼書

<u>認定臨床研究審査委員会</u>

独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター 臨床研究審査委員会 殿

> 研究責任 (代表) 医師 (医療機関名) 伊勢赤十字病院 (所属・職名) 呼吸器内科

> > (氏名) 井谷 英敏

下記の臨床研究において、以下のとおり変更したく、変更後の臨床研究の実施の適否について審査を依頼いたします。

記

実施計画番号 (jRCT番号) jRCTs041200032						
研	究名称	高齢者非扁平上皮非小細胞肺癌に対するカルボプラチン・ペメトレキセド・アテゾリズマブ併用後ペメトレキセド・アテゾリズマブ維持療法の第2相試験: CJLSG1902				
■ 実施計画(省令様式第1) (□ 主要評価項目報告書の提出) □ 研究計画書 □ 説明文書、同意文書 □ 補償の概要 ■ 医薬品等の概要を記載した書類 □ 疾病等が発生した場合の対応に関する手順書 □ 下ニタリングに関する手順書 □ 監査に関する手順書 □ 利益相反管理基準(様式A) ■ 利益相反管理基準(様式 E) ■ 研究分担医師リスト □ 統計解析計画書)	
	変更 事項	変更前		変更後		変更理由
	参加予 定医療 機関	【NMC-CJLSG1902】参加 予定医療機関一覧 _20210818		【NMC-CJLSG1902】参加予 定医療機関一覧_20220217	版表示	施設追加・削除・名称変更・ 責任医師変更
変更内容*1	研担リ/ 医ス様 E(規)	【日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院】 ・-		・2022 年 2 月 24 日		
	研究所 担スト /様式E (更新)	【千葉大学医学部附属 病院】 【東京都済生会中央病 院】 · 2021年8月17日		・2022 年 2 月 24 日		
	医薬品 添付文書	テセントリク点滴静注 (アテゾリズマブ)	2版: 2020 年 12 月	テセントリク点滴静注(ア テゾリズマブ)	4版: 2022 年 2 月	改訂のため

実施計画	2021年10月26日公表情 報	作成日: 2022 年 2 月 24 日		
実施医療機関 の要件	参考書式2-2 実施医療 機関の要件各施設確認 シート(29 施設 分)20200820	参考書式 2-2 実施医療機 関の要件各施設確認シート(30施設分)_20220224	施設数変更のため	
・NMC-CJLSG1902 実施計画 (様式第一) 20220224 ・2-2. NMC-CJLSG1902 臨床研究実施計画事項変更届書 (様式第二) 20220222 ・研究分担医師リスト (統一書式 1) 20220224 ・利益相反管理計画 (様式 E),研究分担医師リスト(別添) 20220217 ・【NMC-CJLSG1902】参加予定医療機関一覧_20220217 ・テセントリク点滴静注(アテゾリズマブ)第 4 版 ・参考書式 2-2 実施医療機関の要件各施設確認シート(30 施設分)_2022022				
備考	【施知】(1 施設) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・参加予定医療機関一覧に記載さ	されたが、jRCT 未登	

- *1:「変更内容」は、「別紙のとおり」と記載の上、別紙や実施計画事項変更届出書(省令様式第2)の内容を添付して差し支えない。
- *2:主要評価項目報告書を提出する場合は、添付すること。
- 注)本書式は研究責任(代表)医師が作成し、認定臨床研究審査委員会 委員長に提出する。

2022年3月18日

審査結果通知書

研究責任 (代表) 医師 伊勢赤十字病院 呼吸器内科 井谷 英敏 殿

> 認定臨床研究審査委員会 独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター臨床研究審査委 員会 (担当地方厚生局) 東海北陸厚生局



審査依頼のあった件についての審査結果を下記のとおり通知いたします。

記

_				
実施計画番号* ¹ (jRCT番号)	jRCTs041200032			
研究名称	高齢者非扁平上皮非小細胞肺癌に対するカルボプラチン・ペメトレキセド・アテゾ リズマブ併用後ペメトレキセド・アテゾリズマブ維持療法の第2相試験 (CJLSG1902)			
審査事項	□臨床研究の実施の適否(新規審査依頼書(西暦 年 月 日付)) ■臨床研究の継続の適否 ■実施計画の変更(変更審査依頼書(2022年2月24日付)) (□主要評価項目報告書の提出) □疾病等報告 (□医薬品疾病等報告書(西暦 年 月 日付)) (□医療機器疾病等又は不具合報告書(西暦 年 月 日付)) □声生医療等製品疾病等又は不具合報告書(西暦 年 月 日付)) □定期報告(定期報告書(西暦 年 月 日付)) □重大な不適合(重大な不適合報告書(西暦 年 月 日付)) □をの他(□をの他(□)□をの他(□に通知書(西暦 年 月 日付))□をの他(□臨床研究の中止(中止通知書(西暦 年 月 日付))□にに研究の終了(終了通知書(西暦 年 月 日付))□ににはいる。			
	■委員会審査 (審査日: 2022年3月17日)			
審査区分	□簡便な審査(審査日:西暦 年 月 日)			
	□緊急な審査(審査日:西暦 年 月 日)			
審査結果	■承認 □不承認 □継続審査			
「承認」以外の 場合の理由等				
意見*2	なし			
備考*3	地方厚生局へ実施計画を提出した日付および公表された日付を、当該認定臨床研究審査委員会へ報告すること。			
. 1 AC +0 FED - 1- +T n+				

- *1:新規審査依頼時は記載不要。
- *2:新規審査に係る臨床研究の実施の適否及び実施計画の変更に係る臨床研究の継続の適否以外の審査意見業務について「意見」がある場合は、認定臨床研究審査委員会は、認定臨床研究審査委員会の意見報告書(統一書式13)にて地方厚生局へ報告する。
- *3:意見以外の研究責任医師への連絡事項がある場合には、記載すること。
- 注) 本書式は認定臨床研究審査委員会 委員長が作成し、研究責任(代表) 医師に提出する。

整理番号	C2020-001

委員リスト

氏名	所属	性別	構成 要件	出欠	備考
委員長 中井 正彦			1	0	
副委員長 小林 麗	独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター 脳神経内科 医長	女	1	0	
片岡 政人	独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター 外科 統括診療部長兼外科医長	男	1	×	
佐藤 智太郎	独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター 整形外科 医長 医療情報管理部長	男	1	×	-
松尾 恵太郎	愛知県がんセンター研究所 がん予防研究分野 分野長	男	1	×	
鍬塚 八千代	名古屋大学医学部附属病院 先端医療開発部 病院講師	女	1	0	e.
串田 正克	串田正克法律事務所 弁護士	男	2	0	
後藤 もゆる	後藤·鈴木法律事務所 弁護士	女	2	0	÷
安藤 明夫	中日新聞社 編集局 編集委員	男	3	0	
石田 勢津子	名古屋外国語大学 名誉教授	女	3	0	
森川 ゆず	一般市民	女	3	0	

- ・性別:男/女を記載
- ・構成要件:以下の番号を記載
 - 1 医学又は医療の専門家
 - 2 臨床研究の対象者の保護及び医学又は医療分野における人権の尊重に関して理解のある法律に関する専門家又は生命倫理に関する識見を有する者
 - 3 1及び2に掲げる者以外の一般の立場の者
- ・ 出欠:以下の記号を記載
 - 〇 (出席し、かつ当該研究等に関与しない委員)
 - (出席したが、当該研究等に関与するため審議及び採決に不参加の委員)
 - ×(欠席した委員)
- ・以下の要件を確認し☑する

☑同一の医療機関 (当該医療機関と密接な関係を有するものを含む。) に所属している者が 半数未満である。

☑委員会設置者の所属機関に属しない者が2名以上含まれている

評価書を提出した技術専門員の専門分野

計画目と成出した次州 (計1) (2)					
	専門分野	備考			
□対象疾患領域	□臨床薬理学				
口生物統計家	□医療機器	+:			
口再生医療	□その他:				

注)委員リスト等については、認定委員会における管理上必要がある場合に使用すること。

高齢者非扁平上皮非小細胞肺癌に対するカルボプラチン・

ペメトレキセド・アテゾリズマブ併用後ペメトレキセド・

アテゾリズマブ維持療法の第2相試験: CILSG1902

A phase 2 study of atezolizumab with carboplatin plus pemetrexed fo

llowed by maintenance atezolizumab with pemetrexed for elderly pati

ents with advanced non-squamous non-small cell lung cancer: CJLS

G1902

研究計画書番号: NMC-CILSG1902

Version 2 2020年 5月11日

研究代表医師所属:伊勢赤十字病院 呼吸器内科

研究代表医師名:井谷 英敏

臨床研究登録番号:[iRCT登録番号]

本文書中の情報は、本臨床研究の直接関係者(実施医療機関の管理者、実施医療機関事務局、研究 代表医師、研究責任医師、臨床研究協力者及び認定臨床研究審査委員会等)に限定して提供してい ます。したがって、臨床研究に参加する研究対象者から同意を取得する場合を除き、研究代表医師の 事前の同意なしに、本臨床研究と関係のない第三者に情報を開示することはできません。

1. 研究計画書要旨

1.1. 概要

試験の根拠と目的

化学療法未施行である75歳以上の高齢者非扁平上皮非小細胞肺癌患者に対して、カルボプラチン・ペメトレキセド・アテゾリズマブ併用後ペメトレキセド・アテゾリズマブ維持療法に対する有効性と安全性を検討すること。

目的および評価項目

目的	評価項目
主要 ● 化学療法未施行である75歳以上の高齢者非扁平上皮非小細胞肺癌患者に対するカルボプラチン・ペメトレキセド・アテゾリズマブ併用後ペメトレキセド・アテゾリズマブ維持療法の有効性を検討すること。	● 無増悪生存期間
副次的 ■ 化学療法未施行である75歳以上の高齢者 非扁平上皮非小細胞肺癌患者に対するカルボプラチン・ペメトレキセド・アテゾリズマ ブ併用後ペメトレキセド・アテゾリズマブ維 持療法の有効性を検討すること。	 ◆ 全生存期間 ◆ 無増悪生存割合 ◆ 奏効割合 ◆ PD-L1 TPS発現別無増悪生存期間 ◆ PD-L1 TPS発現別全生存期間 ◆ PD-L1 TPS発現別無増悪生存割合 ◆ PD-L1 TPS発現別奏効割合
● 化学療法未施行である75歳以上の高齢者 非扁平上皮非小細胞肺癌患者に対するカ ルボプラチン・ペメトレキセド・アテゾリズマ ブ併用後ペメトレキセド・アテゾリズマブ維 持療法の安全性を検討すること。	● 有害事象発生割合

対象

主な選択基準

以下の全ての項目を満たすものとする。

- 1) 本臨床研究登録前に試験内容の十分な説明が行われた後、患者本人から文書による同意が得られている。
- 2) 同意取得時年齢が75歳以上の患者。
- 3) 組織診または細胞診で腺癌、大細胞癌(大細胞神経内分泌癌は除く)、分類不能癌のいずれかであることが確認されている。非小細胞混合組織像(扁平上皮と非扁平上皮)が得られた腫瘍を伴う患者については、病理医の判定にて50%以上の組織で非扁平上皮である場合は適格とする。
- 4) 組織あるいは細胞診検体にてEGFR遺伝子変異(uncommon mutationも含めた)、ALK融合遺伝子が共に陰性であることが確認されている。また、PD-L1(22C3抗体によるTPS)発現の結果が判明している。
- 5) 根治的放射線療法が不能なIII期、IV期、または術後再発の患者。
- 6) 症状のある脳転移がない。髄膜癌腫症がない。ただし、放射線治療によって神経学的に回復した状態(CTCAE v5.0 grade0-1程度)が登録前2週間以上の間、維持できている場合は適格とする(2週間前の同一曜日は可)。(脳転移に対するステロイド投与についてはプレドニゾロン換算で10mg/日以下相当量であれば登録可とする)
- 7) Grade3以上の上大静脈症候群・心嚢液貯留・胸水・腹水のいずれも有さない。胸水に関しては、 ユニタルク、ピシバニールの胸腔内注入後、排液を中止して2週間経過した時点で、Grade3以上 の胸水がみられない場合は登録可能とする。
- 8) RECIST v.1.1に基づく測定可能病変を有する。
- 9) 進行期肺癌(IV期)としての細胞障害性抗がん剤、免疫チェックポイント阻害剤未治療例である。 術前・術後化学療法(細胞障害性抗がん剤に限る)については、最終投与が本臨床研究登録の 6ヵ月以上前であれば許容される。
- 10) 本臨床研究登録の6ヵ月以内の根治的化学放射線療法の治療歴がない。根治的放射線療法単独の場合は最終照射から6ヵ月経過していること。根治的化学放射線療法の場合は、化学療法あるいは放射線療法のどちらか終了が遅い方から6ヵ月以上経過していること。術前放射線照射(術前補助化学放射線療法としての放射線治療)についても同様に、最終治療から6ヵ月経過していれば適格とする。
- 11) 登録時に、先行する治療や処置から一定の期間が経過している。(同一曜日は登録可)
- 12) ECOG Performance Statusが0または1。
- 13) 主要臓器に高度な障害がなく、試験治療開始時の臨床検査が規準を満たす(登録前14日以内 の最新検査値、同一曜日は可)。

14) 試験治療開始日より12週間以上の生存が期待できる患者。

主な除外基準

以下の項目のいずれかに該当する場合は登録できない。

- 1) 活動性の重複がんを有する患者。
- 2) 他のがん種に対する手術、放射線療法、化学療法いずれかの治療歴がある患者。ただし、他の がん種に対する手術、放射線療法、ホルモン療法は、終了後3年以上経過しており完治と評価で きる患者は登録可能。他のがん種に対する術後補助化学療法としての経口抗がん剤治療は、内 服終了から5年以上経過しており完治と評価できる患者は登録可能。
- 3) ドレナージなどの外科的処置を要する局所の感染症または全身性の活動性感染症を有する患者。
- 4) HBs抗原陽性の患者。あるいはHBc抗体陽性 and/or HBs抗体陽性で、HBV-DNA陽性である 患者。
- 5) 活動性結核の患者。(標準治療を完遂し、活動性がないと考えられる場合は登録可とする)
- 6) 症状を有する脳血管障害の合併、あるいは登録前1年以内の既往がある患者。
- 7) 登録前1年以内に発症した、心筋梗塞又は不安定狭心症を含むコントロール不良もしくは重篤な心血管病変。NYHA Class II 以上のうっ血性心不全。継続的な治療を有する重篤な不整脈を合併する患者。
- 8) コントロール不能な気管支肺出血・血痰を有する患者。
- 9) CTで明らかな間質性肺疾患の所見が確認できる患者。CTにて間質性肺疾患が明らかでない場合でも、過去に間質性肺疾患としてステロイドの内服もしくは点滴療法を受けた患者。
- 10) 6ヶ月以内の姑息的放射線治療にて肺野に30Gy以上の放射線が照射された患者。
- 11) 自己免疫疾患を合併している、もしくはステロイド療法を必要とした自己免疫疾患の既往がある患者。
- 12) 自己免疫疾患以外でステロイド剤の継続的な全身投与(内服または静脈内)を要する患者および免疫抑制剤を使用中の患者。ただし、脳転移に対するステロイド投与についてはプレドニゾロン換算で10mg/日以下相当量であれば登録可。
- 13) 脊髄圧迫症の患者。
- 14) 消化管閉塞、腹膜癌腫症を有する患者。
- 15) 重篤な過敏症の既往を有する、試験薬の成分・添加物に過敏症を有する患者。
- 16) 臨床上問題となる精神疾患により本臨床研究への登録が困難と判断される患者。
- 17) その他、担当医師が不適当と判断した患者。

研究デザインの概要

多施設共同非盲検単群試験

目標症例数

60例 (PD-L1 TPS 50%未満 約40例、50%以上 約20例)

治療群および治療期間

導入療法:カルボプラチン Area under the concentration curve (AUC) 5+ペメトレキセド 500mg/m²+ア テゾリズマブ1200mg/bodyを3週毎に最大4コースまで繰り返し投与する。

維持療法:ペメトレキセド 500mg/m²+アテゾリズマブ1200mg/bodyを3週毎に繰り返し投与する。アテゾリズマブは増悪あるいは臨床的有益性(病勢コントロール可能かつ有害事象のコントロールが可能)が消失するまで継続する。ペメトレキセドは増悪あるいは認容できない毒性が発現するまで継続する。

(本臨床研究における治療期間とは、試験治療の中止または試験完了に該当するまでの期間とする)

研究期間

jRCTに登録され公表された日を本臨床研究が開始された日とし、総括報告書の概要をjRCTに記録することにより公表した日を本臨床研究が終了した日とする。

研究対象者登録期間: 研究を開始した日から2年0ヵ月

観察(追跡)期間: 臨床研究開始から最終研究対象者登録後1年6ヵ月

総研究期間: 5年0ヵ月 (予定期間: 2020年5月から2025年4月まで)